

図書目録

2019



樹村房
JUSONBO

も く じ

図 書 館	1
学校図書館	45
博 物 館	58
教 育	67
心 理	79
心理・保育	85
保 育	86
福 祉	93
秘書・ビジネス	97
情 報	103
食品・栄養	104
＊	
書 名 索 引	111
著者名索引	114

▶ご注文について

- ・この目録中の価格は、2019年4月末の在庫品、および近刊書についてのものです。重版の際、定価を変更することがあります。その節はご了承ください。なお、表示価格はすべて本体価格です。
- ・ご注文は、お近くの書店を通じてお願いいたします。また、小社のウェブサイトからもご購入いただけます。ご購入方法は、ウェブサイトよりご確認ください。
- ・テキストとしてのご採用検討見本は、直接小社にご連絡ください。

▶小社の情報発信について

- ・小社では、情報発信のために Twitter アカウント (@jusunbo) を運営しています。ウェブサイトと併せてご確認ください。



株式会社 **樹村房**
JUSONBO

〒112-0002

東京都文京区小石川 5-11-7

Tel. 03-3868-7321 Fax. 03-6801-5202

振替口座：00190-3-93169

URL <http://www.jusunbo.co.jp/>

E-mail webinfo@jusunbo.co.jp

高山正也・植松貞夫 監修

現代図書館情報学シリーズ

—全12巻—

わが国において、図書館学、図書館情報学が本格的に大学で教育・研究されるのは、1950年公布の「図書館法」による司書養成制度を受けた1951年からであった。現在、それから数えて半世紀以上の歴史が刻まれている。この間、図書館を取り巻く社会、経済、行政、技術等の環境は大きく変化し、それに応じて「図書館法」と「図書館法施行規則」は逐次改定されてきた。当然、その時代の要請をうけ司書養成科目も数度にわたって改変をみている。

小社では、1980年より「図書館学シリーズ」（全9巻）を刊行、その後、2000年の「図書館法施行規則」の改正によるカリキュラムの変更に対応した「新・図書館学シリーズ」（全12巻）を刊行し好評を博してきた。

2008年6月、「図書館法」の改正が行われ「大学において文部科学省令で定める図書館に関する科目を履修したもの」が司書となる資格を有すると新たに定められた。「大学における図書館に関する科目」が明確化されたのである。

そして、2010年4月の「図書館法施行規則」の改正において司書資格取得の新たな科目構成と単位数による省令科目が決定され、2012年4月より実施される運びとなった。

そこで、この改定・施行にあたり、「新・図書館学シリーズ」を「現代図書館情報学シリーズ」と改称して新発足させた。本シリーズは一新された司書養成課程の内容に即応しつつ、さらに最新の情報を盛り込んで、資格取得に向けた標準的テキスト群をめざして刊行するものである。

ISBN978-4-88367-201-1

1 図 書 館 概 論

高山正也・岸田和明 編集
逸村 裕
渋谷嘉彦
平野英俊

A5判・並製 195頁 本体2,000円＋税
初版2011年

■デジタル環境の進化が激しい昨今、図書館は、社会情報化の基盤としても期待されている。そこで働く司書は、日本の図書館を主導的に指導・管理するために生まれた知的専門職である。本書では、司書の知的基盤である、図書館の意義や機能、種類、史的発展、図書館組織の運営、図書館専門職の条件、さらには図書館情報学の関連・類縁学術分野の理論の紹介等、図書館情報学の内容を、あるべき水準で習得できるよう記述した。

〈主な内容〉

- 1章 図書館の意義と機能
- 2章 図書館の種類
- 3章 図書館の成立と展開
- 4章 図書館の経営と組織
- 5章 図書館に関係する機関・団体
- 6章 図書館を支える諸学問
- 7章 将来の展望

[資料] 公立図書館の設置及び運営上の望ましい基準／図書館法／国立国会図書館法（抄）／ユネスコ公共図書館宣言 1994年

ISBN978-4-88367-271-4

1 改訂 図 書 館 概 論

高山正也・岸田和明 編著
逸村 裕
平野英俊

A5判・並製 209頁 本体2,000円＋税
第二版2017年

■司書は、日本の図書館を指導・管理するための専門職である。本書は、司書の知的基盤である、図書館の意義や機能、種類、史的発展、図書館組織の運営、図書館専門職の条件、さらには図書館情報学の関連・類縁学術分野の理論の紹介等、図書館情報学の内容をあるべき水準で習得できるよう記述した。改訂にあたっては、図書館を取り巻く環境の変化に対応し、記述内容の更新・向上を図った。

〈主な内容〉

- 1章 図書館とその歴史
 - 2章 図書館の機能とサービス
 - 3章 公共図書館
 - 4章 公共図書館以外の各種図書館
 - 5章 組織としての図書館
 - 6章 図書館に関係する機関・団体
 - 7章 将来の展望
- 付章 図書館を支える諸学問

[資料] 図書館の設置及び運営上の望ましい基準／図書館法／国立国会図書館法（抄）／ユネスコ公共図書館宣言 1994年

ISBN978-4-88367-202-8

② 図書館制度・経営論

糸賀雅児・薬袋秀樹 編集

市川恵理

内野安彦

萩原幸子

桑原芳哉

高山正也

鎌水三千男

A5判・並製 216頁 本体2,000円＋税

初版2013年

■図書館の「制度」「経営」という実務的な内容を、最新の法規・基準の紹介と経営の具体例を随所に織り込みながら平易に解説。司書課程のテキスト及び、図書館の実務経験を積んだ有資格者の学び直しにも有用な書。

〈主な内容〉

序章 図書館における制度と経営

I部 制度論

1章 図書館制度の概観

2章 日本国憲法，教育基本法，地方自治法等

3章 図書館法

4章 他館種の図書館に関連する法規

5章 子どもの読書活動，文字・活字文化の振興に関連する法規

6章 図書館のサービス・経営に関連する法規

7章 図書館政策

II部 経営論

1章 図書館の公共性

2章 公共経営としての図書館経営

3章 図書館の組織と職員

4章 図書館の財政と予算

5章 図書館における計画とマーケティング

6章 図書館の経営評価

7章 図書館の管理形態の多様化

ISBN978-4-88367-203-5

③ 図書館情報技術論

杉本重雄 編集

阪口哲男

永森光晴

原田隆史

藤田岳久

A5判・並製 208頁 本体2,000円＋税

初版2014年

■ネットワークが情報流通の基盤となっている現代では、図書館においても情報技術を活用した上質なサービスを提供することが求められている。本書では、コンピュータやネットワーク等の基本的な事項はもちろん、図書館業務や情報検索等の情報サービスの場面で必要となる技術についても解説。図書館情報技術の未来について考える力を養うことを目標に記述している。

〈主な内容〉

1章 情報技術と図書館

2章 コンピュータとネットワークの基礎知識

3章 インターネットを利用した情報の発信

4章 電子文書と電子出版，電子書籍

5章 図書館システム

6章 ネットワーク情報資源とメタデータ

7章 図書館サービスにおけるネットワーク情報資源の利用

8章 図書館の情報システムの安全性と信頼性

9章 ネットワーク社会の中での図書館サービス

ISBN978-4-88367-204-2

4 図書館サービス概論

宮部 頼子 編集
逸村 裕
荻原 幸子
齋藤 泰則
松本 直樹
宮原志津子

A5判・並製 214頁 本体2,000円＋税
初版2012年

■図書館は、それぞれが独自の文化的・地域的・社会的な背景を有している。そのため、図書館サービスを行うにはそれらを効果的に反映した理論・思想が必要である。すべての人々が、図書館を媒介として等しく必要な知識・情報を入手し、それによって豊かな生活を享受できるようになるためには図書館は何をすべきかについて、本書を通して、読者が考えを深めていけるように配慮して記述した。

〈主な内容〉

- 1章 図書館サービスの意義と理念
- 2章 公共図書館サービスの変遷
- 3章 図書館サービスの種類と方法
- 4章 資料提供サービス
- 5章 情報提供サービス
- 6章 利用対象別サービス
- 7章 図書館サービスとコミュニケーション
- 8章 図書館サービスと著作権
- 9章 図書館サービスの協力と連携
- 10章 図書館サービスの課題と展望

ISBN978-4-88367-294-3

4 改訂 図書館サービス概論

高山 正也・村上篤太郎 編著
青柳 英治
逸村 裕
松本 直樹
宮原志津子

A5判・並製 237頁 本体2,000円＋税
第二版2019年

■今日は、デジタル技術による時間空間をも超越するコミュニケーションの時代へという大きなパラダイムシフトの最中にあるといえる。このような社会環境のもとで求められる図書館サービスのあり方に配慮し、内容構成を見直した改訂版。

〈主な内容〉

- 1章 図書館サービスの意義と理念
- 2章 公共図書館サービスの変遷
- 3章 図書館サービスとコンプライアンス
- 4章 資料提供サービス
- 5章 情報提供サービス
- 6章 図書館サービスの協力と連携
- 7章 課題解決支援サービス
- 8章 図書館利用に障害のある人へのサービス
- 9章 超高齢社会における図書館高齢者サービス
- 10章 利用者とのコミュニケーション
- 11章 図書館サービスの課題と展望

ISBN978-4-88367-205-9

⑤ 情 報 サ ー ビ ス 論

山 崎 久 道 編 集
大 庭 一 郎
渋谷 嘉 彦
杉 江 典 子
原 田 智 子
松 下 鈞
村 上 篤 太 郎

A 5 判・並製 209頁 本体2,000円＋税
初版2012年

■現代の図書館では、資料提供のみでなく情報提供にも軸足をのけた機動的で充実した情報サービスが求められる一方、検索エンジンにはない付加価値のあるサービスの提供が課題となっている。本書は、図書館における情報環境の変化、情報サービスの意義、種類と特徴、レファレンスサービスの運営方法・課題、データベースでの検索、情報資源の特質や構成・種類、発信型情報サービス、利用者教育の動向について記述した。図書館を取り巻く環境条件の把握と、適切な情報サービスを構想・評価する思考力のために活用してほしい。

〈主な内容〉

- 1 章 情報社会と図書館
- 2 章 図書館による情報サービスの意義と実際
- 3 章 レファレンスサービスの理論と実際-1
- 4 章 レファレンスサービスの理論と実際-2
- 5 章 情報検索とは何か
- 6 章 発信型情報サービスの展開
- 7 章 利用者教育の現状と展望
- 8 章 各種情報源の特徴と利用法

ISBN978-4-88367-295-0

⑤ 改訂 情報サービス論

山 崎 久 道・原 田 智 子 編 著
小 山 憲 司
杉 江 典 子
村 上 篤 太 郎

A 5 判・並製 239頁 本体2,000円＋税
第二版2019年

■図書館における情報環境の変化、情報サービスの意義、種類と特徴、レファレンスサービスの運営方法・課題、データベースでの検索、情報資源の特質や構成・種類、発信型情報サービス、利用者教育の動向について記述した。図書館の環境条件の把握と、適切な情報サービスを構想する力を身につけることができるよう編集。初版刊行後の情報サービスを取り巻く環境の変化に対応し、内容の充実を図った改訂版。

〈主な内容〉

- 1 章 情報社会と図書館
- 2 章 図書館による情報サービスの意義と実際
- 3 章 レファレンスサービスの理論と実際-1：
情報探索行動とレファレンスプロセス
- 4 章 レファレンスサービスの理論と実際-2：
レファレンスサービスの実施にかかわる具体的
問題
- 5 章 情報検索サービスの理論と方法
- 6 章 発信型情報サービスの展開
- 7 章 利用教育の現状と展望
- 8 章 各種情報資源の特徴と利用法

ISBN978-4-88367-206-6

6 児 童 サ ー ビ ス 論

植松貞夫・鈴木佳苗 編集
岩崎 れい
河西由美子
高桑弥須子
平澤佐千代
堀 川 照 代

A 5 判・並製 191頁 本体2,000円＋税
初版2012年

■児童サービスの理論面・技術面・実践面に関する基礎的な内容，および現状と課題を体系的に解説した一冊。巻末には豊富な資料も掲載。

〈主な内容〉

- 1 章 読書の意義
- 2 章 児童サービスの意義と歴史
- 3 章 児童サービスの種類と内容
- 4 章 児童サービスの管理・運営
- 5 章 児童資料の種類と特性
- 6 章 乳幼児サービス
- 7 章 ヤングアダルトサービス
- 8 章 学校図書館へのサービス
- 9 章 地域と公共図書館
- 10章 児童サービスの課題と展望

[資料] 子どもの読書活動の推進に関する法律／
ユネスコ公共図書館宣言 1994年／大阪府立夕
陽丘図書館 児童書資料（作品類）選択基準／
大阪市立中央図書館 資料収集方針（抜粋）／
倉吉市立図書館 ヤングアダルト資料選定基準
／ブックスタート 赤ちゃん絵本リスト

ISBN978-4-88367-207-3

7 情 報 サ ー ビ ス 演 習

原田智子 編集
江草由佳
小山 憲 司

A 5 判・並製 213頁 本体2,000円＋税
初版2012年

■信用にたる情報の獲得に必要な知識と技術を学べるよう編集。信頼性の高いレファレンスサービスを行うことができる図書館司書の養成に向けて，実践的教育を意識して記述した。

〈主な内容〉

- I 部 情報サービス演習の設計から準備まで
- 1 章 情報サービスの設計と評価
- 2 章 情報サービス演習の準備
- II 部 情報サービス演習の実際
- 3 章 情報資源の探し方
- 4 章 Web ページ、Web サイトの探し方
- 5 章 図書情報の探し方
- 6 章 雑誌および雑誌記事の探し方
- 7 章 新聞記事の探し方
- 8 章 言葉・事柄・統計の探し方
- 9 章 歴史・日時の探し方
- 10章 地理・地名・地図の探し方
- 11章 人物・企業・団体の探し方
- 12章 法律・判例・特許の探し方
- 13章 II 部に関する演習問題
- 情報サービスのための情報資源の構築と評価
- 14章 レファレンスコレクションの整備
- 15章 発信型情報サービスの構築と維持管理

ISBN978-4-88367-267-7

7 改訂 情報サービス演習

原 田 智 子 編 著
江 草 由 佳
小 山 憲 司

A 5 判・並製 221頁 本体2,000円＋税
第二版2016年

■ウェブ情報資源，レファレンスブックの全面的な見直しを行い，演習問題も更新した改訂版。情報発信時代の図書館に必要な情報サービスを，実践的に学ぶことができるように編集した。

〈主な内容〉

- I 部 情報サービス演習の設計から準備まで
- 1 章 情報サービスの設計と評価
- 2 章 情報サービス演習の準備
- II 部 情報サービス演習の実際
- 3 章 情報資源の探し方
- 4 章 ウェブページ，ウェブサイトの探し方
- 5 章 図書情報の探し方
- 6 章 雑誌および雑誌記事の探し方
- 7 章 新聞記事の探し方
- 8 章 言葉・事柄・統計の探し方
- 9 章 歴史・日時の探し方
- 10 章 地理・地名・地図の探し方
- 11 章 人物・企業・団体の探し方
- 12 章 法律・判例・特許の探し方
- 13 章 II 部に関する演習問題
- III 部 情報サービスのための情報資源の構築と評価
- 14 章 レファレンスコレクションの整備
- 15 章 発信型情報サービスの構築と維持管理

ISBN978-4-88367-208-0

8 図書館情報資源概論

高山正也・平野英俊 編集
岸 田 和 明
岸 美 雪
小 山 憲 司
村上篤太郎

A 5 判・並製 192頁 本体2,000円＋税
初版2012年

■図書館情報資源について，文字による記録から，映像・音響，さらには印刷・出版から電子・ネットワーク情報資源まで幅広く，現在から近未来へ至る変遷を含めて概観し，図書館での取り扱いに言及。また，図書館コレクションの編成・構築の在り方，情報資源のライフサイクルにおける図書館の位置づけを明確にした。

〈主な内容〉

はじめに：図書館の仕事と「図書館情報資源概論」の範囲

- 1 章 図書館情報資源とは何か 有形出版物としての図書館情報資源／無形出版物としての図書館情報資源：ネットワーク情報資源
- 2 章 図書館情報資源の種類と特質 有形出版物としての「図書館資料」／無形出版物としてのネットワーク情報資源／政府刊行物と地域資料／人文・社会・自然科学，および生活分野の情報資源と特性
- 3 章 図書館情報資源の収集とコレクション構築 コレクション構築とそのプロセス／資料選択のプロセス／資料収集のプロセス／資料の蓄積・保管のプロセス／コレクションの評価・再編のプロセス
- 4 章 情報資源の生産・流通と図書館 情報資源の生産としての出版／日本の商業出版と流通／学術出版と円滑な流通促進の取り組み／図書館蔵書のデジタル化／情報資源の生産・流通と図書館コレクション利用の権利

ISBN978-4-88367-209-7

9 情 報 資 源 組 織 論

田 窪 直 規 編 集
小 林 康 隆
原 田 隆 史
山 崎 久 道
山 本 昭
渡 邊 隆 弘

A 5 判・並製 209頁 本体2,000円＋税
初版2011年

■新省令科目で、従来の「資料組織概説」から改名された「情報資源組織論」の内容を網羅し、かつ旧科目の事項も網羅した。前書の『三訂資料組織概説』の刊行以降に大きな動きのあった記述目録法において、「国際目録原則」の策定、「RDA」の刊行について解説。動きの激しい情報通信技術の最新動向にも触れ、最新情報を盛り込んだテキスト。大学の教科書として、初学者が読んでもわかりやすく、考え方や背景的な知識が身につくように留意して記述した。

＜主な内容＞

- 1 章 情報資源組織：その目的・意義と概要
- 2 章 目録法
- 3 章 主題組織法
- 4 章 分類法
- 5 章 語による主題組織法：自然語、シソーラス、件名標目表
- 6 章 情報通信技術と情報資源組織
- 7 章 書誌コントロール
- 8 章 （補章）索引・抄録

ISBN978-4-88367-259-2

9 改訂 情報資源組織論

田 窪 直 規 編 著
岸 田 和 明
小 林 康 隆
時 実 象 一
山 崎 久 道
渡 邊 隆 弘

A 5 判・並製 201頁 本体2,000円＋税
第二版2016年

■初版にあたる『情報資源組織論』の刊行から5年が経過、この間に情報資源組織の世界で起こった種々の動きを反映した改訂版が完成。NDC 新訂10版への対応、RDA への踏み込んだ言及、書誌情報・典拠情報の LOD 化についての解説に加え、MARC フォーマットに代わるものとして提案されている BIBFRAME についても触れ、最新の内容としている。わかりやすい記述とともに各章間の連携にも十分配慮した、初学者向けテキストの決定版。

＜主な内容＞

- 1 章 情報資源組織：その目的・意義と概要
- 2 章 目録法
- 3 章 情報通信技術を活用した書誌情報とメタデータの作成・提供
- 4 章 主題組織法
- 5 章 分類法
- 6 章 語による主題組織法：自然語、シソーラス、件名標目表
- 7 章 書誌コントロール
- 8 章 （補章）索引・抄録

ISBN978-4-88367-210-3

10 情報資源組織演習

小西和信・田窪直規 編集
川村敬一
小林康隆
時実象一
鵜田拓哉
松井純子
渡邊隆弘

A5判・並製 263頁 本体2,000円＋税
初版2013年

■情報資源組織を学ぶ際の演習書。図書館司書が「情報資源の善き利用者」となるために必要な、情報資源組織の理論や知識、技術を実践的に習得できる。各章の演習問題は、関連の参考図書がなくても解くことができるように作成。シリーズ第9巻『情報資源組織論』と連携を図っている。

＜主な内容＞

- I部 目録編
- 1章 目録法
- 2章 目録作成の実際：図書
- 3章 目録作成の実際：図書以外の資料
- 4章 目録作成の実際：書誌階層構造
- 5章 書誌ユーティリティによる目録作成
- II部 分類・件名編
- 6章 主題組織法
- 7章 分類作業の実際(1)
- 8章 分類作業の実際(2)
- 9章 件名作業の概要
- III部 応用編
- 10章 ネットワーク情報資源のメタデータ
- 11章 索引・抄録作成法

ISBN978-4-88367-280-6

10 改訂 情報資源組織演習

小西和信・田窪直規 編著
川村敬一
小林康隆
時実象一
鵜田拓哉
松井純子
渡邊隆弘

A5判・並製 263頁 本体2,000円＋税
第二版2017年

■『日本十進分類法』新訂10版に対応した改訂版。情報資源組織の理論を実践的に身につけるための教科書。初版の方針を踏襲し、各章の演習問題は、関連の参考図書がなくても解くことができるように作成。シリーズ第9巻『改訂 情報資源組織論』と連携を図っている。

＜主な内容＞

- I部 目録編
- 1章 目録法
- 2章 目録作成の実際：図書
- 3章 目録作成の実際：図書以外の資料
- 4章 目録作成の実際：書誌階層構造
- 5章 書誌ユーティリティによる目録作成
- II部 分類・件名編
- 6章 主題組織法
- 7章 分類作業の実際(1)
- 8章 分類作業の実際(2)
- 9章 件名作業の概要
- III部 応用編
- 10章 ネットワーク情報資源のメタデータ
- 11章 索引・抄録作成法

ISBN978-4-88367-211-0

11 図 書 ・ 図 書 館 史

佃 一 可 編集

久野 淳一

佐藤 達生

鈴木 良雄

呑海 沙織

中田 節子

山田 真美

A5判・並製 226頁 本体2,000円＋税

初版2012年

■図書館の歴史理解のために、古代・中世・近世・近・現代のわが国における、「知識」「図書館」の輸入と発展について、時代背景を含めて記述した。

〈主な内容〉

- I 編 古代知識の集積と図書館のはじまり
- 1 章 知識集積の形・知識の蓄積
- 2 章 ギリシャ思想と古代ローマの図書館
- 3 章 古代中国の図書館
- 4 章 インド・ナールンダ大学図書館と仏教伝播
- 5 章 古代日本の図書館
- II 編 中世社会の思想と図書館
- 6 章 宗教図書館と大学
- 7 章 宋・元代の図書館と中世日本の文庫
- III 編 近世図書館思想の広がりと様々な図書館
- 8 章 ルネッサンスと図書館思想
- 9 章 近世日本の文庫活動
- 10 章 明の永楽大典と清の四庫全書
- IV 編 近・現代社会と図書館
- 11 章 近代社会と図書館
- 12 章 日本の近代化と図書館
- 13 章 20世紀の図書館
- 14 章 第二次世界大戦後の日本社会の動きと図書館
- 15 章 これからの図書館

ISBN978-4-88367-212-7

12 図 書 館 施 設 論

植松 貞夫

A5判・並製 186頁 本体2,000円＋税

初版2014年

■図書館活動・サービスを展開する“器”である図書館施設。その図書館施設について、地域計画、建設計画、構成要素等を解説した一書。司書資格取得を目指す学生に限らず、実際に建築の必要性に直面している図書館長や職員、教育委員をはじめ行政関係者、図書館建築に興味・関心を持つ人々など、幅広い読者を想定して記述した。

〈主な内容〉

- 1 章 図書館機能とその建築
- 2 章 地域計画
- 3 章 図書館の建設
- 4 章 図書館の建築計画
- 5 章 館内環境の計画
- 6 章 施設の維持管理・災害対策
- 7 章 参考となる図書館建築

高山正也・植松貞夫 監修

現代図書館情報学シリーズ

—全12巻構成—

各巻A 5判 平均200頁 本体2,000円＋税

- | | |
|------------------|------------------|
| 1 改訂 図 書 館 概 論 | 高山正也 編集
岸田和明 |
| 2 図書館制度・経営論 | 糸賀雅児 編集
葉袋秀樹 |
| 3 図書館情報技術論 | 杉本重雄 編集 |
| 4 改訂 図書館サービス概論 | 高山正也 編集
村上篤太郎 |
| 5 改訂 情報サービス論 | 山崎久道 編集
原田智子 |
| 6 児童サービス論 | 植松貞夫 編集
鈴木佳苗 |
| 7 改訂 情報サービス演習 | 原田智子 編集 |
| 8 図書館情報資源概論 | 高山正也 編集
平野英俊 |
| 9 改訂 情報資源組織論 | 田窪直規 編集 |
| 10 改訂 情報資源組織演習 | 小西和信 編集
田窪直規 |
| 11 図 書 ・ 図 書 館 史 | 佃 一 可 編集 |
| 12 図 書 館 施 設 論 | 植松貞夫 著 |

高山正也・植松貞夫 監修

新・図書館学シリーズ —全12巻—

明治中頃、わが国の高等・中等教育機関が整備されるに伴い、国民の知的要求が高まり、明治32(1899)年に「図書館令」が公布されて近代国家へと歩み出した。

戦後、昭和25(1950)年に公布された「図書館法」により、わが国の図書館は海外諸国に伍して発展し、図書館の司書は、「大学又は高等専門学校を卒業した者で、第6条の規定による司書の講習を修了したもの」と示された。

小社の「図書館学シリーズ」は、1980年、中村初雄 慶應義塾大学名誉教授・前島重方 國學院大學教授の監修により全9巻で刊行され、好評を博したが、2000年、「図書館法施行規則」の改正により、時代に即応する大幅なカリキュラムの変更が行われた。これに対応し、高齢の中村初雄先生に代わり、高山正也 慶應義塾大学教授をお迎えして「新・図書館学シリーズ」(全12巻)を刊行。

しかし、シリーズの完成を見ないまま前島重方先生は急逝され、2002年から始まった改訂シリーズの監修者は植松貞夫 図書館情報大学教授(現 筑波大学)におねがいで、2005年(第12巻を除き)改訂作業が完了した。

本シリーズは、中村初雄先生が「図書館学は実学である」と明言されて、執筆陣は、研究者・実務者など斯界の立派な方々である。必ずや図書館界に貢献できるものと確信している。

ISBN978-4-88367-081-9

1 改訂 図 書 館 概 論

植 松 貞 夫 編 集
志 保 田 務
寺 田 光 孝
永 田 治 樹
葉 袋 秀 樹
森 山 光 良

A 5 判・並製 196頁 本体1,900円＋税
初版1998年 第二版2005年

■シリーズの第1巻として、図書館学の全体像を展望できるように構成され、生涯学習を大きく視野に入れ、青少年や障害者等へのサービス、経営と行政などを平易に記述。

〈主な内容〉

- 第1章 図書館の意義、果たす役割
- 第2章 図書館のしくみ
- 第3章 図書館の種類、その機能と課題
- 第4章 図書館に関する法律と行政
- 第5章 図書館協力とネットワーク
- 第6章 図書館の歴史
- 第7章 図書館職員と図書館専門団体
- 第8章 図書館学、図書館情報学

[資料] ユネスコ公共図書館宣言1994

ISBN978-4-88367-073-4

2 改訂 図 書 館 経 営 論

高 山 正 也 編 集
加 藤 修 子
岸 田 和 明
田 窪 直 規
村 田 文 生

A 5 判・並製 195頁 本体1,900円＋税
初版1997年 第二版2002年

■「図書館経営論」による教育のねらいは、生涯学習社会における図書館という視点を重視して、図書館経営にかかわる組織、管理・運営、各種計画について解説することにある。本書は、21世紀を迎え、新たな図書館の理念や思想を体现しうる図書館の経営を担う人たちの養成にふさわしい最新の内容に改訂した。

〈主な内容〉

- 第1章 図書館経営の意義
- 第2章 自治体行政と図書館
- 第3章 図書館業務の理論と実際
- 第4章 図書館の組織
- 第5章 図書館の職員
- 第6章 図書館の計画とマーケティング
- 第7章 図書館の施設整備計画
- 第8章 図書館ネットワークの形成
- 第9章 図書館業務・サービスの評価

[資料] 公立図書館の設置及び運営上の望ましい基準／公立図書館情報ネットワークシステムの事例ほか

ISBN978-4-88367-082-6

③ 改訂 図書館サービス論

高山 正也 編集
池内 淳
齋藤 泰則
阪田 蓉子
宮部 頼子

A5判・並製 198頁 本体1,900円＋税
初版1999年 第二版2005年

■省令科目名が「図書館活動」から「図書館サービス論」となった背景には、情報化が進み生涯学習社会に向かう時期に、図書館サービスの根幹が利用者への奉仕にあり、その多様な要求に的確に応えられるものであることへの期待がある。本書は、公共図書館のサービスに重点をおきながらも「館種別図書館サービス」の章を設けたほか、各章でも各館種にふれながら解説した。

〈主な内容〉

- 第1章 図書館サービスの意義と理念
- 第2章 図書館サービスの種類と方法
- 第3章 公共図書館におけるサービスの構造
- 第4章 館種別図書館サービスと図書館協力
- 第5章 利用対象別サービス
- 第6章 図書館サービスと著作権
- 第7章 図書館サービスの測定と評価
- 第8章 デジタル化技術の進展による図書館サービスの再構築

〔資料〕 公立図書館の任務と目標／公立図書館の設置及び運営上の望ましい基準

ISBN978-4-88367-076-5

④ 改訂 情報サービス概説

渋谷 嘉彦 編集
大庭 一郎
杉江 典子
梁瀬三千代

A5判・並製 185頁 本体1,900円＋税
初版1998年 第二版2004年

■本書は、図書館における情報サービスの意義を明らかにし、「レファレンスサービス」「情報検索サービス」等について総合的に解説することを主眼としてまとめられた。改訂にあたり、メディアの転換が急速に進行しつつある現状において、各情報源の特性については理解を深める必要があるとの考えから、第7章として新しく加えた。

〈主な内容〉

- 第1章 情報サービスとはなにか
- 第2章 情報サービスの歴史と現状
- 第3章 情報サービスの実際——さまざまな情報サービス
- 第4章 情報検索と情報検索システム
- 第5章 情報サービスの組織と資源
- 第6章 情報探索行動とレファレンスプロセス
- 第7章 各種情報源の特徴と利用法

〔資料〕 情報消費者のための情報サービス：情報提供者のためのガイドライン／参考事務規程

ISBN978-4-88367-077-2

⑤ 改訂 レファレンス サービス演習

木本 幸子 編集
原田 智子
堀込 静香
三浦 敬子

A5判・並製 202頁 本体1,900円＋税
初版1998年 第二版2004年

■「情報サービス概説」で学んだ理論的内容をふまえて、「情報検索演習」と共に情報サービスに関連する実践的な知識と技術を習得するための演習として編集。第Ⅰ部の基礎編は、レファレンスサービスの現場を想定した「演習」に必要最小限の知識と技能を養うため、内容を精選して設定。第Ⅱ部の応用編は、発展的で詳細な回答を演習。
〈主な内容〉

- 第1章 レファレンスサービスとレファレンスプロセス
- 第2章 演習の準備
- 第3章 レファレンスツールの種類と特性
- 第4章 レファレンス質問のタイプと情報源
- 第5章 レファレンスコレクションの構築と維持

ISBN978-4-88367-131-1

⑥ 三訂 情報検索演習

原田 智子 編集
江草 由佳
小山 憲司
澤井 清

A5判・並製 208頁 本体1,900円＋税
初版1998年 第二版2004年 第三版2006年

■初版刊行後6年間のインターネットと電子図書館の予想以上の進展に対応すべく、内容と構成を抜本的に改めた。情報検索における基本知識の習得に主眼をおきながら、具体的演習によりそれらの知識を定着させるという構成をとった。

〈主な内容〉

- 第1章 情報検索
 - 第2章 データベース
 - 第3章 検索エンジンとWeb情報資源
 - 第4章 図書館・アーカイブの探し方
 - 第5章 図書情報の探し方
 - 第6章 雑誌記事・論文の探し方
 - 第7章 新聞記事・ニュースの探し方
 - 第8章 辞書・百科事典・地図の探し方
 - 第9章 人物・企業・団体の探し方
 - 第10章 特許・法令・判例・統計の探し方
- [付] 用語の解説

ISBN978-4-88367-079-6

7 改訂 図書館資料論

平野 英俊 編集
岸 美雪
岸 田 和 明
村上篤太郎

A 5 判・並製 193頁 本体1,900円＋税
初版1998年 第二版2004年

■図書館サービスにおける重要な要素は、資料とそれを収集構築したコレクションであり、図書館専門職の学習内容としてはこれらに関する理解が大切である。また、改訂にあたりネットワーク情報資源に関する記述と、出版をめぐる新しい動向についての記述を盛り込んだ。

〈主な内容〉

第1章 図書館資料とはなにか

第2章 図書館資料の種類と特質 図書／逐次刊行物／ファイル資料／マイクロ資料／視聴覚資料／ネットワーク情報資源ほか

第3章 図書館資料の収集とコレクション構築
コレクション構築とそのプロセス／資料選択のプロセス／資料収集のプロセス／資料の蓄積・保管のプロセス／コレクションの評価・再編のプロセス／電子的な情報資源と図書館コレクション

第4章 出版をめぐる動向と図書館の自由 出版と電子化／市場流通の中での書籍・雑誌／「知る自由」と「図書館の自由」

ISBN978-4-88367-075-8

8 改訂 専門資料論

戸田光昭 編集
金 容 媛
澤 井 清
玉手 匡子
仁上幸治

A 5 判・並製 183頁 本体1,900円＋税
初版1998年 第二版2002年

■本書は「専門分野の特性」「主要文献の特性と種類」に重点をおいて解説した。専門分野の区分についても、自然科学と工学・工業技術を分離して独自の編成をとった。また、改訂にあたり、できるだけ最新の情報を取り入れるため、各分野ともデータの入れ替えも含め、不要なものは削除した。

〈主な内容〉

第1章 専門分野の特性 人文科学／社会科学／自然科学／工学・工業技術

第2章 主題文献の特性と種類 人文科学情報／社会科学情報／自然科学技術情報／工学・工業技術情報

第3章 主要な一次資料と二次資料 人文科学分野／社会科学分野／自然科学分野／工学・工業技術分野

第4章 専門資料とメディアの多様化 電子化時代の専門資料／メディアによる資料の区分／電子資料の動向／専門資料とネットワークの利用／電子図書館の可能性

ISBN978-4-88367-135-9

9 三訂 資料組織概説

田 窪 直 規 編集
岡 田 靖
小 林 康 隆
村 上 泰 子
山 崎 久 道
渡 邊 隆 弘

A 5 版・並製 199頁 本体1,900円＋税
初版1997年 第二版2002年 第三版2007年

■近年、資料組織の世界ではネットワーク情報資源への注目が高まり、この組織についてある程度踏み込んで触れることが要求されるようになってきた。また、日本目録規則1987年版の改訂3版も刊行されている。こうしたことを意識して、初学者が読んでわかる内容としながらも最新の情報を盛り込んで三訂版とした。

〈主な内容〉

- 第1章 資料組織：その目的・意義と概要
- 第2章 目録法 意義／考え方／目録法と目録規則／記述・標目と標準化／歴史と動向ほか
- 第3章 コンピューター技術と目録法 OPAC／MARC／目録作成ほか
- 第4章 主題組織法
- 第5章 分類法 基本原理／意義、役割：機能／種類／歴史／日本十進分類法／分類規程／分類作業と所在記号
- 第6章 語による主題検索：自然語、件名法、シソーラス
- 第7章 書誌コントロール 意義／歴史ほか
- 第8章 補章：文書館や博物館における資料組織

ISBN978-4-88367-136-6

10 三訂 資料組織演習

岡 田 靖 編集
榎本祐希子
菅 原 春 雄
野 崎 昭 雄
渡 部 満 彦

A 5 版・並製 183頁 本体1,900円＋税
初版1998年 第二版2002年 第三版2007年

■本書の改訂版が刊行されてから既に4年半が経過したことに伴い、「資料組織概説」の三訂作業に歩調を合わせるかたちで内容の大幅な変更を行った。なお、第Ⅲ部はインターネット利用が多くなったことを考慮して「外部データベースの利用」と名称変更した。

〈主な内容〉

〔序説〕

- 第1章 目録作成の必要性
- 第2章 分類・件名作業
- 〔第Ⅰ部 目録編〕
- 第1章 和書目録作成の実際—日本目録規則(NCR) 1987年版改訂3版使用の場合
- 第2章 洋書目録作成の実際—AACR2使用の場合
- 〔第Ⅱ部 分類・件名編〕
- 第1章 資料の主題決定
- 第2章 分類作業の実際—日本十進分類法(NDC) 新訂9版使用の場合
- 第3章 件名作業の実際
- 〔第Ⅲ部 外部データベースの利用〕

ISBN978-4-88367-080-2

11 改訂 児童サービス論

中多泰子 編集

汐崎順子

宍戸 寛

A5判・並製 193頁 本体1,900円＋税
初版1997年 第二版2004年

■公共図書館は、乳幼児から高齢者まであらゆる世代の人々が、生涯にわたって利用する教育機関であり、子ども時代から図書館利用を習慣化することが望ましい。児童サービスは、図書館サービスの基盤であるとの認識で、その基礎知識から実際までを解説し、実践に役立つよう配慮した。初版刊行後6年の子どもの読書をめぐるわが国の状況の変化を踏まえて改訂した。

〈主な内容〉

- 第1章 子どもの読書と児童図書館
- 第2章 児童資料 種類と特性／選択と組織化
- 第3章 児童図書館サービス 意義および児童図書館員の専門性／児童室の企画、立案、運営、年間計画、施設、設備／読書への導入と展開
- 第4章 ヤングアダルト・サービス
- 第5章 子どものいる施設等との連携・協力
- 第6章 児童資料研究者に対するサービス
児童青少年の読書資料一覧

ISBN978-4-88367-013-0

12 図書及び図書館史

寺田光孝 編集

加藤三郎

村越貴代美

A5判・並製 230頁 本体1,900円＋税
初版1999年

■図書館の起源から今日まで、その発展の流れを概説し、通史の理解を第一とした。同時に、図書の歴史を、図書館の置かれている社会的・文化的文脈という広い意味に解して、時代のなかでの図書館または図書館機能を成立せしめている時代背景についても解説を加えた。

〈主な内容〉

〔第Ⅰ部〕 西洋の図書館の歴史

- 第1章 古代の図書館 第2章 中世の図書館
- 第3章 近世の図書館 第4章 近代の図書館
- 第5章 20世紀の図書館

〔第Ⅱ部〕 中国の図書の歴史

- 第1章 古代 —先秦から後漢まで—
- 第2章 中世 —魏晉南北朝から唐まで—
- 第3章 近世 —宋から清まで—
- 第4章 近現代 —民国以後—

〔第Ⅲ部〕 日本の図書館の歴史

- 第1章 古代の図書館 第2章 中世の図書館
- 第3章 近世の図書館 第4章 近代の図書館
- 第5章 現代の図書館

ISBN978-4-88367-015-4

資料分類法及び演習

第二版

今 まど子

西 田 俊 子

A5判・並製 204頁 本体1,900円＋税(僅少)

初版1984年 第二版1999年

■司書課程における資料組織論の分類法を扱ったテキストである。第1部では、世界の分類法とその動向を系統的に解説した。その中では、わが国における韓国や中国文化に対する関心の高まりを考慮に入れ「韓国十進分類法」と「中国図書館図書分類法」にもふれた。第2部では、件名目録法をまとめ、第3部の演習編では、得られた知識が確実に定着するような演習問題を掲載。

〈主な内容〉

[第1部] 資料分類法

第1章 分類の理論

第2章 分類の歴史

第3章 現代の主要な分類法

第4章 分類作業

[第2部] 件名目録法

第1章 件名目録の理論

第2章 件名目録の歴史

第3章 主要件名標目表

第4章 件名作業

[第3部] 演習編

中村初雄・前島重方 監修

図書館学シリーズ

—全9巻—

- | | |
|----------------------------|---------------------------|
| 1 改訂 図 書 館 通 論 | * 中村初雄 前島重方
高橋和子 |
| 2 改訂 図 書 館 資 料 論 | * 古賀節子 加納正巳
渋谷雅俊 平野英俊 |
| 3 改訂 参 考 業 務 及 び 演 習 | * 森 陸彦 京藤松子
武田元次郎 渋谷嘉彦 |
| 4 改訂 資 料 目 録 法 及 び 演 習 | * 田辺 広 菅原春雄
牛崎 進 |
| 5 資 料 分 類 法 及 び 演 習 | * 今まど子 近川澄子
河島正光 松戸保子 |
| 6 改訂 図 書 館 活 動 | * 前島重方 天野哲雄
金中利和 室伏武 |
| 7 改訂 青 少 年 の 読 書 と 資 料 | * 友野玲子 豊口隆太郎
中多泰子 鮎沢修 |
| 8 改訂 情 報 管 理
—情報の蓄積と検索— | * 牛島悦子 田中 功 |
| 9 図 書 館 建 築
—施設と設備— | * 植松貞夫 木野修造 |

*印は、編集責任者
(全巻品切)

ISBN978-4-88367-317-9

図書館情報学基礎資料 第2版

今 まど子・小山 憲 司 編著
鎌水三千男
桑田てるみ
原 田 智 子

A5判・並製 152頁 本体1,000円＋税
初版2016年 第二版2019年

■『図書館学基礎資料』(1990年刊)を基に、「現代図書館情報学シリーズ」(全12巻)を補う基本的な資料および ACRONYMS、基本用語解説、小年表等で構成。各種図書館関係者のための必携書。
〈主な内容〉

I 関係法令 日本国憲法／教育基本法／社会教育法／図書館法／図書館法施行規則／国立国会図書館法／学校図書館法／学校図書館司書教諭講習規程／子どもの読書活動の推進に関する法律／文字・活字文化振興法／著作権法／著作権法施行令／地方自治法／地方教育行政の組織及び運営に関する法律／生涯学習の振興のための施策の推進体制等の整備に関する法律／障害を理由とする差別の解消の推進に関する法律

II 図書館に関する宣言・綱領など ユネスコ公共図書館宣言／ユネスコ・国際図書館連盟共同学校図書館宣言／図書館の権利宣言／図書館の五法則／図書館の自由に関する宣言／図書館員の倫理綱領／図書館の設置及び運営上の望ましい基準

III ACRONYMS (頭字語・略語)

IV 基本用語解説

V その他資料 本の各部の名称と種類／紙と書籍・雑誌の大きさ／洋書の大きさと名称／目録／日本十進分類法 第2次区分表／記録の歴史

VI 図書館情報学に関するレファレンスブックス

VII 図書館・図書館情報学小年表

ISBN978-4-88367-274-5

改訂 図書館と情報技術 情報検索能力の向上をもめざして

田 窪 直 規 編集
岡 紀 子
田 中 邦 英

B5判・並製 153頁 本体2,000円＋税
初版2013年 第二版2017年

■初学者に向けて編まれた「図書館情報技術論」の教科書及び参考書。図書館で活用される多様な情報技術を、平易な表現で解説した。最終章へ情報検索に関する解説を付し、「検索技術者検定3級」への備えができるよう留意して編集した。

〈主な内容〉

第1章 コンピュータの基礎

第2章 ネットワークの基礎

第3章 情報技術と社会・法律

第4章 データベースの仕組み

第5章 サーチエンジンの仕組み

第6章 コンピュータシステムの管理とセキュリティ

第7章 図書館の業務とIT

第8章 図書館と電子資料

第9章 デジタルアーカイブ

第10章 情報検索の理論と方法

ISBN978-4-88367-268-4

情 報 検 索 講 義

伊 藤 真 理
上岡真紀子
松 下 鈞

B 5 判・並製 122頁 本体1,300円＋税
初版2016年

■「自ら考え、自分なりの答えを出す力」を身につけるための、情報検索のワーク式教科書。直面している課題に対して、情報探索に有効なツールを効率よく利用し、得られた情報を適切に評価して解決に至るまでの一連の流れを、例題や演習問題などから実践的に学ぶことができる。
※本書は、授業での使用を前提とした講義用教科書です。詳細は、小社ウェブサイトの当該書籍のページをご覧ください。

＜主な内容＞

- 第1章 大学での学びと情報検索
- 第2章 情報源の種類と特徴
- 第3章 データベース検索のしくみ
- 第4章 基本的な検索戦略
- 第5章 ことばやことごとらについて調べる
- 第6章 図書について調べる
- 第7章 図書の所蔵を調べる①
- 第8章 図書の所蔵を調べる②
- 第9章 雑誌記事を調べる
- 第10章 新聞記事を調べる
- 第11章 人物情報を調べる
- 第12章 政府刊行物を調べる
- 第13章 インターネット情報を調べる
- 第14章 デジタルアーカイブを調べる

ISBN978-4-88367-282-0

図書館業務に役立つ HTML・PHP 入門 Web サイト構築のための基礎を学ぶ

星 野 雅 英

B 5 判・並製 203頁 本体2,100円＋税
初版2018年

■図書館情報システムの仕組みを実践的に学べる HTML・PHP の入門書。演習問題を中心に内容を構成し、随所に画面例・解答例等を示した。解答例を参照しながら演習問題に取り組むことで理解が進むように設計されている。「図書館情報技術論」「図書館特論」の教科書にも。

＜主な内容＞

- 第1編 HTML や PHP は難しくない／HTML 入門1：基本的なタグ／HTML 入門2：表の作成と簡単なリンク／HTML 入門3：基本的なリンク／HTML 入門4：特定場所へのリンク
- 第2編 PHP 入門1：PHP の基本-1／PHP 入門2：PHP の基本-2／PHP 入門3：パラメタの受け渡し
- 第3編 PHP 入門4・MySQL 入門1：DBMS と検索手順・SQL の概要／PHP 入門5・MySQL 入門2：SQL (SELECT 文) の詳細／PHP 入門6・MySQL 入門3：処理手順とフローチャート
- 第4編 開発編1：OPAC の仕組み／開発編2：貸出システムの仕組み／開発編3：目録作成システムの仕組み／開発編4：簡略・詳細表示／開発編5：CSS とインラインフレームによる分割表示
- 付録

ISBN978-4-88367-262-2

図書館のアクセシビリティ 「合理的配慮」の提供へ向けて

野口 武 悟・植村 八 潮 編著

成 松 一 郎

松 井 進

中 和 正 彦

A5判・並製 219頁 本体2,000円＋税

初版2016年

■誰にとっても使いやすい図書館の実現へ。2016（平成28）年4月から「障害者差別解消法」が施行され、国公立機関（図書館を含む）には「合理的配慮」の提供が義務化された。これを契機に図書館のアクセシビリティがいっそう向上することを期待し、本書では、すでに図書館界で取り組まれてきた基礎的環境整備や「障害者サービス」の実践に学びながら、図書館の構成要素ごとにアクセシビリティを高めるための考え方や具体例を紹介する。

〈主な内容〉

1章 図書館のアクセシビリティに関する基礎・基本

2章 図書館資料のアクセシビリティ

3章 図書館施設・設備のアクセシビリティ

4章 図書館サービスのアクセシビリティ

5章 図書館のアクセシビリティに関わる「人」をめぐって

6章 館種別の事例

〈巻末資料〉

ISBN978-4-88367-263-9

図書館の法令と政策 [2016年増補版]

後藤 敏 行

A5判・並製 111頁 本体1,000円＋税

初版2015年 増補版2016年

■現在、図書館界では法令や政策への関心が高まっている。本書は、図書館に関する法制度と政策を学ぶための教科書・副読本である。初版刊行後、障害者差別解消法の施行をはじめ、図書館を取り巻く環境は変化が急である。主に同法とそれに関する図書館運営につき加筆を行い、最新の内容とした。

〈主な内容〉

第1章 図書館法の逐条解説

第2章 図書館に関する法令 学校図書館法／国立国会図書館法／大学設置基準／身体障害者福祉法

第3章 図書館サービスに関連する法令 子どもの読書活動の推進に関する法律／文字・活字文化振興法／著作権法／個人情報の保護に関する法律等／障害を理由とする差別の解消の推進に関する法律

第4章 図書館政策 はじめに／先駆的な図書館政策／近年の主な図書館政策

さらに学習するための文献紹介

ISBN978-4-88367-318-6

分類法キイノート

日本十進分類法〔新訂10版〕対応 第3版

宮 沢 厚 雄

B5判・並製 104頁 本体1,500円＋税
初版2015年 増補第二版2017年 第三版2019年

■『日本十進分類法』新訂10版に基づいた、分類法の初歩を学ぶための解説及び演習書。「情報資源組織演習」の授業で用いられることを前提に、半期15回で学べるように構成した。図書館の現場へ向けた各種講習会のテキストにも適した内容となっている。より解説を充実させるとともに、各章掲載の演習問題も拡充した第3版。

＜主な内容＞

- 1 はじめに 分類記号の位置付け
- 2 主題分析(1) 分類記号付与の基本手順
- 3 主題分析(2) 本表(細目表)と階層構造
- 4 主題分析(3) 主題の特定と関連索引
- 5 補助表(1) 形式区分
- 6 補助表(2) 地理区分・海洋区分
- 7 補助表(3) 言語区分・言語共通区分
- 8 補助表(4) 文学共通区分・地域的論述の細区分・その他の固有補助表
- 9 補助表に関する総合演習問題
- 10 分類規程(1) 複数主題(対等と相互作用)
- 11 分類規程(2) 複数主題(重点処置)と原著作・関連著作
- 12 分類規程(3) 伝記
- 13 分類規程に関する総合演習問題
- 14 分類法に関する総合演習問題
- 15 請求記号 所蔵事項としての分類記号

ISBN978-4-88367-260-8

目録法キイノート

日本目録規則[1987年版改訂3版]対応

宮 沢 厚 雄

B5判・並製 104頁 本体1,500円＋税
初版2016年

■本書は、『日本目録規則』1987年版改訂3版に基づいた、目録法(記述目録法)の初歩を学ぶための解説及び演習書である。司書養成課程における「図書館に関する課目」の授業で用いられることを前提に、豊富な例題と演習問題を掲載しながら、各章1コマ90分、全15章を半期15回で学べるように構成した。図書館の現場へ向けた各種講習会のテキストにも好適。

＜主な内容＞

- 1 はじめに
- 2 日本目録規則
- 3 タイトルと責任表示(1)
- 4 タイトルと責任表示(2)
- 5 タイトルと責任表示に関する総合演習問題
- 6 版表示、出版・頒布等の事項
- 7 形態、注記、ISBN
- 8 単行書に関する総合演習問題
- 9 書誌単位(1)
- 10 書誌単位(2)
- 11 3層の書誌階層(1)
- 12 3層の書誌階層(2)
- 13 書誌単位に関する総合演習問題
- 14 目録法に関する総合演習問題
- 15 見出し項目の選出と編成

ISBN978-4-88367-290-5

検 索 法 キ イ ノ ー ト

宮 沢 厚 雄

B 5 判・並製 144頁 本体1,800円＋税
初版2018年

■「データ」「情報」「知識」「知恵」という四者の関係から説き起こし、図書館での情報検索を筋道立ててわかりやすく説明した冊子。

〈主な内容〉

- 1 はじめに
- 2 データベース(1) 情報検索
- 3 データベース(2) 規則性
- 4 データベース(3) 格納場所
- 5 コンピュータ目録(1) レコード構成
- 6 コンピュータ目録(2) 検索戦略
- 7 コンピュータ目録(3) 主題検索
- 8 総合演習問題(図書と雑誌本体の検索)
- 9 学術論文(1) 前付・本文
- 10 学術論文(2) 後付
- 11 学術論文(3) 論文検索
- 12 学術論文(4) 全文検索
- 13 学術論文(5) 電子ジャーナル
- 14 総合演習問題(雑誌論文と文献の検索)
- 15 リレーショナル＝データベース

ISBN978-4-88367-133-5

明日の図書館情報学を拓く アーカイブズと図書館経営

高山正也先生退職記念論文集刊行会編

高 山 正 也

金 容 媛 松 下 鈞

田 窪 直 規 福 田 都 代

古 賀 崇 池 内 淳

八重樫純樹 加藤 修子

根 本 彰 岸 田 和 明

春 山 明 哲 南 山 宏 之

逸 村 裕 渡 部 満 彦

A 5 判・上製 250頁 本体5,000円＋税

初版2007年

■高山正也先生を囲む研究陣の中から、気鋭の論文やエッセイなど15稿を収録。

〈主な内容〉

情報サービス論的視点からのアーカイブズ経営学序説：マニフェスト／韓国における国家記録管理の施策と体制／評価選別論の死角：実証的アーカイブズ学への視座／レコードキーピング：その射程と機能／知識情報資源基盤と横断的アーカイブズ論研究会／図書館の思想：国立国会図書館と政府情報へのアクセス／納本制度調査会の周辺：国立国会図書館における政府立案プロセスの一輪／学術図書館におけるガバナンス／主題情報専門職教育と複合学位プログラム：日本司法支援センターにおける法律情報専門職について／アメリカにおける公立図書館の財源確保：連邦補助金、住民投票、財団からの資金調達／公立図書館基準再論／図書館と博物館のサウンドスケープ・デザイン／図書館・文書館に関する評価と統計：一つの試論〔エッセイ〕図書館にアイデンティティはあるか？／Камчатник が思い出すこと

ISBN978-4-88367-147-2

古 文 献 整 理 法

和漢古資料組織法

木 野 主 計

A 5 判・並製 146頁 本体1,900円＋税
初版2008年

■筆者が諸大学で講義をした「古文献整理法」から、「和古書」及び「漢籍」の整理法を中心にまとめ、古文献の知識と経験と技量が発揮できるようわかりやすく解説。日本のみならず英米・欧州の図書館資料に関する目録規則の歴史を、当時の貴重な図をまじえて詳細に紹介。

〈主な内容〉

第1章 古文献の定義

第2章 目録学史

第3章 英米・欧州・日本の図書目録規則の歴史

第4章 中国目録学略史

第5章 漢籍目録法

第6章 簡明漢籍解題略説

第7章 古文献（和古書）整理法のための新目録規則とその解説

第8章 書写資料（古文書・古記録）整理法

第9章 稀覯書取り扱い法

附録 古文献に関する用語解説の凡例
古文献用語解説集

ISBN978-4-88367-309-4

江戸の書院と現代の図書館

三 澤 勝 己

A 5 判・並製 176頁 本体2,000円＋税
初版2018年

■江戸時代の学問・教育と現代の公共図書館・学校図書館における図書館サービスには、「情報リテラシーの育成」という共通点があるとの問題意識から、全体を2部9章だてでまとめ上げた論考集。江戸時代における民間の教育施設として、創立者広瀬淡窓の名と共に知られる咸宜園を取り上げた。

〈主な内容〉

第Ⅰ部 江戸の書院・咸宜園 広瀬淡窓と咸宜園の教育／近世私塾の蔵書閲覧規定試考／咸宜園の漢籍収集と塾生の閲覧／広瀬旭莊の咸宜園蔵書収集の発想について／広瀬淡窓の著述『析玄』出版と咸宜園門下生・矢上快雨

第Ⅱ部 現代の図書館 学校図書館における情報サービスの意義と重要性／学校図書館と公共図書館の情報サービスにおける協力の動向と今後への提言／学校図書館と公共図書館との情報サービスにおける連携協力の考察／学校図書館における読書相談サービスの可能性

ISBN978-4-88367-223-3

主題アクセスとメタデータ 記述のための LCSH 入門

鹿島みづき

B 5 判・並製 223頁 本体2,500円＋税

初版2013年

■『米国議会図書館件名標目表』(LCSH)は、世界有数の件名標目表である。玉石混淆のインターネット情報が溢れる現代、ピンポイントでノイズのない主題の検索に特化したツールの一つである LCSH の仕組みを解説し、実用性・可能性を明らかにした。LCSH の入門書として、カタログーやメタデータ作成者をはじめ図書館員や知識情報資源を扱う専門家にも役立つ一冊。

＜主な内容＞

- 第 I 部 件名序説
- 第 1 章 件名の概要
- 第 2 章 件名作業と主題分析
- 第 II 部 LCSH 概論 I：構造と適用方針
- 第 3 章 LCSH 概要
- 第 4 章 マニュアルの利用
- 第 5 章 主題分析と LCSH 一般利用規定
- 第 III 部 LCSH 概論 II：固有名称件名
- 第 6 章 標目の形と典拠コントロール
- 第 7 章 固有名称件名と AACR 2
- 第 IV 部 件名付与の実際
- 第 8 章 件名付与作業
- 第 9 章 件名付与事例

ISBN978-4-88367-233-2

RDA 資源の記述とアクセス 理念と実践

Barbara B. Tillett / Library of Congress

酒井由紀子・鹿島みづき・越塚美加 共訳

A 4 判・並製 383頁 本体5,500円＋税(品切)

初版2014年

■RDA の理解と、実際の書誌情報の記録作業に役立つ解説・自習書。伝統的な図書館資料にとどまらない、あらゆる情報資源組織化の理論的基盤を概説している。図書館の実務家や図書館情報学の研究者のみならず、情報関連分野の研究者や学習者に有用な書。

＜主な内容＞

- 1. FRBR レビュー (FRAD と FRISAD を含む)
- 2. RDA の背景と構造
- 3. FRBR クイズ
- 4. 表現形と個別資料の属性の記録
- 5. 作品と表現形の属性の記録
- 6. 個人・家族・団体の属性の記録
- 7. 関連の記録
- 8. アジアの典拠レコードの例
- 9. RDA ツールキットの構造
- 10. 場所の属性の記録
- 11. 付録 A-L および用語集と索引
- 12. RDA 特定トピック①：名称典拠レコード中のエレメント
- 13. RDA 特定トピック②：関連指示子と RDA 名称典拠レコード
- 14. RDA 特定トピック③：モノグラフの改訂版
- 15. RDA 特定トピック④：編纂資料と共著作品
- 16. RDA 特定トピック⑤：会議
- 17. RDA とリンクデータ環境

ISBN978-4-88367-250-9

Bibliography of the British Technology Index

川 村 敬 一

A4判・並製 123頁 本体3,000円＋税
初版2015年

■本書は、英国技術索引（BTI）に関する英文書誌であり、収録文献は1958年から現在に至る約320件で、研究論文や報告書のほか、書評、レター、ニュース記事などを網羅している。最大の特徴は、すべての文献項目が正確な書誌データと詳細な英文抄録で構成されていること及び項目が分類順に編成されていることである。分類順編成を項目間の相互参照、著者索引、言語索引が補足している。巻末の補遺は、BTIの初代編集長であり、索引システムの考案者であるエリック・コーツ（Eric James Coates）の著作を年代順にリストしている。BTIは科学技術における主題索引の「傑作」と目され、コーツは「主題索引の天才」の異名をとる。BTIの本格的研究に資する世界に先駆けたツールである。

ISBN978-4-88367-241-7

世界のラーニング・コモンズ 大学教育と「学び」の空間モデル

溝上智恵子 編著

永田 治 樹 植松 貞 夫
宇陀 則 彦 三 森 弘
吞海 沙 織 井 上 拓
孫 誌 銜 冷 静
歳 森 敦 逸 村 裕
金子 美 弥

A5判・上製 292頁 本体3,400円＋税（品切）
初版2015年

■「学生への学習支援」をキーワードとして、世界的に隆盛しているラーニング・コモンズ。本書では、特に先進的な試みを行っている国内外の実例を多数紹介し、その現状を検討している。「学びの空間」を考える本格的論考集。

＜主な内容＞

第Ⅰ部 新しい学びの場 大学図書館における新しい「場」／大学図書館における学習支援空間／ワークプレイスとしてのラーニング・コモンズ

第Ⅱ部 世界のラーニング・コモンズ 大学図書館における学習支援空間の変化／カナダの大学図書館における学習支援空間の歴史的変容／イギリスの大学図書館における新しい学習支援空間の発展／ポーランド・プロセスとポルトガルの大学図書館における学習支援機能の発展／韓国の大学図書館における学習支援／上海の大学図書館における学習支援に関する調査報告について／中国の大学図書館における学習支援／オーストラリアの高等教育改革とラーニング・コモンズの発展

第Ⅲ部 日本の状況 筑波大学における春日ラーニング・コモンズの誕生と成長／ラーニング・コモンズと学習支援／日本の高等教育機関図書館におけるラーニング・コモンズの現状／日本の大学図書館における学習支援の現状

ISBN978-4-88367-249-3

図書館情報学における 統計的方法

岸 田 和 明

A 5 判・上製 252頁 本体3,000円＋税
初版2015年

■図書館情報学の文献を読んで理解する際に必要となる統計的方法の知識を幅広く網羅した，大学3～4年生および大学院生等を対象とした中級レベルのテキスト。第1～6章で基本的な事柄を一つおり解説し，第7・8章で事例を紹介する形式とした。論文執筆時の参考文献として有用。

〈主な内容〉

- 第1章 記述統計量と確率分布
- 第2章 推定
- 第3章 検定
- 第4章 2変数間の関連の分析
- 第5章 多変量解析
- 第6章 調査の実施
- 第7章 図書館経営での事例
- 第8章 情報検索での事例

ISBN978-4-88367-283-7

論考 図書館と レファレンスサービス

齋 藤 泰 則

A 5 判・上製 284頁 本体3,600円＋税
初版2017年

■図書館員による利用者の情報要求の把握に関する理論研究と実践研究を中心に，三部構成全15章から成る論考集。

〈主な内容〉

- I 部 図書館と情報資源に関する論考 図書館サービスの公益に関する考察／文化資源と図書館の機能に関する考察／認識論的権威としての図書館情報資源に関する考察／情報探索者が捉えたインターネット環境における情報源としての図書館および図書館員の特性
- II 部 レファレンスサービスに関する論考 レファレンス・インタビューにおける情報ニーズの認識レベルと表現レベル／レファレンス・インタビューにおける利用者モデル／質問応答過程と情報ニーズのレベル／情報要求における無意識の機制に関する理論と図書館サービスへの応用／デジタル環境におけるレファレンスサービスモデル／デジタル環境の進展による図書館と利用者との関係の変容／公共図書館におけるレファレンスサービスの動向と課題ほか
- III 部 利用者教育に関する論考 米国の大学図書館における利用者教育の理論化の動向／大学図書館における利用者教育と情報探索能力／利用者支援モデルと情報専門職の役割

ISBN978-4-88367-303-2

健康医学情報の伝達における リーダビリティ

酒井由紀子

A 5 判・上製 242頁 本体3,600円＋税
初版2018年

■専門家から一般の人々に発信する健康医学情報（医学・医療情報）が伝わりにくいという問題，すなわちコミュニケーションギャップの解消という課題に取り組んだ研究書。日本語テキストを対象とした「リーダビリティ」の改善と評価を追究している。

〈主な内容〉

- I 章 ヘルスリテラシー問題におけるコミュニケーションギャップと研究テーマとしてのリーダビリティ
- II 章 英語のリーダビリティに関する研究
- III 章 日本語のリーダビリティに関する研究
- IV 章 日本語の一般の人々向け疾病説明テキストのリーダビリティの改善及び評価実験
- V 章 健康医学テキストから見たリーダビリティとその応用可能性

ISBN978-4-88367-310-0

日本十進分類法の成立と展開

日本の「標準」への道程 1928-1949

藤 倉 恵 一

A 5 判・上製 310頁 本体3,800円＋税
初版2018年

■現在，日本で標準の分類表とされている『日本十進分類法（NDC）』。間宮商店から端を発するその成立から，青年図書館員連盟の支援，そして戦後の動乱を経て日本の「標準」となるまでの軌跡を，各種一次資料を基に丁寧にまとめた一書。NDC の内容の変遷にも言及している。

〈主な内容〉

- 第 I 部 日本十進分類法の成立と展開
- 第 1 章 日本十進分類法の成立前夜
- 第 2 章 日本十進分類法の誕生
- 第 3 章 日本十進分類法の発展と批評
- 第 4 章 日本十進分類法の展開
- 第 II 部 日本十進分類法の変遷
- 第 5 章 日本十進分類法の序文類の変遷
- 第 6 章 日本十進分類法の分類表の変遷
- 関連年表（1871-1950）
- 参考・関連文献

ISBN978-4-88367-228-8

IAAL 大学図書館業務実務 能力認定試験問題集

2014年版

専門的図書館員をめざす人へ

IAAL 認定試験問題集編集委員会 編

B 5 判・並製 161頁 本体1,900円＋税(品切)
初版2013年

■大学図書館支援機構 (IAAL) が実施する「IAAL 大学図書館業務実務能力認定試験」の公式問題集。過去問題から、「総合目録―図書初級」「総合目録―雑誌初級」を各100問、「情報サービス―文献提供」を46問抜粋。正解と解説を併せて掲載した。

〈主な内容〉

第1章 IAAL 大学図書館業務実務能力認定試験の
設計思想と概要

第2章「情報サービス―文献提供」模擬問題46題

第3章「情報サービス―文献提供」模擬問題の正
解と解説

第4章「総合目録―図書初級」模擬問題100題

第5章「総合目録―図書初級」模擬問題の正解と
解説

第6章「総合目録―雑誌初級」模擬問題100題

第7章「総合目録―雑誌初級」模擬問題の正解と
解説

ISBN978-4-88367-248-6

IAAL 大学図書館業務実務 能力認定試験問題集

2016年版

専門的図書館員をめざす人へ

小西 和 信 監修

IAAL 認定試験問題集編集委員会 編

B 5 判・並製 241頁 本体2,300円＋税
初版2015年

■大学図書館支援機構 (IAAL) が年2回実施する「IAAL 大学図書館業務実務能力認定試験」の公式問題集。2014年版を大幅に増補・改変し、新しく「総合目録―図書中級」を加え、内容を充実させた最新版。精選された模擬問題とその解答及び丁寧な解説により、実務能力のレベルアップを図ることができる。

〈主な内容〉

第1章 IAAL 大学図書館業務実務能力認定試験の
設計思想と概要

第2章「情報サービス―文献提供」模擬問題100
題

第3章「情報サービス―文献提供」模擬問題の正
解と解説

第4章「総合目録―図書中級」模擬問題150題

第5章「総合目録―図書中級」模擬問題の正解と
解説

第6章「総合目録―図書初級」模擬問題100題

第7章「総合目録―図書初級」模擬問題の正解と
解説

第8章「総合目録―雑誌初級」模擬問題100題

第9章「総合目録―雑誌初級」模擬問題の正解と
解説

ISBN978-4-88367-300-1

IAAL 大学図書館業務実務 能力認定試験過去問題集 総合目録—図書編

小 西 和 信 監修

IAAL 認定試験問題集編集委員会 編

B 5 判・並製 217頁 本体2,100円＋税
初版2018年

■大学図書館支援機構（IAAL）が年2回実施する「IAAL 大学図書館業務実務能力認定試験」の公式過去問題集。「総合目録—図書」の過去問題から「初級」の4回分と「中級」の2回分を収録した。大学図書館職員へ向けた、実務能力研鑽のための書。

〈主な内容〉

第1章 IAAL 大学図書館業務実務能力認定試験
の設計思想と概要

第2章 「総合目録—図書初級」過去問題

第1～4回 試験問題

第3章 「総合目録—図書中級」過去問題

第1・2回 試験問題

巻 末 解答一覧シート

ISBN978-4-88367-301-8

IAAL 大学図書館業務実務 能力認定試験過去問題集 総合目録—雑誌編

小 西 和 信 監修

IAAL 認定試験問題集編集委員会 編

B 5 判・並製 211頁 本体2,100円＋税
初版2018年

■大学図書館支援機構（IAAL）が年2回実施する「IAAL 大学図書館業務実務能力認定試験」の公式過去問題集。「総合目録—雑誌」の過去問題から「初級」の5回分と「中級」の1回分を収録した。大学図書館職員へ向けた、実務能力研鑽のための書。

〈主な内容〉

第1章 IAAL 大学図書館業務実務能力認定試験
の設計思想と概要

第2章 「総合目録—雑誌初級」過去問題

第1～5回 試験問題

第3章 「総合目録—雑誌中級」過去問題

第1回 試験問題

巻 末 解答一覧シート

ISBN978-4-88367-302-5

IAAL 大学図書館業務実務能力認定試験過去問題集 情報サービス—文献提供編

小 西 和 信 監修

IAAL 認定試験問題集編集委員会 編

B 5 判・並製 177頁 本体2,100円＋税
初版2018年

■大学図書館支援機構（IAAL）が年2回実施する「IAAL 大学図書館業務実務能力認定試験」の公式過去問題集。「情報サービス—文献提供」の試験問題を過去6回分収録した。大学図書館職員へ向けた、実務能力研鑽のための書。

〈主な内容〉

第1章 IAAL 大学図書館業務実務能力認定試験の設計思想と概要

第2章 「情報サービス—文献提供」過去問題

第1～6回 試験問題

巻 末 解答一覧シート

ISBN978-4-88367-308-7

検 索 ス キ ル を み が く 検索技術者検定3級 公式テキスト

一般社団法人 情報科学技術協会 監修

原 田 智 子 編著

吉 井 隆 明

森 美 由 紀

B 5 判・並製 144頁 本体1,800円＋税
初版2018年

■情報科学技術協会が実施する「検索技術者検定3級」の公式テキスト。情報検索に関する基礎知識、情報資源の種類やその組織化のほか、検索エンジンの特徴・仕組みを解説し、知っていると便利なネットワーク情報資源を紹介している。知的財産権、特に情報を扱ううえで重要な著作権についても詳述。また、コンピュータおよび情報セキュリティの基礎知識を学ぶことができる。検索の基本的知識を学び、より効果的な検索をするためのスキルを得ることができるよう企画・編集した。巻末には用語解説を掲載。

〈主な内容〉

1 章 情報検索

2 章 情報資源と情報サービス機関

3 章 ネットワーク情報資源の検索と種類

4 章 知的財産権

5 章 ネットワーク社会と情報セキュリティ
用語解説

ISBN978-4-88367-307-0

プロの検索テクニック

検索技術者検定 2 級 公式推奨参考書

一般社団法人 情報科学技術協会 監修

原 田 智 子 編著

小 河 邦 雄

清水美都子

丹 一 信

藤 井 昭 子

B 5 判・並製 180頁 本体2,200円＋税

初版2018年

■情報科学技術協会が実施する「検索技術者検定 2 級」の公式推奨参考書。情報検索の歴史と基礎知識、各専門分野情報資源の種類・特徴、得られた情報の管理・分析のための技術を解説。また、著作権をふくむ知的財産権や、コンピュータ・ネットワークのセキュリティについても言及している。信頼に足る質の高い情報を入手するためのテクニック、そして得た情報を活用するためのスキルを学ぶことができるように企画・編集した。

〈主な内容〉

- 1 章 情報検索の技法とインフォプロ
- 2 章 データベースと情報サービス機関
- 3 章 専門分野別の情報資源の内容とその検索
- 4 章 情報の管理・分析と知的財産
- 5 章 コンピュータ、ネットワークと情報セキュリティに関する知識

ISBN978-4-88367-229-5

図書館の現場力を育てる

2 つの実践的アプローチ

人と情報を結ぶ WE プロデュース・

LM ゼミ出版プロジェクト編

尼 川 洋 子

石 川 敬 史

A 5 判・並製 147頁 本体1,500円＋税

初版2014年

■図書館をはじめとした社会教育施設で働く人びとへ向けて、現場経験豊かな二人の著者が、「人材育成研修」「活性化戦略づくり」に焦点を合わせ、“今、必要としているスキルとノウハウ”について実践的に解説した一書。

〈主な内容〉

I 部 スタッフもチームも組織も元気に～人材育成研修の取り組み～

1. 現場力を育てるために
2. 研修を企画・運営する力をつける～担当者のスキルアップ～
3. 研修プログラムの企画・運営事例～ライブラリーマネジメント・ゼミナール (LM ゼミ) ～

II 部 「実行」につなぎ、未来をつくる

1. データを現場で活かす考え方
2. 戦略マップをつくろう
3. ともにつくる、そして実行につなぎ

ISBN978-4-88367-239-4

図書館員のためのPR実践講座 味方づくり戦略入門

仁上 幸 治

A 5 判・並製 119頁 本体1,500円＋税
初版2014年

■司書養成課程や図書館情報学では、広報というテーマは正面から取り上げられることがほとんどないため、図書館員にとっては苦手の分野となっている。本書は、その広報に関するエッセンスを、現職者・初学者が手軽に読めてすぐ実務に役立てられるよう、わかりやすくまとめた入門書である。

〈主な内容〉

- 01 いま図書館員に求められる専門性
- 02 新しい図書館員像を目指す
- 03 大学の情報リテラシー教育への直接貢献
- 04 くらしの中の情報リテラシー教育
- 05 「広報＝お知らせ」という誤解から抜け出す
- 06 発想力で勝負する PR 実践事例
- 07 ニーズこそサービスを考える大前提
- 08 経営を大胆に見直す
- 09 図書館のアイデンティティを確立する
- 10 PR 媒体には目を引き読ませる技を使う
- 11 ポスターは「目立つ」が命
- 12 サインは「おもてなし」の入口
- 13 掲示にもルールがある
- 14 パンフレット・リーフレットはシリーズ展開の勝負
- 15 PR 紙は活動アピールの強力媒体
- 16 ホームページは図書館の新しい顔
- 17 図書館グッズで笑顔の連鎖を

ISBN978-4-88367-286-8

図書館員のための イベント実践講座

北 村 志 麻

A 5 判・並製 119頁 本体1,500円＋税
初版2017年

■図書館でのイベントづくりの「コツ」をまとめた入門書。豊富な実践例をもとに、企画・運営における留意点やリスク、アイデア発想法や集客方法等に言及し、巻末には「イベントに関するQ&A」を収録した。

〈主な内容〉

- 1 プロフェッショナルなボランティア集団？！
 - 2 新規顧客なければ未来なし
 - 3 図書館員の地位向上のために
 - 4 全国の先進的イベント事例
 - 5 図書館先進国アメリカ
 - 6 イベントアイデア発想法
 - 7 来てもらわなければ意味がない
 - 8 いよいよ実施！ でもそれで終わりじゃない
 - 9 イベント運営の裏側実況中継
 - 10 企画を通じたコミュニティの生成
 - 11 組織としてのイベント実施力
 - 12 イベント実施に必須の協働
 - 13 業務効率化を追求しよう
 - 14 もっと素晴らしい企画ができる！
- 付録 イベントに関する Q&A

ISBN978-4-88367-311-7

ライブラリアンのための スタイリング超入門

キャリアアップのための自己変革術

広瀬 容子

A5判・並製 122頁 本体1,500円＋税
初版2018年

■図書館に限らず、仕事の成果を上げるためにはコミュニケーションを積み重ねることが必要です。自分の内面の魅力を最大限外に引き出す「スタイリング」は、そのための強力なツールになります。本書では、「他者から見たイメージ」と「自分自身の自己肯定感」という二つの視点から、ライブラリアンのスタイリングについて考えます。

〈主な内容〉

- 1 スタイルとスタイリング
- 2 ライブラリアンの存在感
- 3 ライブラリアンの社会的イメージ
- 4 おしゃれに否定的な人の思考
- 5 非言語情報とコミュニケーション
- 6 危機管理対策としてのスタイリング
- 7 ライブラリアンの制服は諸刃の剣
- 8 自己承認が自分を変える
- 9 劇的「ビフォー・アフター」
- 10 なんといっても髪
- 11 あなたのくちびる、赤すぎませんか？
- 12 服のサイズと色の基本
- 13 個性あふれる現場のプロへのインタビュー
- 14 役立つスタイリング関連本の紹介

ISBN978-4-88367-245-5

N D C への招待 図書分類の技術と実践

蟹瀬 智弘

四六判・並製 293頁 本体2,000円＋税
初版2015年

■分類業務にあたる実務者や図書館司書養成課程で学ぶ学生など「分類」に興味のある人々へ向けた、「日本十進分類法」を基礎から学ぶための入門書。最新の新訂10版と旧版の相違にも言及しつつ、NDCの構成や使い方、分類の意義、図書の主題の考え方を解説。巻末には9版との対応表を掲載し、現場でもすぐに活用できる。

〈主な内容〉

I 部 基礎編

- 1 章 分類とは
 - 2 章 NDCの構成と概説
 - 3 章 NDCの使い方
 - 4 章 各類解説
- ### II 部 実践編
- 1 章 主題の捉え方
 - 2 章 実務上の注意点
 - 3 章 応用例題と解説

付録1 メインとサブの両方になるものの一覧

付録2 NDC 9-10版対応表

ISBN978-4-88367-278-3

やさしく詳しいNACSIS-CAT

蟹瀬 智弘

四六判・並製 249頁 本体2,000円＋税

初版2017年

■NACSIS-CAT を用いた目録作成は、はじめてその業務に携わる人にとって難関である。本書は、十分に目録の知識がないまま NACSIS-CAT を利用して目録作成にあたる人へ向け、NACSIS-CAT の基礎的な知識や技術を紹介している。随所で規則の解釈にも言及しつつ、巻末付録に「図書書誌フィールド名一覧」「情報源一覧」を収録した。

〈主な内容〉

- 1 章 NACSIS-CAT の概要
- 2 章 図書書誌レコード-1
- 3 章 図書書誌レコード-2
- 4 章 検索について
- 5 章 ヨミの規則
- 6 章 書誌同定
- 7 章 参照ファイル
- 8 章 所蔵レコード
- 9 章 洋図書の特徴
- 10 章 著者名典拠レコード
- 11 章 統一書名典拠レコード
- 12 章 雑誌
- 付録1 図書書誌フィールド名一覧
- 付録2 情報源一覧

ISBN978-4-88367-258-5

パスファインダー作成法

主題アクセスツールの理念と応用

鹿島みづき

四六判・並製 174頁 本体1,800円＋税

初版2016年

■図書館で利用者の情報探索を助ける「パスファインダー」作成のための実践的手引書。パスファインダーの定義・由来や求められる機能など基礎的な部分はもちろん、作成時に重要となる主題分析と、それを活用した情報資源の選択についても解説した。

〈主な内容〉

第Ⅰ部 図書館パスファインダー

- 第1章 概説
- 第2章 求められる機能
- 第3章 構造の特徴
- 第4章 作成の流れ

第Ⅱ部 主題分析の応用

- 第5章 主題の分析
- 第6章 カリキュラムの分析
- 第7章 情報の収集
- 第8章 情報資源の主題分析

第Ⅲ部 進化する主題検索ツール

- 第9章 ディスカバリーサービスとパスファインダー

付録 『パスファインダー作成法』の布石

ISBN978-4-88367-270-7

コピペと捏造

どこまで許されるのか、表現世界の多様性を探る

一般社団法人 情報科学技術協会 監修
時 実 象 一

四六判・並製 222頁 本体1,800円＋税
初版2016年

■現代のネット社会では、コピペ、パクリ、捏造、改竄などが日常化し不適切な行為と戒められている。しかし、何がいいか、何がいけないか、必ずしもクリアにならない事例も数多く見受けられる。絶対的な物差しはない。本書では、多様な実態を整理し、議論を進めていくための手がかりを提供する。

〈主な内容〉

序 どこまで許されるのか

第1部 あらゆる分野にはびこるコピペとパクリ

第2部 バレないと困るパロディの世界

第3部 怪しい捏造と改竄

おわりに 厳しいだけではなく寛容さを求めて

ISBN978-4-88367-313-1

研究者のコピペと捏造

時 実 象 一

四六判・並製 238頁 本体1,900円＋税
初版2018年

■研究不正の原因は、名誉・名声と地位であり、時にはしがらみです。研究者もひとりの人間であり、その倫理性に特別違ったところはありません。本書では、研究不正を類型に分けて詳しく分析し、研究者はなぜ不正に手を染めるのか、どうしたら不正を防げるのかについて考えます。

〈主な内容〉

序 研究不正の鳥瞰図

第1部 研究不正とはどんなものか

第2部 メディアを騒がせた大事件

第3部 データの改竄・捏造

第4部 剽窃・盗用

第5部 研究者の人間模様

第6部 研究不正は防げるか

ISBN978-4-88367-265-3

情報便利屋の日記

専門図書館への誘い

村橋 勝子

四六判・並製 197頁 本体1,800円＋税

初版2016年

■経団連ライブラリーに永年勤務した著者が経験知をもとに記述した、専門図書館を知るための入門書。利用者の要求をどのように把握・理解し、どうすれば満足してもらえるサービスができるか、どうすれば豊かな気持ちとやりがいを持った仕事ができるかという、専門図書館の仕事に共通する心構えを考える。

＜主な内容＞

I 部 専門図書館の世界

- 1 図書館と情報
- 2 専門図書館とは

II 部 情報便利屋の日記 悪魔と天使／一を聞いて十を知れ／「ダレ」って誰？／図書館はシステム／Special assistance／情報部門のスタンス／男はつらいか／英文法令社の心意気／友あり、遠方より助く／「職」と「食」／産業史50年／偉人の物語／出向ライブラリアン制度／予算折衝／ライブラリー業務のテリトリーを超えて

III 部 専門図書館の人財

- 1 優れた情報サービスのために
- 2 専門図書館のPR
- 3 展示会で情報提供
- 4 ライブラリアンとツールづくり

ISBN978-4-88367-220-2

だから図書館めぐりはやめられない…Part 2

図書館はラビリンス

内野 安彦

四六判・並製 186頁 本体1,500円＋税

初版2012年

■14年間にわたり、鹿島・塩尻市の図書館で図書館職員・館長として働いてきた著者が綴るエッセイ。各章では、タイトルに掲げた書名のテーマに因んだエピソードを紹介しながら図書館との関係を語る。一般の読者には「図書館とはどのような所か」を、図書館関係者には「図書館で行われるサービス」を今一度考えるためのヒント集となるように編集した。

＜主な内容＞

はじめに一図書館はやはり「人」で決まる

ジュール・ヴェルヌ『地底旅行』／ベルンハルト・M. シュミッド『世界の橋』／田宮俊作『田宮模型の仕事』／芦原すなお『青春デンデケデケデケ』／流智美『やっぱりプロレスが最強である！』／リヴォン・ヘルム『ザ・バンド 軌跡』／小峯隆生『1968少年玩具 東京モデルガンストーリー』（他、35の書籍・エピソードを紹介）／ラジオのパーソナリティーとして図書館の世界を広める
おわりに

ISBN978-4-88367-287-5

ちょっとマニアックな 図書館コレクション談義 ふたたび

内野 安彦・大林 正智 編著

北澤梨絵子

清野 愛子

高橋真太郎

千 邑 淳 子

小 嶋 智 美

四六判・並製 201頁 本体1,800円＋税

初版2017年

■図書館のコレクションについて、やさしく、楽しく、ちょっとマニアックに考える「マニコレ」第2弾。「図書館をもっと知ってほしい、使ってほしい」という願いを、個性豊かな6人の図書館員が、選書や棚づくりを通して綴ります。

〈主な内容〉

I あらためて図書館のコレクションを考える

II やっぱり図書館員は本が好き

北澤梨絵子 好きな気持ちを応援したい！／地元企業から見る本づくりの現場とコレクションほか

清野愛子 やってみよう！YAサービス／「読書離れ」ってホント？／こんなYA棚をつくりたいほか

高橋真太郎 図書館の特別コレクション／図書館で一番“貴重”な資料は何？ほか

千邑淳子 ビブリオ・キッチン・スタジオ／昭和の時代を語るカラーブックスに恋をしてほか

小嶋智美 ロックな医学文献への旅／場末の酒場は究極の図書館であるほか

大林正智 ボンボン時計は歌う／ゼロヨンコレクションとは何か／カモメ占いほか

ISBN978-4-88367-235-6

図書館長論の試み 実践からの序説

内野 安彦

四六判・並製 222頁 本体1,800円＋税

初版2014年

■鹿島・塩尻市の図書館で6年間図書館長を務めた著者が、自身の経験から語る「図書館長の仕事」。全国の図書館関係者へ向けて発信する実践的提言集。

〈主な内容〉

はじめに

I 部 図書館長の仕事 図書館の組織／人事管理／内部統制／人材育成／ボランティア／個人情報／クレーム／図書館システム／施設管理／サイン／危機管理／ホスピタリティ／資料収集／研究紀要／排架／資料の除籍／統計／イベント／フロアワーク／視察対応／日本図書館協会／図書館協議会／市議会／図書館基本計画／自治体の基本計画／実施計画／事業評価／予算／補助金／寄附／広報／プレスリリース／広告事業／出版文化／学校図書館／他機関との連携／ネットワーク／自己研鑽／部下が望む理想の館長像とは

II 部 図書館長経験者に聞く

III 部 図書館長の資質と責務 図書館長の任務（法律・報告等から）／図書館長として求められるもの

おわりに

ISBN978-4-88367-264-6

図 書 館 つ れ づ れ 草

ライブラリアンシップを考える現場ストーリー集

坂 井 暉

四六判・並製 205頁 本体1,600円＋税
初版2016年

■常に現場主義で、図書館の発展・司書の育成に尽力してきた著者の経験がつまったストーリー集。後進への愛情あふれる一冊。

〈主な内容〉

- 1 図書館は、利用者の秘密を守る
- 2 委託司書を導入する
- 3 貸出無制限が生まれるまで
- 4 資料の汚損・破損の弁償は？
- 5 『ピノキオの冒険』
- 6 移動図書館車の車検
- 7 「対面朗読」と「読書の秘密」
- 8 この本はどうする？
- 9 未成年者の利用カード
- 10 煩雑極まる図書館業務
- 11 中原、大学の助教授になる
- 12 図書館業務の法的根拠
- 13 関係業者との契約問題
- 14 「指定管理者制度」と公立図書館の関係を考える

ISBN978-4-88367-314-8

2033年の日本と 図書館に向けて

吉 井 潤

四六判・並製 238頁 本体2,000円＋税
初版2018年

■29歳から5年間公立図書館長を務めた著者が、在任中に現場で体感したことを基に、現在の社会状況を踏まえて15年後の日本や図書館について思いを綴る。身近なテーマから説き起こす軽やかなエッセイ。

〈主な内容〉

- 第1章 働き方改革（15項目）
- 第2章 日本の歴史や伝統文化（11項目）
- 第3章 情報との接し方（14項目）
- 第4章 地域社会（13項目）

ISBN978-4-88367-289-9

孝 謙 女 帝 の 遺 言

芸亭図書館秘文書

佃 一 可

四六判・並製 247頁 本体1,700円＋税

初版2017年

■わが国で初めての公開図書館・芸亭を設立した石上宅嗣。物部氏の直系である宅嗣のまなざしを通して、激動の孝謙女帝時代を描く。繰り返される政変、つぎつぎと交代する権力者、定まらぬ皇位継承。そのなかにあって、宅嗣は芸亭をなぜ創始したのか。図書館に求めた知識とは、何であったのだろうか——。斬新な着想で描かれた図書館好き必読の歴史小説。

〈主な内容〉

盧舎那仏／石上／懷風藻／立太子／昇進／蒼井／謀反／奈良麻呂／相模の大地／渤海／清河／帰京／光明子死す／遣唐副使／看病僧／天皇／宿奈麻呂の男氣／真備／仲麻呂謀反／重祚／芸亭／不破内親王／和氣清麻呂／宇佐八幡／忍基／冤罪／阿闍寺／由義宮／雄田麻呂／白壁王／百万塔陀羅尼／改元／皇后／芸亭なる／遣唐使／祝宴

ISBN978-4-88367-312-4

エル・グレコの首飾り

青柳図書館の秘宝

佃 一 可

四六判・並製 277頁 本体2,000円＋税

初版2018年

■支倉常長がスペインから持ち帰ったと伝えられるエル・グレコの宝石。その行方をめぐって繰り返される巧妙な殺人事件。主人公・摩耶はライブラリアンの知恵とセンスを武器に、次々と謎を明らかにしていく——。わが国で初めての公共図書館、青柳文庫の創始者・青柳文蔵は目白不動境内に眠っている。そこから場面は目白、仙台、福岡、宗像、名古屋と飛び、物語は図書館・博物館・公民館を鍵にして進行する。

〈主な内容〉

エル・エスコリアル図書館／首飾り／ひき逃げ／警視／松岡／常長の宝物／青柳文庫／魔法の石／秋保温泉／工芸の里／泉中央／墓地／目白不動／館長の推理／六本木ヒルズ／田村藩／伊藤友厚／遺骨／満鉄調査部／二人の推理／名簿／容子／四十九日／関東大震災／原石／空巢／仮病／ラザール・ダイヤモンド／エステ／浅田／博／家屋売買／納骨／片づけ／スクラップブック／専調協／福岡／勘違い／宗像大社／鉄オクン／仮契約／手紙／ジュエリー店／革命／山口氏／エル・グレコの首飾り

ISBN978-4-88367-247-9

わ た し の か ぞ く なにが起^おこるかな？

LL ブック制作グループ編

藤 澤 和 子

川 崎 千 加

多賀谷津也子



B 5 判・横長 角背上製 112頁

本体1,500円＋税

初版2015年

■わが国には、知的障がいや学習障がいのある人にも楽しめる LL ブックはほとんどありません。もっと LL ブックを広めたい、誰もが楽しめる本を作りたいと考えて、今回、写真版 LL ブックを制作しました。小学生の少女「わたし」とその両親、お祖父さん、兄、姉のそれぞれのエピソード 9 編を写真だけで 4 コママンガ風に表現しました。マンガ「サザエさん」のような、家族による身近な笑いがいっぱいです。誰もが親しみやすい内容になっています。

<もくじ>

- 1 はみがき
- 2 あさごはん
- 3 てつぼう
- 4 おしゅうじ
- 5 いす
- 6 ばどみんとん
- 7 ケーキ
- 8 デート
- 9 ランニング

ISBN978-4-88367-284-4

は つ 恋

[企画・編集・制作]

藤 澤 和 子

川 崎 千 加

多賀谷津也子



B 5 判・横長 角背上製 90頁

本体1,600円＋税

初版2017年

■本書は、だれもが憧れる「恋」をテーマにしています。青年、成人の年齢になると、自然と異性への興味が芽生えます。恋愛小説やエッセイ、詩集などを通して、恋や愛に憧れ、豊かな気持ちになることができます。しかし、知的障害などにより一般図書を読むことに困難がある人々には、そのような機会がほとんどありません。そこで、写真によって、恋愛ストーリーを誰もが楽しむことができる写真版 LL ブックを制作しました。

<もくじ>

- 1 海 で であう
- 2 女の子 を 見つめる
- 3 うんてい を がんばる
- 4 ロールケーキ は おいしい
- 5 花 を わたしたい
- 6 こわい人 が くる
- 7 ふたり の クリスマス

ISBN978-4-88367-285-1

障害のある人たちに向けた
LL マンガへの招待
はたして「マンガはわかりやすい」のか

吉村和真・藤澤和子・都留泰作 編著

B5判・並製 180頁 本体2,200円＋税
初版2018年

■LLマンガの制作・普及をめざして、LLマンガとは何か、なぜ必要なのか、描くための視点と技法などを平易に解説。具体的には、大人が楽しめるマンガを、内容を薄めず、幼稚にもせず、わかりやすく読みやすくするためにはどうしたらよいか考察します。将来、日本語や日本文化に慣れていない外国人、マンガを読むことに慣れていない高齢者の方などにも興味をもって読んでもらえるLLマンガが生まれることを願って編まりました。

＜主な内容＞

- 1章 LLブックとは
 - 2章 本当に「マンガはわかりやすい」のか？
——マンガの「常識」を疑ってみよう
 - 3章 LLマンガを必要とする人たち——さまざまな読者像
 - 4章 LLマンガを描く——「赤いハイヒール」と「はだか男」の展開
 - 5章 LLマンガを読む——知的障害者への調査と評価
 - 6章 LLマンガのガイドライン——描くための視点と技法
- あとがきにかえて「おまけのマンガ」
付録 用語解説／作品版LLマンガ

朝比奈大作 監修

司書教諭テキストシリーズⅡ

—全5巻—

1998(平成10)年に学校図書館司書教諭講習規程の内容が大幅に改正されてから相当の時間が経過し、学校図書館を取り巻く状況には大きな変化が見られる。とりわけ、2008(平成20)年からの新学習指導要領には学校図書館の活用に関する文言が盛り込まれ、学校図書館と司書教諭の責任はより大きくなっている。

本シリーズは、刊行後すでに十余年を経過した「司書教諭テキストシリーズ」(全5巻)の改訂版にあたる。最新の図書館情報学の知見を教育学的視点から解説し、理論と実践の融合を図るという方針を踏襲しながら、急激な教育環境の変化へ対応。全巻を通じ、修得した知識・技術を教育現場の中でいかに活用していくかという視点を強く意識しつつ編集を行った。

ISBN978-4-88367-251-6

① 学校経営と学校図書館

中村百合子 編集

河野哲也

A5判・並製 224頁 本体2,000円＋税

初版2015年

■学校図書館についての初学者が、その理念を十分に理解できるように、理論的な学習に重きを置く方針で執筆、編集された概論的なテキスト。図書館情報学と哲学、専門分野の異なる2名の執筆者の連携により深い学びの実現を図った。巻末資料も充実。

〈主な内容〉

第1章 司書教諭になるための学習

第2章 福島第一原子力発電所事故後の世界と新しい知的社会

第3章 これからの学校教育とあるべき学びの形

第4章 メディアと人間の循環

第5章 学校の中の図書館

第6章 学校図書館の歴史（アメリカ）

第7章 学校図書館の歴史（日本）

第8章 日本の学校図書館の現状

第9章 学校図書館の目的と機能

第10章 学校図書館の図書館サービス

第11章 学校図書館の教育活動

第12章 学校図書館の担当者

第13章 学校図書館のマネジメント

第14章 学校図書館の設計

第15章 学校図書館研究と学校図書館の発展

[資料] 学校図書館法／学校図書館司書教諭講習規程／図書館の自由に関する宣言／ユネスコ学校図書館宣言／子どもの読書活動の推進に関する法律／文字・活字文化振興法等、全34ページ

ISBN978-4-88367-252-3

② 学校図書館メディアの構成

小田光宏 編集

今井福司

高橋知尚

庭井史絵

村上泰子

A5判・並製 177頁 本体2,000円＋税

初版2016年

■学校図書館活動の基盤となる「情報資源」の形成にかかわる知識と技術を解説。環境の変化にも対応できる、持続可能な「モデル（組み立て）」として提示することを試みた。「司書教諭テキストシリーズ」の『学校図書館メディアの構成』より、章の組み立てや関係する事項の取り上げ方を踏襲し、近年の学校図書館メディアの変容にも対応した改訂版とも言える内容。

〈主な内容〉

第1章 学校図書館メディアの意義

第2章 メディア構成の要点

第3章 メディア構成の知識と技術

第4章 学校図書館メディアの種類

第5章 印刷・視聴覚メディアの選択と収集

第6章 電子メディア利用の環境整備

第7章 コレクション形成の意義

第8章 コレクション形成の実際

第9章 コレクション評価の手法

第10章 メディアへの物理的アクセス支援

第11章 メディアへの知的アクセス支援

第12章 分類法を用いたメディアの組織化

第13章 目録法を用いたメディアの組織化

第14章 件名法を用いたメディアの組織化

第15章 学校図書館メディアの構成における課題

[資料] 学校図書館メディア基準／学校図書館図書標準／学校図書館図書廃棄基準

ISBN978-4-88367-253-0

③ 学習指導と学校図書館

齋藤泰則 編集

江竜珠緒

富永香羊子

村木美紀

A5判・並製 224頁 本体2,000円＋税

初版2016年

■学校図書館の活用に関して司書教諭が担う学習指導の意義、方法、その内容について解説。「学習と図書館との関係」「学校図書館の情報資源活用に必要な知識・スキルとそれらを学ぶための情報リテラシー教育」「学校図書館を活用した授業実践と学習事例」の三つの部分から構成している。

＜主な内容＞

第1章 学習と図書館

第2章 『学習指導要領』にみる学校図書館

第3章 探究的な学習の理論と図書館の情報資源

第4章 学習指導における問題の設定

第5章 情報リテラシーの内容と指導方法

第6章 情報リテラシーと探究的な学習—1

第7章 情報リテラシーと探究的な学習—2

第8章 情報リテラシーと探究的な学習—3

第9章 レファレンスサービスによる学習支援

第10章 教職員のための学校図書館活用へのアプローチ

第11章 小学校における学校図書館の活用—1

第12章 小学校における学校図書館の活用—2

第13章 中学校・高等学校における学校図書館の活用—1

第14章 中学校・高等学校における学校図書館の活用—2

第15章 探究的な学習成果の評価と図書館の情報資源の活用

ISBN978-4-88367-254-7

④ 読書と豊かな人間性

杉本卓 編集

近刊

A5判・並製

ISBN978-4-88367-255-4

⑤ 情報メディアの活用

村山 功 編集

酒井 郷 平

塩田 真 吾

益川 弘 如

近刊

A5判・並製

〈主要目次〉

- 第1部 情報メディアの概要
- 第1章 情報メディアと学習環境
- 第2章 メディアの歴史
- 第3章 これからの社会とそこで求められる能力
- 第2部 情報メディアを活用した学習環境
- 第4章 学習活動と情報メディアの選択
- 第5章 リソースリッチな環境での学習
- 第6章 データベースの仕組みと利用
- 第7章 インターネット上のコンテンツ
- 第8章 ネット上のサービス
- 第9章 教師のツール
- 第10章 学習のツール テクノロジーリッチな環境での学習
- 第11章 情報の発信
- 第12章 学校図書館のデザイン
- 第3部 情報環境を生きる子どもたち
- 第13章 子どもを取り巻くメディア
- 第14章 メディア環境における自己防衛
- 第15章 学校図書館と著作権

古賀節子 監修

司書教諭テキストシリーズ

—全5巻—

本シリーズは、21世紀の学校教育の中で機能する図書館運営にあたる司書教諭育成のための標準的なテキストをめざして企画された。

内容は、単なる理論に偏らず、初等・中等教育における子どもたちの学習とそれを支援する教師を支える司書教諭が、実践に当たって基本となる理論と技術論との統合をめざし、これを平易に述べ、教育現場への適用が容易になされるべく努めるとともに、四年制大学教育における司書教諭養成に対応できるよう配慮した。

また、学校図書館運営にあたって、学校以外の諸機関との連携を意識し、生涯学習社会を生きる基礎的・基本的知識・技能修得の出発点となる学校教育のなかで、図書館のもつ意義を理解した人材の育成に資することを目標に編集した。

シリーズ各巻の関連性については、司書教諭の全体像が有機的に理解できるように概念図で示した。

ISBN978-4-88367-090-1

① 学校経営と学校図書館

古賀 節子 編集

北本 正章

天道佐津子

東海林典子

中島 正明

林 孝

平久江祐司

八木澤壯一

渡 辺 信 一

A5判・並製 205頁 本体1,850円＋税

初版2002年

■本書では、学校教育の目標達成を支援する図書館のあるべき姿について論じ、学習とその指導にあたる教師と司書教諭との協調の重要性とその実践についての理解をめざしている。この他の司書教諭養成4科目との関連性にも配慮。

〈主な内容〉

第1章 教育と学校図書館

第2章 学校図書館の発達と役割

第3章 制度としての学校図書館

第4章 教育課程と学校図書館

第5章 学校経営と学校図書館

第6章 学校図書館メディア

第7章 学校図書館の施設・設備

第8章 学校図書館経営のための諸組織

第9章 学校図書館の会計

第10章 学校図書館経営

第11章 学校図書館活動

第12章 学校図書館活動の実際

第13章 学校図書館の評価と改善

第14章 学校図書館の課題と展望

ISBN978-4-88367-091-8

② 学校図書館メディアの構成

小田 光宏 編集

齋藤 康江

高橋 知尚

野末俊比古

村上 泰子

A5判・並製 189頁 本体1,850円＋税

初版2002年

■本書は、「メディア基礎」「メディアコレクション論」「メディア組織法」を配慮しつつ、学校教育における図書館活動という位置づけを重視し、学校図書館の理論と実践を教育学と図書館情報学の重なりの中で追究することを目指している。

〈主な内容〉

第1章 学校図書館メディアの意義

第2章 メディア構成の理解

第3章 司書教諭に求められるメディアの知識と技術

第4章 基礎知識の習得(1)

第5章 基礎知識の習得(2)

第6章 メディアコレクションの形成(1)

第7章 メディアコレクションの形成(2)

第8章 メディアコレクションの形成(3)

第9章 メディアへの知的アクセス支援

第10章 メディアへの物理的アクセス支援

第11章 メディアの組織化にかかわる理解(1)

第12章 メディアの組織化にかかわる理解(2)

第13章 メディアの組織化にかかわる理解(3)

第14章 課題と展望

ISBN978-4-88367-092-5

③ 学習指導と学校図書館

堀川 照代 編集
河西由美子
斎藤 陽子
東海林典子
福永 智子
山内 祐平

A 5 判・並製 186頁 本体1,850円＋税
初版2002年

■本書は、学習情報センターとしての学校図書館において司書教諭が果たすべき情報活用能力の育成を中心に、その内容、方法、校内での推進計画等について解説した。

〈主な内容〉

- 第1章 学習指導のめざすもの
- 第2章 情報化社会におけるリテラシーと学習指導
- 第3章 新しい学習目標と学校図書館
- 第4章 学校図書館利用指導からリテラシー教育へ
- 第5章 情報活用能力を育む指導
- 第6章 テーマの設定と情報探索の計画
- 第7章 情報・資料の探索と収集
- 第8章 情報・資料の活用
- 第9章 情報・資料のまとめと伝達・保存
- 第10章 問題解決学習の活動の評価
- 第11章 情報活用能力の育成と学校図書館
- 第12章 学校図書館メディア活用能力の指導計画
- 第13章 学校図書館メディア活用能力指導計画の実施
- 第14章 学習指導における司書教諭の積極的な役割
- 第15章 情報教育の一翼を担う司書教諭

ISBN978-4-88367-093-2

④ 読書と豊かな人間性

朝比奈大作 編集
池田茂都枝
蔵元 和子
小林 功

A 5 判・並製 186頁 本体1,850円＋税
初版2002年

■子どもたちの読書離れが憂慮され、心の教育の必要性が叫ばれている今日、読書指導・読書教育の問題を、より広い視野でとらえなおし、学校教育の中にきちんと位置づけていくという作業が司書教諭には求められる。本書は、学校図書館における読書指導の具体的なマニュアルを意図するのではなく、むしろ理念的な記述に重点を置いて執筆編集された。

〈主な内容〉

- 第1章 現代における読書の意義
- 第2章 学校教育における読書
- 第3章 発達段階と読書
- 第4章 読書指導の実際
- 第5章 読書指導の方法
- 第6章 生涯学習への読書
- 第7章 読書材の選択
- 第8章 読書活動における司書教諭の役割
- 第9章 子どもの読書活動の推進

ISBN978-4-88367-094-9

⑤ 情報メディアの活用

井口 磯 夫 編集

安 達 一 寿

成 田 雅 博

野末俊比古

波多野和彦

村 山 功

A 5 判・並製 203頁 本体1,850円＋税

初版2002年

■本書は、情報資源をどうすれば有効に利・活用することができるのか、どうすれば学習活動や読書指導を支援できるのかを中心に扱っている。また特色として、情報教育の具体的な実践事例とそれらを裏付ける理論を提供している。

〈主な内容〉

第1章 メディア専門職としての司書教諭

第2章 高度情報通信社会と学校図書館

第3章 情報メディアの発達

第4章 情報メディアの特性と選択

第5章 視聴覚メディアの活用

第6章 教育用コンテンツの活用

第7章 データベースと情報検索

第8章 インターネットによる情報活用

第9章 インターネットによる情報発信

第10章 学校における情報共有

第11章 インターネット利用による光と影

第12章 著作権とメディア

ISBN978-4-88367-042-0

学校図書館実践テキストシリーズ①

情報メディアの意義と活用

大串夏身 編著

井口磯夫

志村尚夫

高橋 昇

田中 均

中山伸一

森田信一

A5判・並製 167頁 本体1,800円＋税(品切)
初版1999年

■学校図書館を取り巻く状況が大きく変わり、「情報メディアの活用」に関して、基本をふまえつつ、新しい技術を駆使して、情報メディアを司書教諭として活かす力をつけることが必要とされてきている。司書教諭や学校図書館にとって、情報メディアはいかなる意義を持つのか、情報メディアを扱う意義と目的はどのようなものであるのか、これらの点をふまえた情報メディアの活用について、本書は述べている。

〈主な内容〉

第1章 高度情報社会と人間

第2章 情報メディアの特性と選択

第3章 視聴覚メディアの意義と活用

第4章 コンピュータの意義と活用

第5章 データベースと情報検索

第6章 インターネットによる情報検索と発信

第7章 学校図書館メディアと著作権

ISBN978-4-88367-043-7

学校図書館実践テキストシリーズ②

学校図書館メディアの構成

志村尚夫 編著

石田嘉和

井上靖代

鳴海敦子

山中秀夫

山本貴子

吉田憲一

A5判・並製 208頁 本体1,800円＋税(品切)
初版1999年

■教師・児童・生徒が教科との関連でより自発的な学習を行える場として学校図書館が機能するために、司書教諭の役割において、学校図書館にかかわるメディアの扱い、メディアの構成・構築について知ることが重要となる。本書はまず、学校図書館におけるメディアの種類とその特性について述べ、さらにそのメディアを十分に活用するために、目録、分類、ファインディングシステムなどのプロセスについて具体的に解説をした。

〈主な内容〉

第1章 情報社会の到来と学校図書館メディア

第2章 学校図書館メディアの種類と特性

第3章 学校図書館メディアの選択と構築

第4章 学校図書館メディアの組織化

第5章 目録法及び目録の作成

第6章 目録のコンピュータ化

第7章 分類法と件名法

第8章 ファインディングシステムとメディアの配置

[参考資料] 学校図書館憲章

ISBN978-4-88367-132-8

学校図書館実践テキストシリーズ③

改訂 学校経営と学校図書館

福永義臣 編著

紺野順子

A5判・並製 218頁 本体1,800円＋税(品切)

初版1999年 第二版2006年

■本書は、これからの学校図書館の方向性を、歴史と現実の中に探究するという方針で編集し、司書教諭講習科目の中心科目として、学校図書館全般について、豊富な資料とともに詳述した。

〈主な内容〉

第1章 学校教育と学校図書館

第2章 学校図書館の形成と発展

第3章 学校図書館経営

第4章 学校図書館活動

第5章 学校図書館活動の評価と改善

第6章 学校経営と学校図書館

[資料] 学校図書館法／学校図書館法施行令／学校図書館法附則第2項の学校の規模を定める政令／学校図書館司書教諭講習規程／学校図書館基準／学校図書館図書標準／図書館法／図書館法施行規則／著作権法／著作権法施行令／学校図書館メディア奉仕宣言(ユネスコ)／子どもの権利に関する条約／学校図書館の評価基準／中等学校図書館評価基準案

ISBN978-4-88367-045-1

学校図書館実践テキストシリーズ④

学習指導と学校図書館

朝比奈大作 編著

下村陽子

堀川照代

A5判・並製 175頁 本体1,800円＋税(品切)

初版1999年

■今、生涯学習の時代であるといわれる。これまでのように、教師は「教える人」として自分の持っている知識を子どもたちに分け与えていけばそれでよかった時代ではなく、教える人である教師自らがまた同時に「学ぶ人」として学習活動を継続していくことが求められる時代になったということでもある。本書はその意味で、学校図書館が教師の学ぶ場となり、司書教諭が教師の学習活動を支援することができるように、という立場から書かれている。

〈主な内容〉

第1章 教育課程の展開と学校図書館

第2章 メディア活用能力の育成

第3章 学校図書館における情報サービス

ISBN978-4-88367-046-8

学校図書館実践テキストシリーズ⑤

読書と豊かな人間性

赤星隆子 編著

荒井督子

菅田紀代子

高梨佐智子

皆川美恵子

渡谷京子

A5判・並製 187頁 本体1,800円＋税(品切)

初版1999年

■本書は、情報化時代の学校図書館において、児童・生徒の「読書」を支援する、という図書館のもっとも基本的かつ伝統的な役割をどのように果たしていくか、を考える手掛かりの一つとして利用できるよう計画した。メディアセンター化とコンピュータの導入という学校図書館の変革期にあって、児童・生徒の読書の意義とそれをめぐる状況を現実に沿って取り上げた。そのため、形式的な読書論よりも学校図書館の読書センターとしての仕事の実際を伝えることに主眼を置き、学校の各現場の実情と児童・生徒を熟知しているものが執筆した。

〈主な内容〉

第1章 読書と人間

第2章 小学生・中学生・高校生の読書

第3章 読書資料の種類と活用

第4章 読書への手がかりと読書体験のひろがり

ISBN978-4-88367-316-2

学校司書のための 学校教育概論

野口 武 悟・鎌田 和 宏 編著
山 村 豊

A5判・並製 214頁 本体2,000円＋税
初版2019年

■学校司書モデルカリキュラム科目「学校教育概論」に対応したテキスト。学校教育の基礎・基本を漏れなく学べる構成とした。これから学校司書を目指す人にも、すでに学校司書として活躍している人にも役立つ入門書。

〈主な内容〉

- I 部 子どもの発達と学習のプロセス 発達の理論とプロセス／発達障害の理解と支援／学習の理論と学習指導／教育の測定と評価
- II 部 学校教育の理念、思想と歴史 教育の本質と目的／学校教育の思想と歴史(1)：西洋／学校教育の思想と歴史(2)：日本
- III 部 教育課程の意義と編成 教育課程の意義と構造／「学習指導要領」と教育課程編成の実例／教育課程と学校図書館：「学習指導要領」の変遷と学校図書館
- IV 部 学校教育の仕組み、現状と課題 教育法令・制度・行政と学校／教職員の服務と校務分掌／現代社会における学校の課題と展望／学校教育における学校司書の役割と可能性

ISBN978-4-88367-291-2

学校図書館の基礎と実際

後藤 敏 行

A5判・並製 156頁 本体1,800円＋税
初版2018年

■学校司書モデルカリキュラム科目「学校図書館概論」用の教科書。司書教諭講習科目「学校経営と学校図書館」にも対応している。学校図書館について、理念や教育的意義、法的根拠等、その概要を解説しながら、基本的な用語にも随所に説明を付した。学校図書館の現場で活躍している現職の司書教諭・学校司書へ取材を行い、より実際的な内容とした。現職者の学び直しにも役立つ一書。

〈主な内容〉

- 第1章 図書館とは
 - 第2章 学校図書館の理念と教育的意義
 - 第3章 学校図書館に関する法律、教育行政
 - 第4章 学校図書館の経営：総論
 - 第5章 学校図書館スタッフの現状と役割、研修
 - 第6章 学校図書館メディアの選択と管理
 - 第7章 学校図書館の施設、設備
 - 第8章 学校図書館のサービス・活動
 - 第9章 図書館協力、学校図書館への支援
- さらに学習するための文献紹介

ISBN978-4-88367-299-8

学校図書館サービス論

現場からの報告

後藤 敏行

A5判・並製 164頁 本体1,800円＋税
初版2018年

■学校司書モデルカリキュラム科目「学校図書館サービス論」の教科書・参考書。既存の文献・議論やデータに加え、計6人の現職者へ行った取材に基づいて学校図書館の実際を反映している。予算や時間、人的リソースに制約がある中で、学校司書たちは何をしているか、したいと思っているか、できるか、すべきか。リアルな学校図書館サービスを学ぶことができる。現職者の学び直し、学校図書館について知りたい学校関係者・他館種の図書館員の方にも。

〈主な内容〉

- 第1章 学校図書館サービスの考え方と構造
 - 第2章 学校図書館の環境整備、広報・PR活動
 - 第3章 学校図書館の運営
 - 第4章 学校図書館利用のガイダンス
 - 第5章 資料・情報の提供
 - 第6章 児童生徒への読書支援
 - 第7章 児童生徒への学習支援
 - 第8章 特別の支援を必要とする児童生徒に対する支援
- 学校司書をめざす人へ

ISBN978-4-88367-273-8

博物館情報学シリーズ①

ミュージアムの情報資源と 目録・カタログ

水嶋英治・田窪直規 編著

田良島 哲

宮瀧交二

毛塚万里

四六判・並製 202頁 本体1,800円＋税

初版2017年

■情報社会のなかで、博物館はデジタル世界との関係を発展させ、「情報を提供するシステム」へと変身した。本シリーズは、現在、博物館界が情報に対してどのような取り組みをしているのか、その到達点や研究成果の俯瞰を試みる。第1巻となる本書では博物館情報の原点ともいべき「目録とカタログ」に焦点をあて、博物館情報学の立ち位置、調査研究による博物館目録の歴史的考察、博物館活動の記録化などについて論述した。また、隣接学問領域である図書館情報学との詳細な比較も行っている。

〈主な内容〉

序章 博物館情報学体系化への試み

1章 博物館情報学の三大原則

2章 博物館情報学と図書館情報学の比較

——情報資源、目録・カタログにも注目して

3章 博物館情報の編集と知的活動

4章 歴史的に見た博物館の目録

5章 博物館活動の記録化について

6章 事例研究 市立館の目録刊行——『金沢湯涌夢二館収蔵品総合図録』

ISBN978-4-88367-306-3

博物館情報学シリーズ③

ミュージアムのソーシャル・ ネットワーキング

本間浩一 編著

井上 透

佐久間大輔

寺田 鮎美

四六判・並製 227頁 本体1,800円＋税

初版2018年

■ソーシャル・ネットワーキングが加速する環境において、ミュージアムも並行して新たな進化の道を辿り始めており、その変化はさらに相互にあるいは多方面に影響を及ぼすことになるだろう。本書は、現在進行形の事例を紹介し、進化の様相を観察し理解するための複数の視点を提示する。

〈主な内容〉

1章 ミュージアムとソーシャル・ネットワーキングの進化

2章 ミュージアムのインターネット／SNSに関する取り組み——博物館 ICT の現状

3章 自然史系博物館をとりまく重層的ネットワーク——博物館のネットワーク

4章 モバイルミュージアム構想

5章 事例研究

事例1 PCALi (ピ☆カ☆リ) 科学リテラシーパスポートβについて

事例2 MieMu (みえむ) ——三重県総合博物館の SNS 利用

事例3 ミュージアムの SNS 事情——青い日記帳

ISBN978-4-88367-279-0

博物館情報学シリーズ⑤

ミュージアム・コミュニケーションと教育活動

湯浅万紀子 編著

David Anderson

平井康之

藤田良治

四六判・並製 254頁 本体2,000円＋税

初版2018年

■博物館の諸活動のなかで、展示を含めた教育活動における「人」に焦点をあて、来館者やスタッフ、教育活動に関与する人々の「体験」と、それが意味するものなどについて論述した。意欲的な研究と実践を展開している執筆者らによる論考は独立しており、どこからでも読み進めることができる。

〈主な内容〉

- 1章 ミュージアム・コミュニケーション
——関与者にとっての意味
- 2章 教育実践を指導し変革する方法を学ぶ場としての博物館の役割
- 3章 ユニバーサルミュージアムとユニバーサルデザイン
- 4章 博物館映像学からみるミュージアム・コミュニケーションの広がり
- 5章 事例研究
 - 事例1 民族文化を伝える手法と課題——国立民族学博物館における取り組み
 - 事例2 有形のなかの無形を伝える博物館体験——九州大学総合研究博物館における事例
 - 事例3 人が参加し、人が活躍する科学館——明石市立天文科学館の取り組み

ISBN978-4-88367-298-1

シリーズ 記録遺産学論考

市民のエンパワーメント

21世紀における博物館・図書館の機能と社会的使命

王 莉

A5判・上製 155頁 本体2,300円＋税

初版2018年

■本書は、博物館、図書館、アーカイブズの役割と社会的使命を、博物館教育者の視点でケーススタディによる比較研究を行った論考集である。各論文は、特定の見地を提供する自己完結型の資料となるよう構成されており、情報科学による市民のエンパワーメントを追究している。

〈主な内容〉

序 章 危機に立つ国家：生涯学習に向けたアメリカの物語

第1章 地域遺産に立脚した良知主導型文化の構築：21世紀における博物館の社会的使命

第2章 博物館建設における課題と好機：日中の比較による歴史的・社会的見地から

第3章 ミュージアム2.0：ソーシャルメディアによるサイバー空間での拡張展示

第4章 栄光と夢：サイバー空間時代における博物館の社会的使命の再考

第5章 博物館、図書館、アーカイブズを変容させる触媒としてのデジタルエンゲージメント：フィールド自然史博物館の事例研究

第6章 情報科学による市民のエンパワーメント：サイバー空間における博物館、図書館、アーカイブズ

ISBN978-4-88367-106-9

博物館学シリーズ①

改訂 博物館概論

鈴木真理 編集

占部浩一郎

大堀 哲

貝塚 健

久保内加菜

柘植 信行

濱田隆士

南 博史

山本珠美

A5判・並製 203頁 本体1,900円＋税

初版1999年 第二版2004年

■シリーズの第1巻として総論的な役割を果たす書。章の構成に当たっては、博物館をその内部、あるいは資料とその関連学問からのみではなく、社会的な存在として博物館の外部との関連からもとらえることができるよう配慮した。改訂にあたり、構成なども若干変更し、時間の経過と共に修正が必要になった点に対応した。

〈主な内容〉

第1章 博物館とはなにか

第2章 博物館の生成と発展

第3章 博物館を支えるしくみ

第4章 博物館を支える人々

第5章 社会的存在としての博物館

第6章 地域施設としての博物館

第7章 博物館の利用

第8章 博物館と生涯学習

第9章 博物館研究への誘い

特論1 博物館の「公共性」を考える：博物館とはなにか・私論

特論2 21世紀博物館界を読む

ISBN978-4-88367-031-4

博物館学シリーズ②

博物館資料論

有元修一 編集

浅井ミノル

大塚 英明

柿崎 博孝

早川 智明

樋口 弘道

松丸 敏和

三野 紀雄

A5判・並製 164頁 本体1,900円＋税

初版1999年

■まず、博物館資料に関わる諸問題を、学芸員の仕事の流れに沿って解説した。その後、個別の資料を基盤とした資料論では解決できない博物館資料の総合化の問題、さらには、文化財行政や環境問題との関わりから派生する諸問題をまとめた。

〈主な内容〉

第1章 博物館資料とはなにか モノ(イキモノ)

から博物館資料へ／一次資料と二次資料ほか

第2章 人文科学系博物館資料の収集・保存

第3章 自然科学系博物館資料の収集・保存

第4章 博物館資料の調査研究 人文科学系資料の場合／自然科学系資料の場合／学際的研究

第5章 博物館資料の活用 展示と特別利用／教育普及事業における活用／情報資料の公開

第6章 総合博物館と野外博物館

第7章 博物館を取り巻く諸状況 文化財と博物館資料／環境保護と博物館資料

ISBN978-4-88367-032-1

博物館学シリーズ③

博物館展示・教育論

小原 巖 編集

大堀 哲

酒井一光

佐々木 亨

塚原正彦

廣瀬 隆人

降旗千賀子

守井典子

A5判・並製 180頁 本体1,900円＋税

初版2000年

■省令科目の中で、展示・教育については「博物館経営論」に含まれているが、本シリーズでは監修者の方針で敢えてこれを独立させた。前半は、主として展示の目的、歴史、種類、製作の手順等の具体的かつ基礎的な内容を扱った。後半は、国内外の博物館における教育活動の事例を豊富に取り上げた。広く博物館関係者にも有用。

〈主な内容〉

第1章 展示とはなにか

第2章 展示の形態と分類

第3章 展示の計画 概要／実際

第4章 最近の展示の動向と課題 デジタル化と展示／「博物館活動」を展示するほか

第5章 博物館教育とはなにか

第6章 博物館教育の方法

第7章 最近の博物館の教育普及活動

第8章 美術館の教育普及活動

ISBN978-4-88367-033-8

博物館学シリーズ④

博物館経営論

大堀 哲 編集

東 一 洋

五十嵐耕一

塚原正彦

中根孝司

原田 紀子

A5判・並製 190頁 本体1,900円＋税(品切)

初版1999年

■文部省令の改正により、学芸員養成科目として「博物館経営論」が新たに設けられた。これは、今後の博物館活動の充実発展を期するには学芸員といえども「経営的視点」が必要になってきたためと思われる。本書は、省令の「ねらいと内容」に準拠したスタンダードなテキストである。

〈主な内容〉

第1章 博物館経営とはなにか

第2章 博物館の行財政 博物館の発達と行政／国・地方公共団体における博物館行政／私立博物館と博物館行政／博物館の予算

第3章 博物館の組織と人材

第4章 博物館の建築、施設・設備 基本的な考え方／空間と動線

第5章 ミュージアム・ネットワーク

第6章 博物館の団体・学会活動

第7章 博物館と危機管理

第8章 博物館と広報

第9章 利用者サービスとミュージアム・マネジメント

ISBN978-4-88367-034-5

博物館学シリーズ⑤

博 物 館 情 報 論

坂井知志 編集

高橋信裕

高安礼士

武田国夫

水嶋英治

八重樫純樹

A5判・並製 190頁 本体1,900円＋税(品切)

初版1999年

■省令改正による新設科目。本書では、有効に活用されることが期待されながらも必ずしも十分とは言いがたい博物館の情報化について、その意味と現状をさまざまな角度から論じている。読者には、固定的な知識として記憶するのではなく、具体性をシミュレーションしながら理解を深めていくことが期待される。

〈主な内容〉

第1章 博物館と情報 高度情報化と人々の生活／情報ネットワークと博物館

第2章 博物館活動の情報化 展示の情報化／博物館資料管理と情報化／調査研究の情報化ほか

第3章 情報機器とネットワーク技術 情報機器の変遷／情報機器の利用方法とその役割

第4章 博物館における情報提供の実際 情報提供の目的と方針／提供方法の多様化／提供方法とその運用／新しい情報戦略とその運営

第5章 今後の課題 知的財産権／データベースと電子博物館ほか

ISBN978-4-88367-035-2

博物館学シリーズ⑥

博 物 館 実 習

大堀 哲 編集

小川義和

五味充子

古谷田明良

高橋直裕

藤森文臣

南 博史

宗像盛久

A5判・並製 169頁 本体1,900円＋税

初版2000年

■学芸員資格取得をめざす学生は、関係各領域の理論を習得するとともに、博物館の実践に即して具体的・体験的に学ぶ機会としての「博物館実習」を行わなければならない。本書は、大学で博物館学の講義や実習指導に当たっている教員と、博物館において実習プログラムを立案し直接学生の実習指導を担当している学芸員が討議し、実際の実習内容を事例として取り上げながら解説した。

〈主な内容〉

第1章 総 論

第2章 大学における博物館学講座の実態と博物館実習 博物館学講座の実態／大学での博物館実習の目的とその必要性／大学内における実習の現状／博物館実習のための施設・設備

第3章 博物館資料の取り扱いとその留意事項

第4章 博物館における実習 実習の現状／実習指導における大学との連携の重要性ほか

第5章 博物館実習の今後の課題

ISBN978-4-88367-036-9

博物館学シリーズ⑦

博物館活動事例集

大堀 哲 編集

青柳 邦 忠

石川 昇

濱田 浄 人

廣瀬 隆 人

松 丸 敏 和

守 井 典 子

A5判・並製 179頁 本体1,900円＋税(品切)
初版2001年

■生涯学習についての関心の高まりに応えるかたちで、博物館は個人、地域、学校との連携を図り、さまざまな活動を展開している。本書は、その取り組みについて、直接取材にもとづき詳しく紹介する。また、小・中学校の学習指導要領に示された「総合的な学習の時間」を組み立てる際にも有用な情報を提供する。

〈主な内容〉

はじめに（本書の性格について）

I. 本書の効果的な使い方

II. 事例集 滝川市美術自然史館／北海道開拓記念館／福島県立博物館／仙台市博物館／千葉県立房総のむら／栃木県立博物館／野田市郷土博物館／川越市立博物館／目黒寄生虫館／ブリヂストン美術館／国立科学博物館／江ノ島水族館／伊勢原市立子ども科学館／浜松市博物館／新潟県立自然科学館／滋賀県立琵琶湖博物館／大阪人権博物館／高知県立坂本龍馬記念館／鉄の歴史村／大宰府市文化ふれあい館／かごしま水族館ほか（各事例4～8頁単位にて展開）

ISBN978-4-88367-037-6

博物館学シリーズ別巻

博物館学基礎資料

廣瀬 隆 人 編集

石川 昇

大堀 哲

貝塚 健

水嶋 英 治

守 井 典 子

A5判・並製 113頁 本体1,200円＋税
初版2001年

■「博物館学」を学ぶ際、理解を深めるための補助教材として関連資料を網羅。各資料には的確な解説を付し、読者の便を図っている。

〈主な内容〉

I. 博物館関係法令 日本国憲法／教育基本法／社会教育法／博物館法／博物館法施行令／博物館法施行規則／公立博物館の設置及び運営に関する基準／美術品の美術館における公開の促進に関する法律

II. 博物館に関する答申、報告、宣言等 博物館の整備・運営の在り方について／学習指導要領／新しい文化立国を目指して／文化振興マスタープラン／時代の変化に対応した文化財保護施策の改善充実について／21世紀に向けての美術館の在り方について／国際博物館会議職業倫理規定／科学技術系人材の確保に関する基本方針について／日本動物園水族館協会倫理要綱ほか

III. 基本用語解説

IV. 博物館学に関する主要文献

V. 博物館に関する基礎データ

ISBN978-4-88367-288-2

地域文化とデジタルアーカイブ

岐阜女子大学デジタルアーカイブ研究所 編

B5判・並製 177頁 本体2,000円＋税

初版2017年

■デジタルアーカイブは、過去から現在までの資料を収集、保管し、次の世代へと伝承するための有効な手段である。本書は、岐阜女子大学がこれまでに取り組んだ地域文化資料を基としたデジタルアーカイブ開発、およびその手法の基礎をまとめたものである。

〈主な内容〉

- 第1章 地域文化とデジタルアーカイブ
- 第2章 一つの資料を基点として形成される文化
- 第3章 複数の資料・地域間で形成される文化
- 第4章 地域の民俗・文化
- 第5章 地域のオーラルヒストリー
- 第6章 地域の伝統・文化遺産
- 第7章 博物館（野外博物館）・図書館
- 第8章 地域の産業・生活文化
- 第9章 撮影記録の基礎
- 第10章 地域文化資料の選定評価項目
- 第11章 地域文化資料の保存（保管）と利用

ISBN978-4-88367-323-0

新版

デジタルアーキビスト入門

デジタルアーカイブの基礎

岐阜女子大学デジタルアーカイブ研究所 編

B5判・並製 76頁 本体1,000円＋税

新版2019年

■デジタルアーキビストに必要とされるデジタルアーカイブに関する基本的な知識・技能を学ぶ入門書。特定非営利活動法人日本デジタル・アーキビスト資格認定機構が認定する「準デジタル・アーキビスト」の資格取得講座のテキストでもある。

〈主な内容〉

- 1章 デジタルアーカイブとは
- 2章 文化（対象）の理解
- 3章 デジタル化と利用
- 4章 法と倫理

ISBN978-4-88367-305-6

文 書 と 記 録

日本のレコード・マネジメントと
アーカイブズへの道

高山正也 監修

壺阪龍哉

齋藤柳子

清水恵枝

渡邊佳子

B5判・並製 241頁 本体2,500円＋税

初版2018年

■戦前・戦後からの文書・記録管理の歴史を検証しながら、最近、社会問題となっている文書管理をめぐる数々のトラブルや公文書管理法の役割、さらにはアーカイブズの保存・保護等の諸問題にまで言及し、それらの解決に向けた提言をまとめた書。レコードマネジャーやアーキビスト等を目指す人々、文書・記録管理の初学者や関心を持つ人々にも理解しやすい内容構成と記述を心がけた。

〈主な内容〉

第Ⅰ部 日本のレコード・マネジメントの歩みと次世代の姿を探る 公文書改ざん問題を考える／壺阪龍哉インタビュー記録：レコードマネジャーとアーキビストのシェイクハンズ／現代の記録管理状況と課題を探る対談：壺阪龍哉が次世代の記録感性を探る

第Ⅱ部 戦前・戦後における文書管理の導入と普及の背景 科学的管理法の事務管理、文書整理：金子利八郎・淵時智・上野陽一の著作を通して／GHQの郵便検閲と記録管理：現場で働いていた経験者へのインタビューからの考察／アカウントビリティと公文書管理の改革

第Ⅲ部 レコード・マネジメントとアーカイブズの未来像と概念整理

附録 年表ほか

ISBN978-4-915507-60-1

教育学テキストシリーズ①

教 育 哲 学

高橋 勝・新井保幸 編著
今井康雄 奥平康熙
境沢和男 鈴木晶子
砂原由和 中井孝章
長 島 啓 記 羽根田秀実
平野 正 久 米澤 正雄

A 5 判・上製 230頁 本体2,000円＋税(品切)
初版1994年

■ヒトの子が「人間」になるとはどういうことか。
そのために「教育」には何が期待されているのか。
「人間」と「教育」のあり方が根底から問い直さ
れている現代、切望されている新しい「教育哲学」
に真正面から取り組んだ。

〈主な内容〉

第Ⅰ部 教育哲学の本質および課題 教育的発達
論／教育的価値論／近代の教育思想

第Ⅱ部 現代における教育哲学のパラダイム展開
改革教育学／精神科学的教育学／実存主義と教
育心理学／プラグマティズムと分析哲学／批判
理論と構造主義／「教育目的」をどう考えるか
／「子ども」をどうとらえるか／「教師―生徒」
関係論／「生涯発達」の意味／科学技術の発達
と教定／多元化社会と教育

ISBN978-4-915507-61-8

教育学テキストシリーズ②

教 育 史

齋藤 太郎
山内 芳文

A 5 判・上製 182頁 本体2,000円＋税
初版1994年

■人間の教育の歴史の起点は正確にははかりにく
いが、どの地域にも教育は存在した。いまの教育
を考えると、必ず歴史をふり返る。「歴史は存
在するものでなく、歴史家によって創出されたも
の……」ともいわれる。本書では、人間教育の歴
史的な展開を西洋教育史と日本教育史に分けて、
例示的な記述も交えてまとめている。

〈主な内容〉

第Ⅰ部 西洋教育史

第1章 人間と身分の教育 ギリシア／ローマ／
中世

第2章 人間と市民の教育

第3章 人間と国民の教育

第Ⅱ部 日本教育史

第4章 日本教育史のアウトライン 古代・中世
／近世／近代／現代

第5章 日本教育史の関心

ISBN978-4-915507-62-5

教育学テキストシリーズ③

教 育 心 理 学

浜名外喜男 編著

有馬 道 久

小 川 巖

黒 岩 督

古 城 和 敬

夏 野 良 司

横 川 和 章

A 5 判・上製 207頁 本体2,000円＋税(品切)

初版1994年

■心理学は、人間の行動を科学的・客観的に研究することを目的にしている。教育心理学は、教育の過程に関連する様々な事象につき、そこに存在する事実や法則性を心理学の立場から明らかにし、教師による教育的な働きかけをより効果的にするための知見や方法を提供しようとする科学である。複雑になっている現代の環境で、日々、児童・生徒と向き合っている教師の教育実践活動に効果的に寄与することを念頭に記述した。

〈主な内容〉

第1章 教育心理学の課題と方法

第2章 発達と教育

第3章 教室での学習と動機づけ

第4章 測定と教育評価

第5章 学級集団の理解と学級経営

第6章 学校カウンセリング

第7章 障害児の理解と指導

ISBN978-4-915507-63-2

教育学テキストシリーズ④

学 校 社 会 学

新 井 郁 男

A 5 判・上製 238頁 本体2,000円＋税

初版1994年

■教育社会学の研究対象・領域はきわめて広く、最近、それぞれの方向に分化する傾向にある。そこで本書は、教職に最もかかわる「学校社会学」としてまとめた。まず、人間の発達と教育について概説、次いで学校、家庭、地域、国際社会、学習社会と教育について概観した。全体に、人間の発達について学校社会学的に考える糸口をつかんでもらえるように記述している。

〈主な内容〉

第Ⅰ部 人間の発達と教育 社会事象としての人間の発達／生涯発達と発達課題／子どもの発達と教育／青年期の社会的意義／成人の生活と発達／発達の病理と教育

第Ⅱ部 学校と人間形成 学校の発達／学校の役割と機能／教育と行政／職業と教育／家族と教育／地域社会と教育／教育内容と社会／学校組織の機能／学校文化／脱学校社会論／余暇社会と教育／国際化社会と教育／学習社会と教育／研究のための重要なポイント

ISBN978-4-915507-64-9

教育学テキストシリーズ[5]

教育法規の理論と実践

若 井 彌 一

A 5 判・上製 226頁 本体2,000円＋税

初版1995年

■教育に関する法律は基本的なものから、その運用等に関するものまで非常に多い。しかし、これらの法規の基礎的なことの理解は大切なことであり、法の解釈や、それぞれの法規について分かりやすく記述し、法律による教育行政や、法によるそれぞれの規定などしっかり把握できる。

〈主な内容〉

第1章 教育の法律主義と法律による教育行政

第2章 教育法規の解釈

第3章 学校制度に関する法規

第4章 児童・生徒の就学に関する法規

第5章 学校教職員に関する法律

第6章 教育課程、教科書、教材等に関する法規

第7章 学校保健、給食に関する法規

第8章 学校事故に関する法規

第9章 教育行政の組織と権限に関する法規

第10章 社会教育・生涯学習に関する法規

ISBN978-4-915507-65-6

教育学テキストシリーズ[6]

教育課程の理論と実践

天 野 正 輝

A 5 判・上製 233頁 本体2,000円＋税(品切)

初版1993年

■教育という営みは、すべての子どもが内に秘めている発達の可能性を現実化していくはたらきである。そして、教育活動の学校における全体計画が「教育課程」である。本書では、教育課程の今日的意義を問い、主として義務教育段階に限定して、その編成の一般原則や手順、実施上の留意点、点検・評価の方法などを具体的に明らかにしようとした。

〈主な内容〉

第1章 学校教育の任務と教育課程

第2章 教育課程編成の原則と手順

第3章 学校教育目標・内容・授業時数

第4章 教育課程編成に関する基本的課題

第5章 教育課程の展開（実施）

第6章 教育課程の分化と統合・総合

第7章 教育課程の評価と改善

第8章 教育課程改革の遺産に学ぶ

ISBN978-4-915507-66-3

教育学テキストシリーズ[7]

学習指導の理論と実践

高田喜久司

A5判・上製 246頁 本体2,300円＋税

初版1995年

■学習指導の本質を理解するための原理，理論について解説し，その変遷をたどり，それぞれの方法について記述した。

〈主な内容〉

- 第1章 人間形成と学習指導
- 第2章 学習指導論の成立と展開
- 第3章 わが国学習指導論の変遷
- 第4章 学習指導の過程論
- 第5章 学習指導の形態論
- 第6章 学級集団の組織・運営
- 第7章 学習指導の今日的課題
- 第8章 感性の育成と授業改善
- 第9章 自己教育力の育成と授業改善
- 第10章 新しい学力観と授業改善
- 第11章 「問い」の本質と授業改善
- 第12章 へき地教育と授業改善の構想

[補説1] 学習指導の原理

[補説2] 学習指導案の作成

ISBN978-4-915507-67-0

教育学テキストシリーズ[8]

道徳形成の理論と実践

齋藤 勉 編著

小柳 正司

立石 喜男

土平 健雄

中野 啓明

鬢櫛久美子

松丸 啓子

安野 浩夫

A5判・上製 241頁 本体2,000円＋税(品切)

初版1993年

■人間は，生まれて以来，より善く生きようという根源的なニーズを持っている。急激な社会構造の変動の中で，子どもを善くする仕方が混乱している今，「心の教育」の必要性を否定する人はいない。この教育は，学校教育では「道徳教育」として取り組まれている。本書は，子どもの善くなりたいという願いに応えるという意味で「道徳形成」とした。

〈主な内容〉

- 第1章 今，道徳形成がおもしろい
- 第2章 道徳原理の教育
- 第3章 道徳性の発達段階論
- 第4章 道徳観念を培う教育課程制度論
- 第5章 道徳形成の目標構造論
- 第6章 道徳指導内容論
- 第7章 価値明確化理論の授業
- 第8章 子どもに根ざした道徳授業
- 第9章 学校と家庭・地域社会との連携
- 第10章 対話のできる道徳教師

ISBN978-4-915507-68-7

教育学テキストシリーズ⑨

生徒指導の理論と実践

渡 部 真
伊 藤 茂 樹

A5判・上製 213頁 本体2,000円＋税
初版1994年

■生徒指導の領域は、学問の体系がいまだに確立していない。そこで、第Ⅰ部で、人間がおとなになっていくことの意味や、個人と集団の関係、内省的な青少年の問題などを考察し、第Ⅱ部で生徒のさまざまな問題行動を社会、学校教育と関連づけながら歴史的に論じている。

〈主な内容〉

- 第Ⅰ部 生徒指導を考える
- 第1章 大学で「生徒指導を学ぶ」とは？
- 第2章 教師と生徒
- 第3章 大人になるとは？
- 第4章 個人・集団・社会
- 第5章 孤独な心
- 第Ⅱ部 生徒指導と現代社会
- 第6章 問題行動をどうとらえるか
- 第7章 欠乏と非行、子ども観
- 第8章 少年の分化と反抗
- 第9章 少年非行「第3のピーク」と「教育問題」
- 第10章 「非社会的」問題行動と教育
- 第11章 問題行動の今後

ISBN978-4-915507-69-4

教育学テキストシリーズ⑩

社会教育の理論と実践

田 代 直 人 編著
相 原 次 男
井 上 講 四
井 上 豊 久
岡 本 徹
三 好 洋 二

A5判・上製 228頁 本体2,000円＋税(品切)
初版1994年

■現在、生涯学習が積極的に推進されている。家庭教育や学校教育とならんで、社会教育への期待が大きい。そこで現在を踏まえ、社会教育の新しい位置づけ・方向づけを行った。①発達段階からライフステージ別に、また②学習内容面から、③諸整備の面から各施設などを取り上げ、概要と課題について論述した。

〈主な内容〉

- 第1章 生涯学習と社会教育
- 第2章 社会教育の概念
- 第3章 少年教育
- 第4章 青年教育
- 第5章 成人教育
- 第6章 高齢者教育
- 第7章 スポーツ・レクリエーション
- 第8章 社会体育
- 第9章 社会教育施設
- 第10章 社会教育計画
- 第11章 社会教育行政

ISBN978-4-88367-139-7

教育原理
要説 教育の基礎・基本

過去を知り，現代を問い，将来を展望する

牧 昌 見

A 5 判・並製 136頁 本体1,600円＋税
初版2007年

■教育について，人間の歩みを顧みながら現代の問題を問い，将来を展望するという試みで企画。

〈主な内容〉

- I 章 人間にとって教育はなぜ必要か-人間と教育
- II 章 教育の理念をどこに求めてきたか-教育の理想と目的
- III 章 学校が受け持つ役割はなにか-教育と学校
- IV 章 何をどう教えたらいいか-教育の内容と方法
- V 章 学校の制度的枠組みはどうなっているか-制度としての学校
- VI 章 教職の特色はどこにあるか-学校教育と教職
- VII 章 組織としての学校はどうあったらよいか-学校の組織と運営
- VIII 章 生涯を通じて学ぶとはどういうことか-生涯学習，社会教育
- IX 章 家庭教育の特色はどこにあるか-家庭教育
- X 章 幼児教育の重要性はどこにあるか-幼児期の教育
- XI 章 急激な社会変化は教育に何を求めているか-新しい教育課題

ISBN978-4-88367-189-2

教職入門
要説 教職の基礎・基本

過去を確め，現状を直視し，プロ精神に徹するために

牧 昌 見

A 5 判・並製 131頁 本体1,429円＋税
初版2009年

■本書は，教職・教師のこれまでの歩みを確かめ，現状の問題点について国際的視点を含めて，分析・整理し，そうして真にプロ精神に徹して生き抜く意欲を高めるための真摯な試みである。今日，多くの大学が教職の意義，教職入門等の授業科目名で教員免許状取得のための必修科目を用意しているが，本書はそうした科目のテキストとして，20代教師の生の声を含めながら多岐にわたる内容を7つの章に焦点化し，教職の基礎・基本をしっかりと理解できるように整理している。

〈主な内容〉

- I 章 憲法・教育基本法が教師に求めているもの
 - II 章 教職は専門職といえるか
 - III 章 求められる教師の資質とは
 - IV 章 教員研修の課題はなにか
 - V 章 教師のライフサイクルに応じた職能成長とは
 - VI 章 新しい教育課題にどう対応したらよいか
 - VII 章 20代教師に期待すること
- 参考文献

ISBN978-4-88367-293-6

生涯学習時代の教職論

梨本 加菜

稲川 英嗣

A5判・並製 122頁 本体1,600円＋税

初版2018年

■教職課程の必修科目「教職の意義及び教員の役割・職務内容」に対応したテキスト。導入科目として、教職とは何か、学校教育とは何かを捉えられる内容構成とした。初学者にとってのわかりやすさを重視したコンパクトな一冊。

〈主な内容〉

- 第1部 教職の意義：教師の役割と使命
- 第1章 教職課程とは何か
- 第2章 教師の資格と資質
- 第3章 学校とは何か：子どもと地域の拠り所として
- 第4章 チームとしての学校と地域連携
- 第5章 道徳と人権の教育
- 第Ⅱ部 教師の職務内容と教員制度
- 第6章 教師の職務内容の全体像
- 第7章 校務分掌と学校経営
- 第8章 学校運営の責任者
- 第9章 教師の服務上・身分上の義務と処分
- 第10章 諸外国の学校及び教員の制度
- 第Ⅲ部 教師の養成・研修と進路選択
- 第11章 教師の養成：教育実習を中心に
- 第12章 教師の採用
- 第13章 教師の研修とライフコース
- 第14章 学校教育を支えるさまざまな人材
- 第15章 地域教育環境を支える人材

ISBN978-4-915507-15-1

生涯学習・社会教育概論

稲生 勁吾 編著

岡本 包治

高村 久夫

佐々木正治

常盤 繁

鈴木 眞理

吉田 裕之

神部 純一

A5判・並製 210頁 本体1,800円＋税(品切)

初版1985年 第二版1995年

■本書は、好評のうちに10年を経過した『社会教育概論』の改訂版である。生涯学習の考え方が浸透してきた現在、社会教育も生涯学習の観点に立脚する必要性が生じてきた。そこで、初版の全面的な見直しを行い、生涯学習という時代の要請に沿った内容とし、書名も改め、新たな試みを加えた概論書として誕生することになった。

〈主な内容〉

- I章 生涯学習・社会教育の意義
- II章 社会教育の歩み イギリス／日本
- III章 生涯学習施設とその運営 公民館／公共図書館／博物館／青少年教育施設ほか
- IV章 生涯学習の方法・形態 家庭教育、学校教育、社会教育の独自性／集会学習、集団学習、個人学習／学習情報提供・学習相談
- V章 生涯各期の学習 少年教育／青年教育／成人教育／首長部局の生涯学習事業
- VI章 生涯学習計画と学習内容
- VII章 社会教育行政・生涯学習推進体制

ISBN978-4-88367-230-1

生涯学習概論

鈴木眞理・馬場祐次朗・葉袋秀樹 編著
岩 佐 敬 昭
大 木 真 徳
小 池 茂 子
西 井 麻 美
山 本 裕 一

A 5 判・並製 206頁 本体2,000円＋税
初版2014年

■概念や用語を丁寧に解説しながら、基本の修得を第一として編集。生涯学習支援のための社会教育における社会教育主事、司書・学芸員の養成科目である「生涯学習概論」のテキスト。社会教育施設について詳しく扱うこと、行政の施策を理解できるようなものにする、学習論にも目配りをすることを特徴としている。

〈主な内容〉

- I 章 生涯学習社会の創造へ向けて
 - II 章 生涯学習振興行政の変遷
 - III 章 生涯学習振興行政と社会教育行政
 - IV 章 生涯学習の学習課題・学習者
 - V 章 生涯学習の方法・生涯学習の支援方法
 - VI 章 生涯学習社会と学校・地域・家庭
 - VII 章 生涯学習支援における図書館の役割
 - VIII 章 生涯学習支援における博物館の役割
 - IX 章 生涯学習支援における青少年教育施設の役割
- [巻末資料] 関係法令

ISBN978-4-88367-281-3

生涯学習時代の教育制度

梨 本 加 菜

A 5 判・並製 172頁 本体1,800円＋税
初版2017年

■教職課程の基礎科目「教育制度」に対応したテキスト。幼稚園、小学校、特別支援学校等の教師をめざす学生のみならず、教育・福祉に携わる人々に必要な教職教養を広くカバーできるような内容構成とした。今日教育制度を、直面する仕事の文脈で捉えることができる。

〈主な内容〉

- 第 1 章 教育制度のすがた
- 第 2 章 学校制度と教育法規
- 第 3 章 現代日本の義務教育制度
- 第 4 章 さまざまな義務教育のすがた
- 第 5 章 後期中等教育と高等教育
- 第 6 章 幼稚園と幼児教育の制度
- 第 7 章 社会教育と生涯学習振興行政
- 第 8 章 国と地方の教育行財政
- 第 9 章 学校の教職員の制度
- 第10章 学校経営・学級経営と児童生徒の管理
- 第11章 教育課程と教科書・教材
- 第12章 学校安全・学校保健・学校給食
- 第13章 地域連携の制度
- 第14章 児童福祉と教育：保育、放課後、家庭教育
- 第15章 教育制度の現在：発展的に学ぶために

ISBN978-4-88367-064-2

司書・学芸員をめざす人への 生涯学習概論

大堀 哲 編集
高山 正也
中村 正之
西川 万文
村田 文生

A5判・並製 195頁 定価1,900円＋税(品切)
初版2002年

■図書館の司書、博物館の学芸員をめざす人のためのテキスト。個々人が生涯学習を効果的に進めようとするとき、図書館や博物館はその情報の拠点として、また実践現場として大きな役割を果たす施設であり、そこでの専門職である司書・学芸員が学習者を援助・指導する知識や意識をもつべきである。本書は、司書・学芸員が現場で具体的に・実践的に対処できるようまとめられた。

〈主な内容〉

- 第1章 生涯学習の意義
- 第2章 生涯学習の領域
- 第3章 生涯学習を支える行政のしくみ
- 第4章 生涯各期の学習課題
- 第5章 生涯学習を支える施設
- 第6章 生涯学習の形態・方法
- 第7章 学習支援の方法
- 第8章 生涯学習を支援するための評価とその活用
- 第9章 図書館と生涯学習
- 第10章 博物館と生涯学習

ISBN978-4-88367-238-7

基礎から学ぶ 学習指導論

藤田 主一・齋藤 雅英 監修
鳥山 康夫・大野 照夫 編集
市川 優一郎
小川 拓郎
佐々木 史之
鈴木 悠介
本間 悠也
三村 覚

B5判・並製 130頁 本体1,500円＋税
初版2014年

■教職課程の4年次に行われる教育実習に備えて、どのような知識や技術が必要になるのか、考える力を養うための教科書。学校での授業の際、児童生徒に対して「なにを」「いつ」「どのように」「どのような順番で」「どの程度」教えればよいのか学べるよう留意して記述した。

〈主な内容〉

- 第1章 学習指導論の概要
- 第2章 現代社会が抱える教育課題
- 第3章 学習と学習指導
- 第4章 児童生徒の発達と理解
- 第5章 教育に関する法規
- 第6章 教育計画
- 第7章 授業づくり
- 第8章 評価
- 第9章 学習指導計画(指導案)作成
- 第10章 授業の工夫と改善

[巻末資料] 学習指導要領(抜粋)／保健体育の目標(抜粋)／高等学校学習指導要領：保健体育編(抜粋)／各種指導計画(指導案)の例 等

ISBN978-4-88367-321-6

評 価 の 探 究

第2版

これからの生涯学習社会へ向けて

岡 田 純 一

A5判・並製 160頁 本体1,800円＋税

初版2011年 第二版2019年

■あらゆる場面における評価を想定しながら、教育を中心とする場面に密接に関連した評価を取り上げ、どのような点に配慮することが望ましいかを中心に記述。生涯学習社会を意識した内容で、「生涯学習論」を学ぶ際、有効な活用が可能。記述内容の更新・向上を図り、第2版として刊行。

〈主な内容〉

第1章 評価の変遷と実態

第2章 評価の構造

第3章 顕在的社会評価

第4章 評価と教育的効果

第5章 カリキュラム評価

第6章 評価と総合学習

第7章 評価と教育・学習施設

第8章 これからの生涯学習社会へ向けた評価

資料集 教育基本法／学校教育法／社会教育法／
図書館法／博物館法／生涯学習振興法／高等学校
学習指導要領

ISBN978-4-88367-195-3

教育 学 基 礎 資 料

第六版

新井郁男・牧 昌見 編著

池内耕作

岡崎友典

西村史子

A5判・並製 169頁 本体1,400円＋税

初 版1984年 第二版1993年

第三版2006年 第四版2007年

第五版2008年 第六版2010年

■教育学を学ぶ際、テキストや参考書の理解を深めるための補助教材として編集された資料集。第五版発刊後に、相次いで行われた学習指導要領の改訂、法令の改正に対応するものとして第六版を刊行。重要な基礎資料48を精選し、解説付きで掲載。教員採用試験の出題傾向を分析し、教育学の基本用語707語、重要人物142名に関して簡明に解説。巻末に、教育史小年表・基本文献付き。

〈主な内容〉

I 基礎資料

II 基本用語

III 主な人名

IV 教育史小年表

V 基本文献

ISBN978-4-88367-191-5

改訂 視聴覚メディアと教育

佐賀啓男 編著

梅田 泉

久保内加菜

新地辰朗

竹田眞理子

町田喜義

A5判・並製 180頁 本体1,900円＋税

初版2002年 第二版2010年

■大学の資格取得課程で開講される「博物館情報・メディア論」「視聴覚教育」「教育方法論」等の科目における教科書を意図して編集。各種メディアの役割を概観し、教育活動とメディアの関わりを考察するための参考書としても有用。2002年の初版以来、社会環境や情報技術の変化は著しく、それらに対応するかたちで改訂版を刊行した。

〈主な内容〉

- I. 教育におけるメディア利用の歩み
- II. 視聴覚メディアの種類と機能 教育メディアの種類と選択／非放映系視覚メディアほか
- III. メディアについての教育 概説／メディアについての教育／メディア教育の内容と今後
- IV. 博物館と視聴覚メディア 日本の博物館と展示／展示と視聴覚メディアほか
- V. 映像の認知とメディア利用の効果 映像・イメージ／映像情報の認知ほか
- VI. 情報コミュニケーション技術と教育 コンピュータの発展とデジタル処理／マルチメディア対応のコンピュータ／教育における情報化の変遷／生涯学習と情報通信ネットワーク

[資料] 視聴覚教育年表ほか

ISBN978-4-88367-261-5

教 育 の 原 理

歴史・哲学・心理からのアプローチ

光川康雄

中川吉晴

井上智義

A5判・並製 178頁 本体1,900円＋税

初版2016年

■専門領域の異なる3名の教育学者が74の現代的テーマを設定し、身近な資料を援用しながら多面的に解説を試みた一書。理解しやすい教育学入門。全テーマ見開き構成とし、左ページに簡潔な解説、右ページに図表・イラスト・写真等の資料を配置、教える側の裁量で多様な講義を展開できる。

〈主な内容〉

はじめに一鼎談1ー

I 日本の教育：むかしと今（23テーマ）

II 海外の教育：むかしと今（27テーマ）

III 教育の課題と展望（24テーマ）

むすびに代えて一鼎談2ー

ISBN978-4-88367-319-3

中学校教師として生きる 仕事・心構えとその魅力

中瀬 浩一
大橋 忠司

A5判・並製 113頁 本体1,500円＋税
初版2019年

■一人の新任中学校教師が遭遇する出来事や悩みに対してベテラン教師がアドバイスするという物語風の形式にまとめた、教員の職務や心構えなどを学ぶための書。教職課程「教職概論」「教職実践演習」等の授業での副読本としても適している。

〈主な内容〉

プロローグ／教員採用試験に合格！／学校が決まった！／教師生活スタート！ 辞令交付式／明日は入学式／学級開き／もうすぐ授業が始まる！／授業以外にもこんな仕事がある（教育課程）／初任者研修／家庭訪問／部活動／中学生という発達課題／学年会と教科会／生徒会活動／道徳／キャリア教育／不登校／指導要録／教員評価／ケース会議／いじめ

ISBN978-4-88367-292-9

特別の教育的ニーズがある 子どもの理解

介護等体験でも役立つ知識と技能

中瀬 浩一
井上 智義

A5判・並製 199頁 本体1,900円＋税
初版2018年

■特別の教育的ニーズがある子どもについて初めて学ぶ人を想定して、障がいはどうとらえるか、そうした子どもが教室にいたとき、どのような視点が必要か等について、「足がかり」「入門」となるよう考え方を中心に解説。海外から来た子どもの日本語教育についても、その教育方法を紹介。どこからでも読み進めることができる平易なテキスト。

〈主な内容〉

- I 特別支援教育の理念と「障がい」のとらえなおし
- II 教育に特別な教育的ニーズのある子どもがいたとき
- III 教室に日本語使用の難しい子どもがいたとき
- IV 福祉の教育と人間の感情

[関連資料]

ISBN978-4-88367-137-3

教 育 の 方 法

心理学をいかした指導のポイント

井上 智 義
岡本 真 彦
北神 慎 司

A 5 判・並製 174頁 本体1,900円＋税
初版2007年

■学習者の視点に立ち、より好ましい効果的な教育方法を具体的にわかりやすく記述。各項目2ページ見開き完結型で構成。説明文は簡潔に記述、図表や写真・イラストを配置し、実践指導のポイントを具体的に理解するためのヒントを提示した。また、指導のポイントと関連するトピックとの関係を、前見返りでわかりやすく内容構成図を提示。後ろ見返りでそれぞれの指導のポイントを解説。

〈主な内容〉

- I 学習者の認知と情報処理
 - II 学習者の認知を考えた教育の方法
 - III 学習者の認知にあった教育の技術
 - IV 学習者の認知にあった教育の評価
- [11のポイント]

個性の理解と伸長／基礎学力の形成／知識の構造化／特別支援教育／評価の理論と技法／IT・メディアの活用／自ら学ぶ子ども／生きる力を育む／コミュニケーション能力の育成／学習への意欲・動機づけ／総合的な学習

ISBN978-4-88367-199-1

発 達 と 教 育

心理学をいかした指導・援助のポイント

井上 智 義
山名 裕 子
林 創

A 5 判・並製 184頁 本体1,900円＋税
初版2011年

■『教育の方法』の姉妹版で、基本的な構成およびコンセプトを踏襲しつつ、「発達の視点」を全面に出している。教育において発達の理解をふまえることがもっとも重要であるという、執筆陣の共通認識のもと、個々の発達観をいかしながら、教育において重要である発達の理解について解説。子どもと向き合い、発達の理解と発達観について考える。

〈主な内容〉

基礎編

- I 発達過程の理解
- II 認知発達の基礎
- III 社会的認識の基礎
- IV 学習と記憶の基礎

応用編

- V 遊びのなかの学び
- VI 外界の認知と社会性の発達
- VII 子どもの行動と適切な援助
- VIII 特別支援と個性に応じた教育
- IX 外国語学習と異文化理解

ISBN978-4-88367-116-8

現代心理学への招待

塚本 伸一・堀 耕治 編著

岡田 努

小松 英海

菅沼 真樹

東福寺一郎

土肥伊都子

友田 貴子

吉野 俊彦

A5判・並製 235頁 本体2,100円＋税

初版2005年

■本書は、これから心理学を専門的に学ぼうとする学生を対象に、地味で取りつきにくいとされる基礎領域の大切さをうまく伝えることを主眼として、入り口で履修する「概説」「概論」といった全体像を見通すための授業のテキストとして企画されたものである。

したがって、全体の半分以上を基礎領域にあて、その本質を的確に把握できるように、できるだけいいねいな解説を試みた。

〈主な内容〉

序章 心理学への招待

1章 感覚・知覚

2章 学習と動機付け

3章 認知と記憶

4章 思考・言語

5章 人 格

6章 発 達

7章 社 会

ISBN978-4-88367-134-2

心理学の基礎

新しい知見とトピックスから学ぶ

加藤 司 編集

永井 聖剛

平野 哲司

土江 伸誉

友野 隆成

伊藤 崇達

畑中 美穂

廣川 空美

A5判・並製 164頁 本体1,800円＋税

初版2007年

■先端研究を行っている研究者が、心理学全般にわたる最新の知見に関して、内容をみがき、学生の興味・関心を捉えて平易に解説した。心理学に関する予備知識がなくとも、容易に学習を進めていくことができるように記述を工夫し、心理学領域を専攻としない学生にも適した「教育としての心理学」テキスト。また、心理学を専門とする学生の「心理学入門書」としても十分に役立つ最新の内容。興味深いコラム29を掲載。

〈主な内容〉

第1章 知覚

第2章 記憶

第3章 学習

第4章 ストレスと情動

第5章 性格

第6章 発達と教育

第7章 社会的行動

第8章 人間関係

〈コラム〉を29掲載。

ISBN978-4-88367-214-1

心 理 学

こころと行動のメカニズムを探る

越 智 啓 太 編著
高 砂 美 樹 米 村 朋 子
丹 藤 克 也 二 瀬 由 理
野 畑 友 恵 坪 井 寿 子
東 海 林 麗 香 田 島 司
中 村 晃 相 良 陽 一 郎
原 田 恵 理 子 重 森 雅 嘉
大 上 渉

A 5 判・並製 222頁 本体2,200円＋税
初版2012年

■心理学の全体像を、最新の研究内容を盛り込んで分かりやすい語り口の展開で記述した。巻末には、重要語句に加えて、「心理学検定」の頻出キーワードを厳選した独自の用語集を掲載。

〈主な内容〉

- 第1章 心理学史と心理学方法論
- 第2章 知覚
- 第3章 学習
- 第4章 記憶
- 第5章 認知（思考と言語）
- 第6章 感情
- 第7章 発達（乳幼児～児童期）
- 第8章 発達（青年期～高齢者）
- 第9章 対人社会行動
- 第10章 グループダイナミクス
- 第11章 性格
- 第12章 臨床
- 第13章 教育
- 第14章 ヒューマンエラー
- 第15章 犯罪・非行

ISBN978-4-88367-237-0

体育・スポーツを専攻する人のための 教 育 心 理 学

長 田 一 臣・大 村 政 男 監修
藤 田 主 一・齋 藤 雅 英・楠 本 恭 久 編集
市 川 優 一 郎 宇 部 弘 子
岡 部 康 成 久 我 隆 一
黒 田 稔 齋 藤 慶 典
齋 藤 崇 陶 山 智
田 之 内 厚 三 野 口 謙 二
三 村 覚 室 井 み や

A 5 判・並製 196頁 本体2,100円＋税
初版2014年

■体育・スポーツの視点からまとめた、「教育心理学」のテキスト。すでに教育現場や地域施設で指導を行っている方々への参考書としても活用できるよう企画・編集した。

〈主な内容〉

- 第1章 教育心理学の歴史と現状の理解
- 第2章 胎児期・乳児期の理解
- 第3章 幼児期・児童期の理解
- 第4章 思春期・青年期の理解
- 第5章 学習成立の理解
- 第6章 効果的な学習方法の理解
- 第7章 パーソナリティの理解
- 第8章 知能と学力の理解
- 第9章 欲求と適応の理解
- 第10章 不適応行動と問題行動の理解
- 第11章 教育測定と評価の理解
- 第12章 心理アセスメントと技法の理解
- 第13章 学校と相談活動の理解
- 第14章 学級づくりと仲間づくりの理解
- 第15章 特別支援教育の理解
- 特講1 体育教師をめざす学生を育てる
- 特講2 教師をめざす学生と教育心理学の役割

ISBN978-4-88367-297-4

改訂 現代心理学の基礎と応用 人間理解と対人援助

芝垣正光・目黒達哉・石牧良浩 編著
佐部利真吾
繁昌成明
杉山佳菜子
高橋 彩
西田憲一郎
塚本恵信

A5判・並製 210頁 本体2,200円＋税
初版2014年 第二版2018年

■心理学の基本を学べる専門書。基礎編と応用編の二部構成となっており、最低限知っておかなければならない基礎的な内容と、現在研究途上にある専門的な内容を平易に解説した。すでに心理職などの対人援助の専門職に就いている実務者の学び直しにも活用できる。公認心理師となるために必要な科目の一つ「心理学概論」にも対応。

〈主な内容〉

序 章 心理学とは
基礎編 人間理解
第1章 感覚・知覚
第2章 学習
第3章 知能
第4章 認知・記憶
第5章 感情・欲求
第6章 性格
第7章 発達
第8章 社会
応用編 対人援助
第9章 臨床
第10章 カウンセリング
第11章 高齢者の心理
第12章 障害者の心理

ISBN978-4-88367-272-1

ストレス社会と メンタルヘルス

片山和男 編著
山田ゆかり 高橋 彩
石牧良浩 鈴木淳子
畔柳守男 竹市あけみ
菅 吉基 菅 理左香
目黒達哉 大住 誠
猪狩裕史

A5判・並製 195頁 本体2,000円＋税
初版2017年

■今日、現代人は多くのストレスを抱え、心の病に悩んでいます。もはや主体的努力だけでは対処しきれず、他者や専門家による援助をも必要としています。本書では、人間が環境とのかかわりにおいて生活行動を営んでいる様相を念頭に、心を全体的・力動的視点で理解することを試みます。

〈主な内容〉

序 章 心のとらえ方の歴史
第1章 認知と行動の心理学
第2章 現代社会とストレス
第3章 ストレスの仕組みとストレスマネジメント
第4章 ストレス社会への接近
第5章 ストレス社会への展望
第6章 メンタルヘルス

ISBN978-4-88367-018-5

心理臨床の基礎と実践

現代社会の人間理解

神田久男 編著

飽田典子

宇田川一夫

小林正幸

田中信市

A5判・並製 256頁 本体2,200円＋税

初版1998年

■子どもや青年期の心理臨床、スクールカウンセリングや病院臨床など、それぞれの専門領域で活躍している執筆者が、臨床実践の生きた経験を踏まえながら、乳幼児期、学齢期、青年期、そして成人期にいたる人間のライフサイクルを軸に、心理臨床の基礎知識を具体的かつ实际的に記述。将来、臨床心理学関係の分野で実践を目指す学生のみならず、実践者にも有用な書。

〈主な内容〉

序論 心理臨床の実践とは

I章 基礎的人格理論

II章 心理臨床の方法

III章 子どもの心理臨床

IV章 スクールカウンセリング

V章 青年期の心理臨床

VI章 神経症・人格障害と心理臨床

VII章 家族の問題と心理的援助

その他、興味深い現代の話題や事例を紹介する

〈Topics〉を21掲載。

ISBN978-4-88367-225-7

心理援助アプローチの エッセンス

神田久男 編著

上田貴臣 衛藤真子 大塚 尚

小野寺晶子 鍛冶美幸 河西直歩

金 順慧 近藤春菜 瀬川美穂子

高島知子 田沼裕介 西山葉子

二宮実穂 原 信夫 槇田治子

光宗あゆみ 深山いずみ 武藤友香子

森平准次 矢崎 大

A5判・上製 291頁 本体2,800円＋税

初版2013年

■心理治療の実践事例研究集。斬新な視点から鋭く切り込み、クライアントの苦悩・葛藤、セラピストの戸惑い・逡巡などを映し出している。オーソドックスな事例報告とは一線を画した意欲的な一書。

〈主な内容〉

I部 子ども、家族とともに 児童養護施設での子どもの心理援助と生活実践／子どもを育む家族を読み解く／子どもの心理臨床における親子並行面接／子どもの心理援助／身体表現

II部 生徒、学生へのこころのサポート 小学生へのスクールカウンセリング／生徒の個別相談から見えてくる心理援助のキーポイント／思春期男子と女性セラピスト／大学生へのリエゾン・アプローチ／学生相談と青年期の心理臨床

III部 青年期のゆらぎと展望 思春期の主体性の立ち上がりについて／相談室から垣間見えてくる青年の悩みの様相／同一性拡散を生き抜く／“感性”と“可能性”をつなぐ青年期臨床／彷徨のイメージからみた青年期

IV部 現代社会とこころのケア 〈しるし〉〈うつし〉〈かなし〉／主体性の回復におけるセラピストの感性の重要性／現代人のこころと心理臨床／働く人のメンタルヘルス／産業カウンセリングの今

ISBN978-4-88367-256-1

心理臨床に活かすアート表現 こころの豊かさを育む

神田 久 男

A5判・並製 210頁 本体2,100円＋税
初版2015年

■「アート表現」ということばは、あまり耳にしたことがないかもしれない。たいていは「芸術表現」あるいは単に「表現」であるが、これでは高い芸術性を求めているような印象を与えたり、意味が広すぎて意図が曖昧になってしまう。そこで本書では、個人の複雑で内的な体験を人に伝え、理解してもらおうとするときに有効な手助けをしてくれる象徴的・創造的表現を、総じて「アート表現」とすることにした。こうした「アート表現」を心理療法にうまく取り入れ、実践に活かしていく「コツ」や「知恵」といったものを本書から読み取っていただければ幸いである。

〈主な内容〉

- I部 生活の営みとしての表現
- 1章 表現という行為
- 2章 アートによる表現の可能性
- 3章 イメージの治癒力
- 4章 表現を読み解く
- II部 実践：こころを表現する
- 1章 こころを描く
- 2章 こころを形づくる
- 3章 こころを詠う
- 4章 からだとの対話
- 5章 心身のリズムとの共鳴
- 6章 自己を物語る

ISBN978-4-88367-315-5

傾聴ボランティアの臨床 心理学的意義とその養成

目黒 達 哉

A5判・上製 145頁 本体4,500円＋税
初版2019年

■今日、臨床心理士などの専門家による伝統的な心理療法的関わりだけでなく、専門家がボランティアと協働・連携した支援のあり方が求められている。本書は、傾聴ボランティアの養成と実践を対象に、ボランティアする・されるという相互性に注目しつつ、その臨床心理学的意義を考察している。

〈主な内容〉

- 第1章 臨床心理地域援助とボランティア
- 第2章 事例研究 臨床心理地域援助におけるボランティアの役割
- 第3章 傾聴ボランティアとその養成
- 第4章 傾聴ボランティア経験が自己成長に与える効果
- 第5章 傾聴体験がコミュニティ感覚に与える効果
- 第6章 総合考察

ISBN978-4-915507-86-1

子どもの発達と心理臨床

赤井美智子
神田久男
春原由紀
萩原英敏
吉川晴美

A5判・並製 192頁 本体1,800円＋税
初版1997年

■本書は、子どもの発達と心理的な援助の方法、つまり「子どもの心理臨床」について平易に解説することを目的として編集されたテキストである。子どもの発達について、日常の生活に密着した視点からできるだけ簡潔にまとめ、その上で子どもの心理臨床についても、パーソナリティや家族関係、それに社会状況までを視野におき、いかなる心理的援助が大切になるかを具体例とともに詳述。

〈主な内容〉

- I. 子どもの臨床心理学とは
- II. 子どもの発達と臨床的課題 健全な心身の発達と不適応／子どもの問題行動の特徴／家族の人間関係／集団における人間関係ほか
- III. 臨床心理学の基礎理論
- IV. 子どもの臨床的課題の理解 子どもの問題を把握する視点／観察法／心理検査法ほか
- V. 心理的援助の方法
- VI. 子どもの心理臨床の実践

ISBN978-4-88367-017-8

子どもに学ぶ発達心理学

後藤宗理 編著
荻野美佐子
郭小蘭
数井みゆき
川瀬正裕
後藤秀爾
園田菜摘
高濱裕子
中澤潤
成田朋子
西野美佐子

A5判・並製 214頁 本体1,900円＋税
初版1998年

■保育の場面で見かける子どもの姿を思い浮かべながら発達心理学の成果を学び、その知見を保育現場で生かすことができるようにとのねらいで編集されたテキスト。新しい知見や考えるための材料を豊富に取り入れ、実際に子どもと接する時や学習を進めるための手がかりとなるよう、各章末には〈保育場面でポイントとなること〉〈さらに学習を進めるための視点〉および解題を付した参考図書案内を用意した。

〈主な内容〉

- 1章 子どもはどのように発達するか
- 2章 情緒の発達と子どものサイン 情緒の発達／情動の表出と理解／子どもの感情世界ほか
- 3章 認知の発達とことば ことばが生まれるまで／ことばの発達のみちすじほか
- 4章 対人関係の発達 親子関係／夫婦関係と子どもの発達／きょうだい関係ほか
- 5章 個性化と社会化
- 6章 発達のつまずき

ISBN978-4-88367-110-6

教 育 心 理 学

保育者をめざす人へ

石井正子・松尾直博 編著
小沢日美子
白坂香弥
田中秀明
富田久枝
宮本智美
吉村真理子

A5判・並製 204頁 本体2,000円＋税
初版2004年

■保育者をめざす学生が、実際の子どもの姿や保育場面に結びつけながら、教育心理学の原理や理論を正しく理解できるように編集。過去のエデュケーション心理学研究において得られたスタンダードで正確な知識を押さえながら、最新の研究成果の中で特に保育に関連する知見を積極的に取り入れた。

〈主な内容〉

- 第1章 保育と教育心理学
- 第2章 発達と教育
- 第3章 学習のしくみ
- 第4章 やる気を育てる
- 第5章 個人差の理解
- 第6章 人間関係と社会化
- 第7章 特別な支援を要する子どもたち
- 第8章 親の理解と子育て支援

コラム1～19

[用語解説]

ISBN978-4-88367-186-1

発 達 心 理 学

保育者をめざす人へ

石井正子 編著
赤津純子
白坂香弥
高橋晴子
田中秀明
増田梨花
森木朋佳
吉村真理子

A5判・並製 210頁 本体2,000円＋税
初版2009年

■『教育心理学 保育者をめざす人へ』（初版2004年）の姉妹編として、保育者養成課程を十分に意識して編集。初めて子どもと向き合う保育者をめざす学生にとって、読みやすくわかりやすいようにと様々な配慮をしながら解説した。これからの保育の方向性が示された最新の「保育所保育指針」「幼稚園教育要領」にも言及。

〈主な内容〉

- 第1章 発達心理学への第一歩
- 第2章 胎児期から新生児期
- 第3章 乳児期
- 第4章 幼児期前期（1歳3ヵ月～3歳前半）
- 第5章 幼児期後期（3歳後半～就学まで）
- 第6章 児童期
- 第7章 思春期から青年期
- 第8章 生涯発達とライフサイクル
- 第9章 さまざまな発達の障害

コラム1～9

[用語解説]

ISBN978-4-88367-121-2

子どもの発達理解と カウンセリング

金子智栄子 編著
有 光 興 記
木村たき子
澤 田 匡 人
鈴 木 公 基
松 尾 直 博
吉村真理子

A5判・並製 170頁 本体1,800円＋税
初版2006年

■保育者養成から中学・高等学校の教員養成にいたるまで、「カウンセリング」「教育相談」はますます重要な科目になってきていることから、発達に関連性や連続性に視点をおいたカウンセリングのテキストを企画した。

最終章では、カウンセラー的援助が面接室を超えても実現するように、活用できる社会的サポート資源を紹介し、社会的背景をも明らかにした。

〈主な内容〉

- 1章 カウンセリングの基礎
- 2章 心の成長を支える発達
- 3章 小学生までの発達とカウンセリング
- 4章 中学・高校生までの発達とカウンセリング
- 5章 特別支援教育とカウンセリング
- 6章 アセスメントとその活用
- 7章 地域社会におけるカウンセリング

ISBN978-4-88367-296-7

教育相談とカウンセリング 子どもの発達理解を基盤として

金子智栄子 編著
大 声 治
金 子 功 一
金 子 智 昭
鈴 木 公 基
松 尾 直 博
吉村真理子

A5判・並製 187頁 本体1,900円＋税
初版2018年

■教員養成課程の再編成を見据えた「教育相談」のテキスト。カウンセリングに関する基礎的な知識や技法、発達期特有の問題行動とその対応、特別支援、アセスメント、社会的資源への理解と活用というさまざまな観点から教育相談を捉えた。

〈主な内容〉

- 序章 教育相談の意義と捉え方
- 1章 教育相談とカウンセリング
- 2章 心の成長を支える発達
- 3章 小学生までの発達と教育相談
- 4章 中学・高校生までの発達と教育相談
- 5章 特別支援教育とカウンセリング
- 6章 アセスメントとその活用
- 7章 教育相談に生かす地域サポート資源

ISBN978-4-88367-100-7

保育内容「表現」 乳幼児の音楽

鈴木みゆき・藪中征代 編著

碓井幸子

駒久美子

杉山智恵子

田上美奈子

B5判・並製 122頁 本体1,900円＋税

初版2004年

■子どもの日常生活は「あそび」である。「あそび」を通して学び成長する。領域の「表現」の内容は広い。日常のあそびのほとんどに音楽的要素が関わっている。教育・指導の実践を重視してまとめている。

〈主な内容〉

第1章 乳幼児の音楽教育の重要性 乳幼児の音楽教育の重要性／乳幼児と音楽／乳幼児を取りまく音楽環境

第2章 乳幼児に対する音楽の指導方法の歴史
ゲルクローズの音楽教育／コダーイの音楽教育／オルフの音楽教育

第3章 領域「表現」と音楽教育 領域「表現」の意味／「幼稚園教育要領」の中での領域「表現」のねらい ほか

第4章 教材とその展開 歌あそび／楽器あそび／行事の活動

ISBN978-4-88367-122-9

幼 児 体 育

基礎理論と指導の方法

前橋 明 編著

雨宮由紀枝 有木信子

石沢順子 伊藤佐陽子

奥富庸一 川添公仁

桐原由美 高内正子

田中 光 中嶋弘二

馬場桂一郎 松原敬子

松本奈緒 三宅孝昭

米谷光弘

B5判・並製 146頁 本体1,900円＋税

初版2008年

■幼児の心身の健康づくりとして実施される、幼児期の運動を通した体育教育「幼児体育」のあり方や基本理念、体育指導の計画と指導方法や内容の基本を、イラストを多く取り入れてわかりやすくまとめた一冊。

〈主な内容〉

第1章 幼児体育の意義と役割

第2章 子どものあそびと発達

第3章 運動のとらえ方と指導の基本

第4章 保育における体育あそび

第5章 体育あそびの実際

第6章 障がいのある子どもの体育あそび

第7章 親と子のふれあい運動

第8章 運動会

第9章 幼児体育指導における安全と応急手当

ISBN978-4-88367-024-6

新版 児童文学概論

原 昌
浜野 卓也

A5判・並製 260頁 本体2,000円＋税
初版1971年 新版1988年

■本書は、15年前に執筆された「児童文学概論」を全面的に書き改め、最近の知見を盛り込み、頁数を減らし、テキストとして性格を鮮明にしたものである。頁数は減っても、著者らの子どもたちに対する熱い想いはいささかも衰えてはいない。子どもたちが、隣人に対して大きな愛を持ち、美や希望や勇気といった人間の豊かな情操を培うのは、人間愛にあふれた児童文学だという信念で執筆されている。童話や小説などの作者の熱意や背景などを知ることにより、さらに子どもたちへの愛情が湧いてくるであろう。

〈主な内容〉

第1章 児童文学序論

第2章 児童文学各論

第3章 児童文学の変遷

[付] 児童文学主要文献目録 児童文学史年表

ISBN978-4-88367-151-9

保育・教育 実践テキストシリーズ

教 育 原 理

保育実践への教育学的アプローチ

広田 照幸・塩崎 美穂 編著

小野 方資

青木美智子

桑原真木子

大滝世津子

渡 辺 一 弘

横 井 紘子

結 城 恵

武 石 典 史

A5判・並製 190頁 本体1,900円＋税

初版2010年

■保育者（保育士・幼稚園教諭）をめざす人へ、教育の基本的原理をわかりやすく解説。教育にかかわる記述と保育に関する記述を織り交ぜながら、両者にまたがる知の基盤形成をねらい、「教育とは何か」を読んで考え活用できるテキスト。

〈主な内容〉

1章 教育とは何か

2章 教育の目的

3章 子育てを社会が支える

4章 「遺伝と環境」と教育

5章 教える思想・学ぶ思想 1

6章 教える思想・学ぶ思想 2

7章 教育の制度

8章 教育改革にどう向き合うか

9章 保育・幼児教育制度の変化

10章 教育の方法

11章 カリキュラムと教育評価

12章 保育文化論

13章 子どもにかかわる仕事

14章 保育の社会的・文化的文脈

15章 育児の失敗説を再考する

ISBN978-4-88367-158-8

保育・教育 実践テキストシリーズ

児 童 福 祉

子ども家庭福祉と保育者

柏 女 霊 峰・伊藤嘉余子 編著

鑑 さやか

金 子 恵 美

佐藤まゆみ

鈴 木 力

谷 口 純 世

A5判・並製 187頁 本体1,900円＋税

初版2009年

■今日の子どもをとりまく家庭や地域社会の状況を多面的に把握し、子どもの育つ環境や子育ての現状と課題について平易に解説。児童福祉の4つの要素、現状・理念・制度・方法を体系的に組み、各章末にトピックスや演習問題を挿入し学びを支援するとともに、保育者をめざす人々に幅広く読んでもらえるような内容として構成・編集。

〈主な内容〉

- 1章 現代社会と子ども・家庭
 - 2章 児童福祉の意義と理念
 - 3章 児童福祉の歴史的展開
 - 4章 児童福祉の法制度と実施体制
 - 5章 児童福祉サービスの現状と課題
 - 6章 児童福祉援助活動の実際
- トピックス1～6

ISBN978-4-88367-159-5

保育・教育 実践テキストシリーズ

社 会 福 祉 援 助 技 術

保育者としての家族支援

柏 女 霊 峰・伊藤嘉余子 編著

鑑 さやか

空 閑 浩 人

斉 藤 進

澁 谷 昌 史

西 村 真 実

橋 本 真 紀

A5判・並製 176頁 本体1,900円＋税

初版2009年

■子どもとその家族をとりまく社会環境が大きく変化し、保護者支援や地域子育て支援の必要性が高くなった現状をふまえ、保育者が社会福祉援助技術を学ぶ意義について解説。保育と社会福祉援助技術との関連性、社会福祉援助技術の全体像、各援助技術についての各論、専門職としての実践を裏づける価値と倫理の4つの内容を組みこんだ構成・編集。保育者をめざす学生及び保育士や幼稚園教諭、子育て支援関係の現場で働く人々にも広く読み親しんでもらえるよう配慮した。

〈主な内容〉

- 1章 保育実践と社会福祉援助技術
 - 2章 社会福祉援助技術の意義と理念
 - 3章 社会福祉援助技術の体系
 - 4章 保育場面における個別援助技術
 - 5章 保育場面における集団援助技術
 - 6章 保育場面における地域援助技術
 - 7章 保育士としての専門性と社会福祉援助技術
- トピックス1～7

ISBN978-4-88367-176-2

保育・教育 実践テキストシリーズ

障 害 児 保 育

保育実践の原点から未来へ

七 木 田 敦・松 井 剛 太 編著

高 原 光 恵

岡花祈一郎

石 井 正 子

森 正 樹

新 川 泰 弘

姉 崎 弘

A 5 判・並製 190頁 本体1,900円＋税

初版2011年

■障害児保育に関する基本的な考え方や理論をふまえて、障害の発見やアセスメント、実際の保育、そして、保護者の対応や関係機関との連携、小学校の就学という、障害児保育を協働して行うことの意義やポイントについて解説。保育者の養成に携わる現場より、保育の原点から未来へつなげる視点で執筆。保育士養成課程の改定により、「障害児保育」が2単位に増え、その重要性が示された新カリキュラムに、いち早く対応のテキスト。

〈主な内容〉

- 1 章 障害児保育とは
 - 2 章 障害と発達
 - 3 章 障害児理解の方法
 - 4 章 障害児保育の実際
 - 5 章 保護者支援の実際
 - 6 章 関係諸機関との連携
 - 7 章 就学に向けて
- トピックス 1, 3, 7

ISBN978-4-88367-168-7

保育・教育 実践テキストシリーズ

幼 児 教 育 課 程 総 論

豊かな保育実践を構想するために

松 井 と し・福元真由美 編著

砂 上 史 子

田 代 幸 代

足 立 祐 子

斉藤真由美

山 路 純 子

川 上 美 子

友 定 啓 子

A 5 判・並製 193頁 本体1,900円＋税

初版2011年

■幼児期の教育を実践するうえで、根幹を成す、教育課程・保育課程の編成について、多面的な視点から執筆。教育環境の変化、省令の改正、保育士養成課程カリキュラムの変更、という状況下で、幼児教育のゆるぎない本質を追求。保育実践において省察を繰り返すなかで、幼児期の教育のあり方を考え続け、質の高い保育をめざすための道標となるテキスト。

〈主な内容〉

- 1 章 幼児期の教育と教育課程
- 2 章 教育課程編成の基盤として幼児の発達
- 3 章 幼稚園の教育課程
- 4 章 教育課程と保育内容
- 5 章 保育課程と指導計画の関連性
- 6 章 保育実践の評価
- 7 章 保育のあり方とめざすもの
- 8 章 幼児教育の現代的課題と教育課程

ISBN978-4-88367-163-2

健やかな育ちを支える人への 子 ど も の 保 健

村 松 十 和・岡本美和子 編著

大 槻 恵 子

岡 光 基 子

小 川 絢 子

鎌田佳奈美

鈴木香代子

高橋 泉

矢 郷 哲 志

B5判・並製 207頁 本体2,000円＋税

初版2018年

■保育士養成課程における教科目「子どもの保健」のテキストとしてまとめられた一書。基本的な理論と実践事例を組み合わせながら全10章で構成し、できるだけ最新の研究成果も取り入れた。平易な記述と明確なイラストによる視覚情報は、保育現場でも十分活用できる。

〈主な内容〉

第1章 保育の中にみる子どもの保健

第2章 子どもの発育・発達と保健

第3章 子どもの疾病と保育

第4章 子どもの精神保健

第5章 子どもの生活環境と健康

第6章 子どもの疾病と適切な対応

第7章 障害のある子どもの保育

第8章 子どもの事故防止と安全管理

第9章 保育現場における保健活動と危機管理

第10章 地域における保健活動と子育て支援

ISBN978-4-88367-216-5

新版 いちばんはじめの社会福祉

鈴木敏彦・小倉常明 編著
藤田則貴
劉 光鐘
山本正司
松藤和生
山本真実
若林ちひろ
飛永高秀
小野智明
横川剛毅

B5判・並製 99頁 本体1,800円＋税
初版2004年 第二版2006年 新版2012年

■社会福祉をはじめて学ぶ人たちが、現在の社会福祉のシステムを概観できるような入門書。本書では、社会福祉の学びの入り口として学習すべき項目を必要最低限に絞り、各項を見開き展開、図表を多用し理解しやすい編集を心がけた。巻末には、関連書籍の案内や倫理綱領を付してさらなる学びの手がかりとした。

〈主な内容〉

- 第1章 社会福祉とは
- 第2章 社会福祉のあゆみ
- 第3章 社会福祉のしくみ
- 第4章 地域福祉
- 第5章 公的扶助
- 第6章 子ども・家庭福祉
- 第7章 障がい児・者福祉
- 第8章 高齢者福祉
- 第9章 ボランティア
- 第10章 ケアワーク・ソーシャルワーク
- 第11章 権利擁護
- 第12章 これからの社会福祉

ISBN978-4-88367-109-0

いちばんはじめのボランティア

小倉常明・松藤和生 編著
内 慶瑞 関 好博
岡田賢宏 横尾恵美子
小野智明 宮内克代
桜井政成 渡邊義昭

B5判・並製 135頁 本体1,900円＋税
初版2004年

■ボランティア活動が広がりを見せるなか、正確な情報と具体的な知識を理解するために、ボランティアに関する研究所や現場経験のある若手執筆陣により議論を重ねた内容で構成されているテキストである。

〈主な内容〉

- 第1部 ボランティア活動の基本を学ぶ
- 第1章 ボランティア活動の理念
- 第2章 ボランティア活動の歴史
- 第3章 ボランティア活動の法と制度
- 第4章 ボランティア関係機関
- 第5章 ボランティア活動の担い手
- 第2部 地域でのボランティア活動を学ぶ
- 第6章 地域社会とボランティア活動
- 第7章 社会福祉施設とボランティア活動
- 第8章 福祉教育とボランティア活動
- 第9章 災害支援とボランティア活動
- 第10章 企業の地域貢献とボランティア活動
- 第3部 これからのボランティア活動
- 第11章 ボランティア活動の新しい形

ISBN978-4-88367-111-3

保育者のための 社会福祉概論

松原康雄 編著
井上 浩
伊部恭子
須田 仁
瀬尾慶子
辰己 隆
高橋良太
林 博昭
松山博光
本山美八郎

B5判・並製 182頁 本体2,100円＋税
初版2006年

■子どもに関わる保育士の専門的な知識が、社会的な状況のさまざまな変化の中で確実に身につけなければならない昨今、その概略のみならず、対象についても解説した保育士課程の「社会福祉概論」のテキスト。

〈主な内容〉

序 章 保育士のための社会福祉とは
第1章 社会福祉の概念
第2章 社会福祉の対象
第3章 社会福祉の供給体制
第4章 社会福祉の諸分野
第5章 社会福祉の担い手と援助技術

ISBN978-4-88367-112-0

保育者のための 社会福祉援助技術

桐野由美子 編著
藏野ともみ
杉山佳子
側垣順子
田嶋善郎
谷口泰史
根本久仁子
宮内克代

B5判・並製 169頁 本体2,100円＋税
初版2006年

■子どもを巡る状況の変化の中で、保育士のソーシャルワーク機能を強化し、その地域の子育て支援の中心的役割が求められている。そこで保育士が保育士だからこそ発揮できるソーシャルワーク機能を身に付ける事ができる様に、わかりやすく解説したテキストである。

〈主な内容〉

序 章 今なぜ社会福祉援助技術を学ぶのか
第1章 社会福祉援助技術とは何か
第2章 保育における直接援助技術の実態
第3章 コミュニティワークの実際
第4章 関連援助技術
第5章 社会福祉援助技術の最近の動向
第6章 保育士の社会福祉援助技術活用に関する今後の課題

ISBN978-4-88367-113-7

保育者のための 児 童 福 祉 論

才村 純 編著
石渡 和実
伊藤嘉余子
大竹 智
斉藤 進
才村 眞理
坂本 健
澁谷 昌史
千葉千恵美

B5判・並製 174頁 本体2,100円＋税
初版2008年

■保育士養成課程の「児童福祉」に対応したテキスト。最近の動向に加え、事例や用語解説を駆使してよりわかりやすく解説。しっかりとした知識や技術の定着、子どもや家族に関する福祉的な専門性が確実に身につく好著である。

〈主な内容〉

- 第1章 児童福祉の理念と歴史
- 第2章 児童家庭をめぐる環境の変化と児童福祉の新たな潮流
- 第3章 児童福祉の体系と実施体制
- 第4章 児童福祉サービスの現状と課題
- 第5章 児童福祉の担い手
- 第6章 児童福祉援助活動の実際

ISBN978-4-88367-119-9

地域福祉と ソーシャルワーク実践 〔理論編〕

山口 稔・山口 尚子 編著
新井 宏
大内 高雄
小林 雅彦
豊田 宗裕
林 恭裕
牧村 順一
山田 秀昭

A5判・並製 233頁 本体2,200円＋税
初版2005年

■社会福祉士養成課程の必修科目である「地域福祉論」を、実践的に解説したテキストである。

〈主な内容〉

- 第1章 理論—研究対象領域・研究方法・概念
- 第2章 歴史Ⅰ—英米における地域福祉の形成と展開
- 第3章 歴史Ⅱ—日本における地域福祉の形成と展開
- 第4章 価値—地域福祉の理念
- 第5章 対象と基盤—地域生活問題とコミュニティ
- 第6章 主体Ⅰ—地域福祉の推進主体
- 第7章 主体Ⅱ—地域福祉の推進と社会福祉協議会
- 第8章 方法Ⅰ—地域福祉と地域ケアサービス
- 第9章 方法Ⅱ—地域福祉とコミュニティワーク
- 第10章 方法Ⅲ—地域福祉計画
- 第11章 仕組み—地域福祉の制度・政策・財政
- 第12章 環境—生活環境とまちづくり
- 第13章 関連領域—地域福祉の推進と保健・医療・福祉などの連携システムの構築

ISBN978-4-88367-148-9

地域福祉と ソーシャルワーク実践 〔実践編〕

山口 稔・山口尚子・豊田宗裕 編著
小野智明
小山晴義
佐川博之
西尾敦史
星野 誠
矢原 絵理

A5判・並製 205頁 本体2,200円＋税
初版2009年

■『地域福祉とソーシャルワーク実践〔理論編〕』の続編として刊行。多様な実践事例を紹介しながら、それらの研究考察・評価についても詳述。

〈主な内容〉

- I 章 地域福祉におけるソーシャルワーク実践の考え方と方法
- II 章 地域福祉におけるソーシャルワーク実践と事例研究
- III 章 地域福祉における個別援助支援とコミュニティワーカーの役割
- IV 章 小地域福祉ネットワークづくりとコミュニティワーカーの役割
- V 章 セルフヘルプグループとコミュニティワーカーの役割
- VI 章 ボランティア活動とボランティアコーディネーターの役割
- VII 章 福祉教育とコミュニティワーカーの役割
- VIII 章 福祉 NPO とコミュニティワーカーの役割
- IX 章 地域福祉計画づくりとコミュニティワーカーの役割
- X 章 地域福祉実践におけるコミュニティワーカーに必要な視点とその手法の考察
- XI 章 コミュニティプラクティスの実践モデルと介入方法

ISBN978-4-88367-231-8

フィールド調査から検証する 病院ボランティアと福祉教育

小坂 享子

A5判・上製 159頁 本体3,600円＋税
初版2013年

■病院ボランティア活動者の「学び」を、インフォーマルな福祉教育という視点から把握しようと試みた理論的・実証的研究書。

〈主な内容〉

- 第1章 インフォーマルな福祉教育の理論的枠組み
- 第2章 医療現場の抱える今日的課題
- 第3章 患者参加と福祉文化の醸成
- 第4章 病院ボランティア活動の今日的意義の検討
- 第5章 予備調査による「トライアングル・モデル」の再検討
- 第6章 フィールド調査—活動者の学びに内在するインフォーマルな福祉教育—
- 第7章 インフォーマルな福祉教育の促進に向けての支援環境

ISBN978-4-88367-197-7

企業と秘書

大窪久代・水原道子 編著
高橋真知子
小西俊二郎
森山廣美
古武真美
野坂純子
苅野正美
足塚智志
上田知美

B5判・並製 163頁 本体1,900円＋税
初版2011年

■平成23年に改正された大学設置基準により、学生に求められるようになった、自分に合った仕事を見つける能力と卒業後の自立につながる就業力の育成に役立つテキスト。ビジネス全体を広く見詰め、ビジネス社会と企業組織のあり方と、働く人々に焦点を合わせて解説。プレーンとしての秘書や、事務職として働くときに、それぞれの役割や立場を理解し、必要な知識や技能を身につけ、最適な行動ができるようになるための基本的な知識の習得に重点がおかれている。

〈主な内容〉

- 第1部 ビジネス実務総論
- 第1章 企業とビジネス社会
- 第2章 社会と労働
- 第2部 組織と秘書
- 第1章 秘書とは
- 第2章 秘書の職能
- 第3章 秘書に求められる資質
- 第4章 これからの秘書

ISBN978-4-88367-276-9

新版 ビジネス実務総論

水原道子・大島武 編著
上田知美
岡田小夜子
坪井明彦
高橋真知子
野坂純子
森山廣美

B5判・並製 149頁 本体1,900円＋税
初版2011年 新版2017年

■ビジネス社会を現実のものとしてイメージしにくい学生へ向けて編まれた、ビジネス実務の基本的なテキスト。自分を取り巻く地域社会から、情報社会・グローバル社会を生きるため正しく認識しておくべき数多くの事柄について、タイムリーな事例とともに学ぶことができる。

〈主な内容〉

- 第1部 企業とビジネス社会
- 第1章 ビジネス社会とは
- 第2章 企業とは
- 第3章 経済の動きと日常生活
- 第4章 グローバル社会とビジネス
- 第2部 社会生活と労働
- 第1章 さまざまな働き方
- 第2章 税と社会保険
- 第3章 地域連携とボランティア
- 第4章 現代社会における情報管理
- 第3部 サブノート(切り離しできるシート形式)
ふりかえりシート／用語解説／一般常識テスト
参考資料・文献

ISBN978-4-88367-246-2

ビジネス実務

信頼を得ることの大切さ

藤村やよい 編著

有馬恵子

江頭万里子

木原すみ子

則松真由美

吉野美智子

B5判・並製 181頁 本体2,000円＋税

初版2015年

■揺るぎない信頼を得るためには、どのような仕事のしかたが必要であり何が大切かを考察しながら学べるように内容を構成した、「ビジネス実務」のテキスト。概論および演習のどちらでも使用できる。

〈主な内容〉

第Ⅰ部 信頼される職業人を目指して

第1章 職業意識

第2章 ビジネス活動について

第3章 組織の人間関係

第4章 仕事をする上での心構え

第5章 仕事の基本

第6章 信頼を得ることの大切さ

第Ⅱ部 社員の言動で会社のイメージが決まる

第1章 第一印象の大切さ

第2章 言葉遣い

第3章 電話応対

第4章 来客応対

第5章 ホスピタリティとサービス

第Ⅲ部 実務の遂行

第1章 オフィス管理

第2章 時間管理と出張

第3章 会議・会合

第4章 ビジネス文書

第5章 情報管理

第6章 慶弔・贈答

第7章 企業環境の変化と自己啓発

ISBN978-4-88367-219-6

ビジネスとオフィスワーク

水原道子 編著

上田知美

加藤晴美

荻野正美

串田敏美

兒島尚子

小林清子

野坂純子

宮田 篤

森山廣美

B5判・並製 175頁 本体1,900円＋税

初版2012年

■急速に変化する社会の動きに対応できるよう、新しい事例や用語を豊富に取り入れて編集されたビジネス実務教育のテキスト。社会人に求められる基本的な知識や技能がしっかり身につく。「秘書技能検定」「ビジネス電話検定」「サービス接客検定」等の対策用にも好適。「解答と解説」有。

〈主な内容〉

第Ⅰ部 接遇編

第1章 第一印象の重要性

第2章 話し方

第3章 電話応対

第4章 来客応対

第5章 接客実務

第Ⅱ部 実践編

第1章 環境整備

第2章 文書実務

第3章 ファイリング

第4章 冠婚葬祭と行事

第5章 総務業務と会議

第6章 スケジュール管理と出張

ISBN978-4-88367-217-2

秘書概論

これからの企業秘書・国際秘書へ向けて

高橋真知子・北垣日出子 編著

伊勢坊 綾

北川 宣子

周藤亜矢子

西村この実

服部 基宏

平田 祐子

藤村やよい

森 久子

B5判・並製 167頁 本体1,900円＋税

初版2012年

■企業がおかれている社会環境が大きく様変わりしてきている中で、これからの社会で必要とされる秘書像を追求した最新の内容構成。「国際秘書概論」のテキストとしても十分に活用できる。

〈主な内容〉

第Ⅰ部 企業と秘書

第1章 秘書とは

第2章 秘書と急変する企業環境

第3章 秘書と会社組織

第4章 秘書の職務と職能

第5章 秘書に求められる資質

第6章 秘書と人間関係

第7章 秘書と情報管理

第8章 秘書とキャリア

第Ⅱ部 グローバル化と国際秘書

第1章 これからの企業

第2章 秘書と異文化理解

第3章 秘書とプロトコール

第4章 これからの秘書

付 録 世界を知ろう！

ISBN978-4-88367-257-8

キャリアデザイン

社会人に向けての基礎と実践

水原 道子 編著

浅田真理子 上田 知美

岡野 絹枝 岡野 大輔

坂手 喜彦 東野 國子

福井 愛美 宮田 篤

森山 廣美

B5判・並製 164頁 本体1,900円＋税

初版2016年

■キャリア教育のために設けられる「キャリアデザイン」「キャリアベーシック」「就職講座」「インターンシップ」等の諸科目用テキストとして、基礎の考え方から実践知識までを順序よく・わかりやすく・読みやすく解説した。就職へ向けて学生がいなくさまざまな不安や疑問の解消に有用。

〈主な内容〉

第Ⅰ部 キャリアデザインへの道

第1章 キャリアを考える

第2章 自己を考える

第3章 働き方を考える

第4章 キャリアデザインと法律

第Ⅱ部 就職活動の基本

第1章 就職戦線へ向けて

第2章 就職活動のマナー

第3章 就職活動の実務

第Ⅲ部 インターンシップと実習

第1章 インターンシップとは

第2章 インターンシップの目的

第3章 インターンシップへの準備

第4章 一般企業における実習

第5章 医療機関での実習

第6章 栄養士・保育士施設での実習

第7章 インターンシップ実習を終えて

ISBN978-4-88367-234-9

新訂版

プレゼンテーション概論

福井 有 監修
大島 武 編著
水原 道子
西尾 宣明

B5判・並製 128頁 本体1,900円＋税
初版2009年 新訂版2014年

■プレゼンテーションの本質は人と人のコミュニケーションであり、その本質は不変であるとの認識のもと、原理と技術および活用方法について平易に解説したテキスト。新訂版として装いも新たに刊行。

〈主な内容〉

- 第1章 プレゼンテーションとは何か
- 第2章 コミュニケーションについて考えてみよう
- 第3章 話す目的を考える
- 第4章 聞き手分析が成功のカギ
- 第5章 組み立ては三段構成で
- 第6章 会場設営とレイアウト
- 第7章 表現技術を工夫しよう
- 第8章 話し方のテクニック
- 第9章 非言語表現の力
- 第10章 プレゼンテーション・ツールの活用
- 第11章 提示資料はインパクトが大切
- 第12章 レジュメの良さで差をつける
- 第13章 質疑応答を成功させるには
- 第14章 まとめ ―自分自身をプレゼンする―

ISBN978-4-88367-213-4

プレゼンテーション演習

伊藤 宏・福井 愛美 編著
西尾 宣明
服部美樹子
水原 道子
中山 順子

B5判・並製 159頁 本体1,900円＋税
初版2011年

■プレゼンテーション能力を、学生から社会人までのあらゆる人々が必要とする普遍的な能力と捉え、基本的な知識からさまざまな場面における応用までを段階的に学べるテキスト。「基礎編」と「実践編」の2部構成として平易に解説。

〈主な内容〉

- 第1部 基礎編
- 第1章 プレゼンテーションとは
- 第2章 ツールの種類と活用
- 第3章 話し方の基本
- 第4章 内容の構成
- 第5章 情報の収集と整理
- 第6章 資料の作成と引用・要約のルール
- 第2部 実践編
- 第1章 自己紹介と自己PR
- 第2章 アカデミック・プレゼンテーション
- 第3章 QCとポスターセッション
- 第4章 セールストーク
- 第5章 企画・提案のためのプレゼンテーション
- 第6章 ディベート・ディスカッション・ミーティング

ISBN978-4-88367-221-9

新版 日本語表現法

「書く」「話す」「伝える」ための技法

西尾 宣明 編著

荏野 正美 奈良崎英穂

平田 祐子 福井 愛美

水原 道子 箕野 聡子

宮田 篤

B5判・並製 143頁 本体1,900円＋税

初版2005年 新版2013年

■基礎的日本語能力を養成するためのテキスト。
〈書く技法〉〈話す技法〉〈伝える技法〉を体系的に
学ぶことができる。「解答例と指導のポイント」有。

〈主な内容〉

〈基礎編〉 一般的な国語能力

第1章 さまざまな文章

第2章 原稿用紙の用法

第3章 文章の構成

第4章 誤用文・推敲の方法

第5章 修辭法と慣用句

第6章 さまざまな熟語

第7章 敬語の種類

第8章 就職活動と書類

〈書く〉文章能力

第9章 レポート・論文作成の手順

第10章 引用と要約のルール

第11章 400字・800字の小論文

第12章 レポート・論文の作成

〈話す〉敬語

第13章 日常生活と言葉づかい

第14章 ビジネス社会における敬語 (1)

第15章 ビジネス社会における敬語 (2)

第16章 学校・保育現場の保護者との話し方

〈伝える〉通信文

第17章 手紙とハガキ (1)

第18章 手紙とハガキ (2)

第19章 ビジネス文書

第20章 学校・保育現場における通信文

ISBN978-4-88367-099-4

要説 人間関係論

青池 愼一

小川 待子

小玉 敏彦

広瀬 隆雄

福井 要

山口 一美

A5判・並製 144頁 本体1,700円＋税

初版2003年

■本書は、人間関係についての理解を深めるため
に、社会学・心理学・経営学それぞれの専門家が
人間関係の諸側面をさまざまな視点からとりあ
げ、簡潔にまとめている。

〈主な内容〉

1章 人間関係と人間関係の諸相 ライフステー
ジにおける人間関係の諸相／異文化コミュニケ
ーション—国際的人間関係

2章 人間関係の形成 出会いの人間関係／人間
関係の成立と発展／人間関係の維持と崩壊ほか

3章 人間関係と対人行動 人間関係の要因／人
間関係の諸場面／人間関係の改善

4章 人間関係とコミュニケーション 個人間コ
ミュニケーションについての基礎的理解ほか

5章 組織と人間関係 組織における人間関係／
人間関係論の発達とその周辺ほか

6章 人間関係を取り巻く環境の変化 IT化の
進展と人間関係／国際化の進展と人間関係ほか

ISBN978-4-88367-304-9

女性の未来に 大学ができること

大学における人材育成の新境地

安齋 徹

A5判・並製 約190頁 本体2,300円＋税
初版2018年

■「女性の未来に大学ができること」は無限にあるという信念のもと、企業人から大学教員に転身した著者が、企業社会と大学教育の「かけはし」としての人材育成論を展開した書。女子大学における多くの実践事例を紹介しながら、未来を切り拓く人材育成に向けた教育モデルの提示を試み、大学関係者、企業の人事担当者、そして社会人の女性へ向けて発信する。

〈主要目次〉

- 第1章 女性の活躍推進—今こそ飛び立て
- 第2章 大学教育への期待—女性人材の育成
- 第3章 コミュニケーション力を向上させる—人生の質に直結
- 第4章 リーダーシップを身につける—自分らしさの追求
- 第5章 クリエイティビティを引き出す—みんなクリエイティブ
- 第6章 本を読む—読書ゼロの打破
- 第7章 社会と連携する—未来は創るもの
- 第8章 ゼミナールで鍛える—目指せ日本一
- 第9章 人材を育成するフレームワーク—未来人材育成モデル
- 第10章 学び続ける—学びに終わりなし

ISBN978-4-88367-269-1

考 える 情 報 学 2.0

アクティブ・ラーニングのための事例集

中 西 裕 編著

入江真由美

金子大輔

河島茂生

齋藤裕美

三野裕之

森屋裕治

B5判・並製 161頁 本体2,200円＋税

第二版2016年

■『考える情報学』の刊行から4年。情報通信技術の急速な発展や社会の変化に対応すべく内容を大きく見直した改訂版。アクティブ・ラーニング場面での学習を考慮し、ディスカッションやディベートの方法、調べ物の方法などから説き起こし、注釈やヒントをふんだんに盛り込んだ。

〈主な内容〉

本書で学習されるみなさんへ

ディスカッションの方法

ディベートの方法

調べ物ガイド

1章 情報技術の発展と人類の未来

2章 社会の情報化と著作権保護

3章 個人情報保護とプライバシー

4章 情報の収集と利用

5章 文化・教育の情報化

6章 生活の情報化

7章 表現の情報化

8章 インターネットと政治

9章 インターネットコミュニケーション

10章 多様な情報の蓄積と拡散

ISBN978-4-88367-086-4

食品加工及び実習

筒井知巳 編集
石原元也
高尾哲也
谷口亜樹子
徳江千代子
仲尾玲子
渡辺雄二

B5判・並製 171頁 本体2,000円＋税(僅少)
初版2002年

■古来からの基本的な食品技術の蓄積に加え、現在の加工・保蔵技術を理解し、ますます増えている加工食品、半加工食品などを解説し、それを加工実習により、確かに身につくようにまとめている。実習の操作もできるだけわかりやすくできるように記述してある。

〈主な内容〉

- I 章 各種要因による食品の品質変化
- II 章 食品の加工法
- III 章 食品の保存法
- IV 章 加工による食品成分の変化
- V 章 食品の包装と流通
- VI 章 加工食品の規格基準と品質表示、法規
- VII 章 農産加工品とその加工法
- VIII 章 畜産加工品とその加工法
- IX 章 水産加工品とその加工法
- X 章 調味料、香辛料、甘味料
- XI 章 嗜好飲料、アルコール飲料、菓子
- XII 章 食用油脂
- XIII 章 その他の加工食品

ISBN978-4-88367-087-1

食品学実験・実習

津久井亜紀夫 編集
荒川義人
石原元也
北村陽子
土居幸雄
松本憲一
丸井正樹

B5判・並製 171頁 本体2,000円＋税(僅少)
初版2002年

■化学を学んでこなかった人が理解しやすいよう、原理と目的、使用器具と試薬、試薬の調製法を平易にし、操作方法は操作手順が理解されるようフローシートで示した。栄養士を目指す学生だけでなく、研究所や品質管理、フードスペシャリストを志す人にとってもきつと現場でも役に立つ入門書。

〈主な内容〉

- I 章 実験とは
- II 章 実験の基礎知識
- III 章 基礎実験
- IV 章 食品成分の分析
- V 章 食品成分の分離と検出試験
- VI 章 食品成分の変化
- VII 章 食品の表示と品質検査——鮮度試験
- VIII 章 食品物性試験
- IX 章 官能検査
- X 章 機器の扱いと分析法
- XI 章 食品の製造と原理に関する実験

ISBN978-4-88367-141-0

食べ物と健康Ⅰ

新訂 食品学総論

森田潤司 編著

浅野 勉

清水 純

土居幸雄

福島正子

和田政裕

渡邊 悟

B5判・並製 2色刷り 164頁

本体2,200円＋税

初版2008年

■管理栄養士、栄養士として必要な食品や食べ物に対する基本的な知識を網羅し、数値データを含め最新の食品学の内容を盛り込み、食品の機能性及び食品衛生に関わる食品成分についての記述も充実させた。

〈主な内容〉

Ⅰ章 人間と食べ物

Ⅱ章 食品にはどのようなものがあるか 食品の種類・分類

Ⅲ章 食品は何からできているか 食品の成分

Ⅳ章 食品の成分を知る

Ⅴ章 食品の機能性

Ⅵ章 食品の物性とおいしさを理解する

Ⅶ章 食品成分と特性の変化

ISBN978-4-88367-142-7

食べ物と健康Ⅱ

新訂 食品学各論

高野克己 編著

池田恵美子 内野昌孝

笠岡誠一 金澤一人

菊池修平 高尾哲也

竹山恵美子 津久井学

徳江千代子 戸塚英俊

野口智弘 野村典子

B5判・並製 2色刷り 167頁

本体2,200円＋税

初版2008年

■各食品の基本的な特性を簡潔にわかりやすく記述するとともに、原料と加工および加工食品の関係も解説し、管理栄養士・栄養士に従事した後にも利用できるように、個々の食品の利用特性など実践的に記述している。

〈本書の内容〉

Ⅰ章 序論 ―食べ物と、その周辺を知る―

Ⅱ章 植物性食品

Ⅲ章 動物性食品

Ⅳ章 調味料 香辛料

Ⅴ章 油脂類

Ⅵ章 飲料

Ⅶ章 菓子類

Ⅷ章 調理加工食品類

ISBN978-4-88367-143-4

食べ物と健康Ⅲ

新訂 食品加工と加工食品

菊池修平 編著

池田恵美子 内野昌孝

笠岡誠一 金澤一人

高尾哲也 高野克己

竹山恵美子 谷口亜樹子

津久井学 徳江千代子

戸塚英俊 野口智弘

野村典子

B5判・並製 2色刷り 163頁

本体2,200円＋税

初版2009年

■食品素材と加工食品の関係を理解することで栄養学系の理解も容易になるという考えから、シリーズⅡ『食品学各論』の姉妹編となるテキストとして編集。食べ物への興味・関心、理解がより深まるよう、多種多様な加工食品、半加工・半調理食品について、製造過程や特徴を個々に解説し、実践にも役立つ基本を押さえた内容。

〈主な内容〉

第1編 食品の加工・貯蔵の基礎

序章 食品の加工と保存

Ⅰ章 食品の加工法と食品成分の変化変性

Ⅱ章 食品の保存法

Ⅲ章 食品の流通と包装

Ⅳ章 加工食品の規格基準と表示

第2編 加工食品と加工法

Ⅰ章 農産加工食品

Ⅱ章 畜産加工食品

Ⅲ章 水産加工食品

Ⅳ章 食用油脂

Ⅴ章 調味料、香辛料、甘味料

Ⅵ章 嗜好飲料

ISBN978-4-88367-236-3

食べ物と健康Ⅳ

改訂 食品の安全と衛生

安田和男 編著

阿部尚樹

上田龍太郎

鈴木智典

高村一知

三輪操

村清司

吉田啓子

B5判・並製 184頁 本体2,100円＋税

初版2014年

■管理栄養士・栄養士は、食品の安全を守る食の専門家である。食品に対する衛生意識を身につけるために必要な「食品の安全と衛生」に関わる事項を広く取り上げ、わかりやすく解説した教科書。

〈主な内容〉

序章 食品の安全について

Ⅰ章 食品衛生行政と関係法規

Ⅱ章 微生物と食品衛生

Ⅲ章 食品の変質と防止

Ⅳ章 食中毒

Ⅴ章 飲食物による感染症

Ⅵ章 飲食物による寄生虫症

Ⅶ章 食品の汚染と有害物質・異物

Ⅷ章 食品添加物

Ⅸ章 食品の器具・容器包装と衛生

Ⅹ章 食品の衛生管理・対策とHACCP

Ⅺ章 輸入食品や新たに開発された食品などの安全性

[資料] 化学物質審査規制法／食品衛生法（抄）
／食品安全基本法（抄）等

ISBN978-4-88367-028-4

生物科学領域の化学の基礎

安藤達彦
安楽豊満
松本孝
山辺重雄

B5判・並製 128頁 本体1,700円＋税

初版1999年

■一般に「化学」の取り扱う範囲は非常に広い。無機化学，有機化学，物理化学，生物化学，分析化学，放射化学……など，それらは非常に専門的になってきている。学生の中には「化学」が好きでない者も多い。しかし，「化学」の基礎的な知識がないと理解できない教科目も多い。本書では①化学を専門としない理系の学生，②高校で化学を学んで来なかった学生，が「生物科学領域」を学ぶために必要な，ごく初歩的な基礎化学のテキストとして，やさしく理解できるように執筆編集してある。

〈主な内容〉

- 第1章 化学の基本事項
- 第2章 物質の変化
- 第3章 水溶液

ISBN978-4-88367-027-7

食品衛生学実験

高村一知 編著
石原元也
中川一夫
本郷泰生
松浦寿喜

B5判・並製 126頁 本体1,500円＋税

初版1999年

■食品の安全性は「食」の中で最も大切な問題である。輸入食品が多くなり，食品の生産過程も多様化し，加工食品の加工法・添加物や保蔵・流通も多岐にわたるようになってきている。そして，思いがけないような食中毒のニュースがしばしば報道される。そして，安全性に関する各種の検査や分析なども大切になっている。食品衛生学の講義において学んだことを，実験することによって検査や分析の正確な技術を習得することを主眼としている。

〈主な内容〉

- I 実験を始めるにあたって
- II 化学実験の基礎
- III 食品添加物試験
- IV 食品中の有害化学物質の検査
- V 食器，洗剤の衛生検査
- VI 微生物学実験の基礎
- VII 微生物学実験

[付] 食品・食品添加物等規格基準，合成樹脂製器具・容器包装の規格，使用する培地の組成他

アジアの発酵食品を有機的に関連づけた事典

アジアの発酵食品事典

農学博士 谷村和八郎 編著

■発酵食品は、食品保存法の一つとして、約1万年～1万5千年前に中東ではじめられたとされている。本書はインド大陸を除く、アジア各国の発酵食品を扱っている。

- ・見出し語は日本語で表記し、現地の発音を五十音順で配列。
- ・さくいんは食品群別（見出し語のみ）、国別（見出し語のみ）、一般（見出し語以外）の三種類を作成。

ISBN978-4-88367-059-8

B 6 判・上製 259頁 本体4,500円＋税 初版2001年

雑穀研究の世界的権威 著者半生の集大成

雑 穀

—その科学と利用—

農学博士 小原哲二郎 著

〈主な内容〉 アワ（粟） ヒエ（稗） シコクビエ（四国稗） トウジンビエ（唐人稗） キビ（黍） モロコシ（蜀黍） トウモロコシ（玉蜀黍） エンバク（燕麦） ライ麦 トリテイカレ（ライ小麦） ハトムギ テフ ソバ（蕎麦）

■わが国では、雑穀を、食品工業、飼料用、合わせて約2,000万トン（米の生産量の約2倍）の輸入がある。本書は、内外のおびただしい文献を網羅している。

ISBN978-4-915507-90-8

A 5 判・上製 472頁 本体5,800円＋税 初版1981年（品切）

ほう大な資料と長年の調査・研究による

北海道酪農百年史

—足跡と現状及び人物誌—

農学博士 木村勝太郎 著

〈主な内容〉 北海道開拓使 道の開発と長官の治績 開拓と移住者の苦闘
十勝開拓の祖依田勉三 鈴木銃太郎 酪農の父エドウィン・ダン 真駒
内牧牛場長町村金弥 先覚者宇都宮仙太郎 北海道酪農組合史と製酪事業
松原太郎の酪農回想録 雪印乳業初代社長佐藤貢と父善七翁 クロバー
社長鈴木伝 黒沢西蔵と酪農学園 酪農協会初代会長塩野谷平蔵 ホクレ
ンの酪農部事業 北海道農協の酪農畜産部事業 北海道ホルスタイン農協
30年余の歩みほか

ISBN978-4-915507-91-5

A5判・上製 384頁 写真250枚 本体5,000円＋税 初版1985年

本格的「食」の辞典

東京教育大学名誉教授 小原哲二郎 監修
東京大学名誉教授 細谷憲政

簡明食辞林

第二版

「食」のことならなんでもひける

■食品・栄養・調理・食品衛生の用語を網羅して、
見出し語12,352語、さくいん語4,242語、頭字語・略語672語収録。
管理栄養士・栄養士への勉学に、家庭の座右にぜひ一冊。

ISBN978-4-88367-000-0

四六変形判・上製 1,150頁 本体3,500円＋税 初版1985年 第二版1997年

書名索引

▶あ行

アジアの発酵食品事典	108
明日の図書館情報学を拓く	25
いちばんはじめの社会福祉 [新版]	93
いちばんはじめのボランティア	93
江戸の書院と現代の図書館	26
エル・グレコの首飾り	42

▶か行

学習指導と学校図書館	47, 51, 54
学習指導の理論と実践	70
学習指導論	75
学校経営と学校図書館	46, 50
学校経営と学校図書館 [改訂]	54
学校司書のための学校教育概論	56
学校社会学	68
学校図書館サービス論	57
学校図書館の基礎と実際	56
学校図書館メディアの構成	46, 50, 53
考える情報学2.0	103
簡明 食辞林 [第二版]	109
企業と秘書	97
キャリアデザイン	99
教育学基礎資料 [第六版]	76
教育課程の理論と実践	69
教育原理	89
教育史	67
教育心理学	68, 81, 86
教育相談とカウンセリング	87
教育哲学	67
教育の原理	77
教育の方法	79
教育法規の理論と実践	69
傾聴ボランティアの臨床心理学的意義とその養	

成	84
研究者のコピペと捏造	38
健康医学情報の伝達におけるリーダビリティ	30
検索スキルをみがく	33
検索法キイノート	25
現代心理学の基礎と応用 [改訂]	82
現代心理学への招待	80
孝謙女帝の遺言	42
子どもに学ぶ発達心理学	85
子どもの発達と心理臨床	85
子どもの発達理解とカウンセリング	87
子どもの保健	92
コピペと捏造	38
古文献整理法	26

▶さ行

雑穀	108
視聴覚メディアと教育 [改訂]	77
児童サービス論	6
児童サービス論 [改訂]	18
児童福祉	90
児童福祉論	95
児童文学概論 [新版]	89
市民のエンパワーメント	60
社会教育の理論と実践	71
社会福祉援助技術	90, 94
社会福祉概論	94
主題アクセスとメタデータ記述のための LCSH 入門	27
生涯学習概論	74, 75
生涯学習時代教育制度	74
生涯学習時代の教職論	73
生涯学習・社会教育概論	73

書名索引

障害児保育	91
情報検索演習 [三訂]	15
情報検索講義	22
情報サービス演習	6
情報サービス演習 [改訂]	7
情報サービス概説 [改訂]	14
情報サービス論	5
情報サービス論 [改訂]	5
情報資源組織演習	9
情報資源組織演習 [改訂]	9
情報資源組織論	8
情報資源組織論 [改訂]	8
情報便利屋の日記	39
情報メディアの意義と活用	53
情報メディアの活用	48, 52
食品衛生学実験	107
食品学各論 [新訂]	105
食品学実験・実習	104
食品学総論 [新訂]	105
食品加工及び実習	104
食品加工と加工食品 [新訂]	106
食品の安全と衛生 [改訂]	106
女性の未来に大学ができること	102
資料組織演習 [三訂]	17
資料組織概説 [三訂]	17
資料分類法及び演習 [第二版]	19
心理援助アプローチのエッセンス	83
心理学	81
心理学の基礎	80
心理臨床に活かすアート表現	84
心理臨床の基礎と実践	83
ストレス社会とメンタルヘルス	82
生徒指導の理論と実践	71
生物科学領域の化学の基礎	107
世界のラーニング・コモンズ	28
専門資料論 [改訂]	16

▶ 行

地域福祉とソーシャルワーク実践 [実践編]	96
地域福祉とソーシャルワーク実践 [理論編]	95
地域文化とデジタルアーカイブ	65
中学校教師として生きる	78
ちょっとマニアックな図書館コレクション談義 ふたたび	40
デジタルアーキビスト入門 [新版]	65
道徳形成の理論と実践	70
読書と豊かな人間性	47, 51, 55
特別の教育的ニーズがある子どもの理解	78
図書及び図書館史	18
図書館員のための PR 実践講座	35
図書館員のためのイベント実践講座	35
図書館概論	2
図書館概論 [改訂]	2, 13
図書館業務に役立つ HTML・PHP 入門	22
図書館経営論 [改訂]	13
図書館サービス概論	4
図書館サービス概論 [改訂]	4
図書館サービス論 [改訂]	14
図書館施設論	10
図書館情報学基礎資料 [第2版]	21
図書館情報学における統計的方法	29
図書館情報技術論	3
図書館情報資源概論	7
図書館資料論 [改訂]	16
図書館制度・経営論	3
図書館長論の試み	40
図書館つれづれ草	41
図書館と情報技術 [改訂]	21
図書館のアクセシビリティ	23
図書館の現場力を育てる	34
図書館の法令と政策 [2016年増補版]	23
図書館はラビリンス	39

書名索引

図書・図書館史……………10

▶な行

2033年の日本と図書館に向けて……………41
日本語表現法 [新版]……………101
日本十進分類法の成立と展開……………30
乳幼児の音楽……………88

▶は行

博物館概論 [改訂]……………61
博物館学基礎資料……………64
博物館活動事例集……………64
博物館経営論……………62
博物館実習……………63
博物館情報論……………63
博物館資料論……………61
博物館展示・教育論……………62
パスファインダー作成法……………37
はつ恋……………43
発達心理学……………86
発達と教育……………79
ビジネス実務……………98
ビジネス実務総論 [新版]……………97
ビジネスとオフィスワーク……………98
秘書概論……………99
病院ボランティアと福祉教育……………96
評価の探究 [第2版]……………76
プレゼンテーション演習……………100
プレゼンテーション概論 [新訂版]……………100
プロの検索テクニック……………34
文書と記録……………66
分類法キイノート [第3版]……………24
北海道酪農百年史……………109

▶ま行

ミュージアム・コミュニケーションと教育活動
……………59

ミュージアムの情報資源と目録・カタログ…58
ミュージアムのソーシャル・ネットワーキング
……………58
目録法キイノート……………24

▶や・ら行

やさしく詳しいNACSIS-CAT……………37
幼児教育課程総論……………91
幼児体育……………88
要説 教育の基礎・基本……………72
要説 教職の基礎・基本……………72
要説 人間関係論……………101
ライブラリアンのためのスタイリング超入門
……………36
レファレンスサービス演習 [改訂]……………15
論考 図書館とレファレンスサービス……………29

▶わ行

わたしのかぞく……………43

▶欧文

B Bibliography of the British Technology In-
dex……………28
I IAAI 大学図書館業務実務能力認定試験過
去問題集 情報サービス—文献提供編
……………33
IAAI 大学図書館業務実務能力認定試験過
去問題集 総合目録—雑誌編……………32
IAAI 大学図書館業務実務能力認定試験過
去問題集 総合目録—図書編……………32
IAAI 大学図書館業務実務能力認定試験問
題集 [2014年版]……………31
IAAI 大学図書館業務実務能力認定試験問
題集 [2016年版]……………31
L LL マンガへの招待……………44
N NDC への招待……………36
R RDA 資源の記述とアクセス……………27

著者名索引

▶あ行

相原次男……………71
 青池愼一……………101
 青木美智子……………89
 青柳英治……………4
 青柳邦忠……………64
 赤井美智子……………85
 赤津純子……………86
 赤星隆子……………55
 飽田典子……………83
 浅井ミノル……………61
 浅田真理子……………99
 浅野 勉……………105
 朝比奈大作……………51, 54
 足塚智志……………97
 東 一洋……………62
 安達一寿……………52
 足立祐子……………91
 姉崎 弘……………91
 阿部尚樹……………106
 尼川洋子……………34
 天野正輝……………69
 雨宮由紀枝……………88
 新井郁男……………68, 76
 荒井督子……………55
 新井 宏……………95
 新井保幸……………67
 荒川義人……………104
 有木信子……………88
 有馬恵子……………98
 有馬道久……………68
 有光興記……………87
 有元修一……………61
 安齋 徹……………102

安藤達彦……………107
 安樂豊満……………107
 五十嵐耕一……………62
 猪狩裕史……………82
 井口磯夫……………52, 53
 池内 淳……………14, 25
 池内耕作……………76
 池田恵美子……………105, 106
 池田茂都枝……………51
 石井正子……………86, 91
 石川敬史……………34
 石川 昇……………64
 石沢順子……………88
 石田嘉和……………53
 石原元也……………104, 107
 石牧良浩……………82
 石渡和実……………95
 伊勢坊 綾……………99
 市川恵理……………3
 市川優一郎……………75, 81
 逸村 裕……………2, 4, 25, 28
 伊藤嘉余子……………90, 95
 伊藤佐陽子……………88
 伊藤茂樹……………71
 伊藤崇達……………80
 伊藤 宏……………100
 伊藤真理……………22
 糸賀雅児……………3
 稲川英嗣……………73
 井上講四……………71
 井上 拓……………28
 井上 透……………58
 井上智義……………77, 78, 79

井上豊久……………71
 井上 浩……………94
 井上靖代……………53
 稲生勁吾……………73
 伊部恭子……………94
 今井福司……………46
 今井康雄……………67
 入江真由美……………103
 岩崎れい……………6
 岩佐敬昭……………74
 上岡真紀子……………22
 上田貴臣……………83
 上田知美……………97, 98, 99
 上田龍太郎……………106
 植松貞夫……………6, 10, 13, 28
 植村八潮……………23
 碓井幸子……………88
 宇田川一夫……………83
 宇陀則彦……………28
 内 慶瑞……………93
 内野昌孝……………105, 106
 内野安彦……………3, 39, 40
 宇部弘子……………81
 梅田 泉……………77
 占部浩一郎……………61
 江頭万里子……………98
 江草由佳……………6, 7, 15
 衛藤真子……………83
 榎本祐希子……………17
 江竜珠緒……………47
 大芦 治……………87

著者名索引

大上 渉……………81
 大内高雄……………95
 大木真徳……………74
 大串夏身……………53
 大窪久代……………97
 大島 武……………97, 100
 大住 誠……………82
 大滝世津子……………89
 大竹 智……………95
 大塚 尚……………83
 大塚英明……………61
 大槻恵子……………92
 大野照夫……………75
 大庭一郎……………5, 14
 大橋忠司……………78
 大林正智……………40
 大堀 哲……………61, 62, 63, 64, 75
 大村政男……………81
 岡崎友典……………76
 岡田小夜子……………97
 岡田純一……………76
 岡田賢宏……………93
 岡田 努……………80
 岡田 靖……………17
 岡野絹枝……………99
 岡野大輔……………99
 岡 紀子……………21
 岡花祈一郎……………91
 岡部康成……………81
 岡光基子……………92
 岡本包治……………73
 岡本 徹……………71
 岡本真彦……………79
 岡本美和子……………92
 小川絢子……………92
 小川 巖……………68
 小河邦雄……………34

小川拓郎……………75
 小川待子……………101
 小川義和……………63
 荻野美佐子……………85
 荻原幸子……………3, 4
 奥富庸一……………88
 奥平康熙……………67
 小倉常明……………93
 長田一臣……………81
 小沢日美子……………86
 小田光宏……………46, 50
 越智啓太……………81
 小野寺晶子……………83
 小野智明……………93, 96
 小野方資……………89
 小原 巖……………62
 小原哲二郎……………108, 109

▶ か行

貝塚 健……………61, 64
 鑑 さやか……………90
 柿崎博孝……………61
 郭 小蘭……………85
 河西由美子……………6, 51
 笠岡誠一……………105, 106
 鹿島みづき……………27, 37
 鍛冶美幸……………83
 柏女霊峰……………90
 数井みゆき……………85
 片山和男……………82
 加藤三郎……………18
 加藤修子……………13, 25
 加藤 司……………80
 加藤晴美……………98
 金澤一人……………105, 106
 蟹瀬智弘……………36, 37
 金子恵美……………90

金子功一……………87
 金子大輔……………103
 金子智栄子……………87
 金子智昭……………87
 金子美弥……………28
 鎌田和宏……………56
 鎌田佳奈美……………92
 荻野正美……………97, 98, 101
 川上美子……………91
 川崎千加……………43
 河島茂生……………103
 川瀬正裕……………85
 川添公仁……………88
 河西直歩……………83
 川村敬一……………9, 28
 神田久男……………83, 84, 85
 神部純一……………73

菊池修平……………105, 106
 岸田和明
 ……………2, 7, 8, 13, 16, 25, 29
 岸 美雪……………7, 16
 北垣日出子……………99
 北神慎司……………79
 北川宣子……………99
 北澤梨絵子……………40
 北村志麻……………35
 北村陽子……………104
 北本正章……………50
 木野主計……………26
 木原すみ子……………98
 金 順慧……………83
 金 容媛……………16, 25
 木村勝太郎……………109
 木村たき子……………87
 木本幸子……………15
 清野愛子……………40

著者名索引

- | | | |
|------------------------|--------------------------|-------------------|
| 桐野由美子……………94 | 小林正幸……………83 | 佐賀啓男……………77 |
| 桐原由美……………88 | 小林康隆……………8, 9, 17 | 坂本 健……………95 |
| 空閑浩人……………90 | 駒 久美子……………88 | 相良陽一郎……………81 |
| 久我隆一……………81 | 小松英海……………80 | 佐川博之……………96 |
| 串田敏美……………98 | 五味充子……………63 | 佐久間大輔……………58 |
| 楠本恭久……………81 | 古谷田明良……………63 | 桜井政成……………93 |
| 久野淳一……………10 | 小柳正司……………70 | 佐々木 亨……………62 |
| 久保内加菜……………61, 77 | 小山憲司……………5, 6, 7, 15, 21 | 佐々木史之……………75 |
| 藏野ともみ……………94 | 小山晴義……………96 | 佐々木正治……………73 |
| 藏元和子……………51 | 近藤春菜……………83 | 佐藤達生……………10 |
| 黒岩 督……………68 | 紺野順子……………54 | 佐藤まゆみ……………90 |
| 黒田 稔……………81 | 今 まど子……………19, 21 | 佐部利真吾……………82 |
| 畔柳守男……………82 | | 澤井 清……………15, 16 |
| 桑田てるみ……………21 | ▶さ行 | 澤田匡人……………87 |
| 桑原真木子……………89 | 齊藤 進……………90, 95 | |
| 桑原芳哉……………3 | 齊藤 崇……………81 | 汐崎順子……………18 |
| | 齋藤太郎……………67 | 塩崎美穂……………89 |
| 毛塚万里……………58 | 齋藤 勉……………70 | 塩田真吾……………48 |
| | 齋藤裕美……………103 | 重森雅嘉……………81 |
| 小池茂子……………74 | 齋藤雅英……………75, 81 | 宍戸 寛……………18 |
| 河野哲也……………46 | 齊藤真由美……………91 | 芝垣正光……………82 |
| 古賀節子……………50 | 齋藤康江……………50 | 澁谷昌史……………90, 95 |
| 古賀 崇……………25 | 齋藤泰則……………4, 14, 29, 47 | 渋谷嘉彦……………2, 5, 14 |
| 小坂享子……………96 | 斎藤陽子……………51 | 志保田務……………13 |
| 越塚美加……………27 | 齋藤慶典……………81 | 清水 純……………105 |
| 小嶋智美……………40 | 齋藤柳子……………66 | 清水美都子……………34 |
| 兒島尚子……………98 | 才村 純……………95 | 清水恵枝……………66 |
| 古城和敬……………68 | 才村眞理……………95 | 志村尚夫……………53 |
| 小玉敏彦……………101 | 坂井 暉……………41 | 下村陽子……………54 |
| 後藤秀爾……………85 | 酒井一光……………62 | 周藤亜矢子……………99 |
| 後藤敏行……………23, 56, 57 | 酒井郷平……………48 | 東海林典子……………50, 51 |
| 後藤宗理……………85 | 境沢和男……………67 | 東海林麗香……………81 |
| 小西和信……………9, 31, 32, 33 | 坂井知志……………63 | 白坂香弥……………86 |
| 小西俊二郎……………97 | 酒井由紀子……………27, 30 | 新地辰朗……………77 |
| 小林 功……………51 | 阪口哲男……………3 | |
| 小林清子……………98 | 阪田蓉子……………14 | 菅田紀代子……………55 |
| 小林雅彦……………95 | 坂手喜彦……………99 | 菅沼真樹……………80 |

著者名索引

- | | | |
|---------------------|---|--------------------|
| 菅 吉基……………82 | 高尾哲也……………104, 105, 106 | 田代直人……………71 |
| 菅 理左香……………82 | 高桑弥須子……………6 | 辰己 隆……………94 |
| 菅原春雄……………17 | 高島知子……………83 | 立石喜男……………70 |
| 杉江典子……………5, 14 | 高砂美樹……………81 | 田中邦英……………21 |
| 杉本重雄……………3 | 高田喜久司……………70 | 田中信市……………83 |
| 杉本 卓……………47 | 高梨佐智子……………55 | 田中 光……………88 |
| 杉山佳菜子……………82 | 高野克己……………105, 106 | 田中秀明……………86 |
| 杉山智恵子……………88 | 高橋 彩……………82 | 田中 均……………53 |
| 杉山佳子……………94 | 高橋 泉……………92 | 谷口亜樹子……………104, 106 |
| 鈴木佳苗……………6 | 高橋真太郎……………40 | 谷口純世……………90 |
| 鈴木香代子……………92 | 高橋知尚……………46, 50 | 谷口泰史……………94 |
| 鈴木公基……………87 | 高橋直裕……………63 | 谷村和八郎……………108 |
| 鈴木淳子……………82 | 高橋信裕……………63 | 田沼裕介……………83 |
| 鈴木晶子……………67 | 高橋 昇……………53 | 田之内厚三……………81 |
| 鈴木 力……………90 | 高橋晴子……………86 | 玉手匡子……………16 |
| 鈴木敏彦……………93 | 高橋 勝……………67 | 田良島 哲……………58 |
| 鈴木智典……………106 | 高橋真知子……………97, 99 | 丹 一信……………34 |
| 鈴木真理……………61, 73, 74 | 高橋良太……………94 | 丹藤克也……………81 |
| 鈴木みゆき……………88 | 高濱裕子……………85 | |
| 鈴木悠介……………75 | 高原光恵……………91 | 千葉千恵美……………95 |
| 鈴木良雄……………10 | 田上美奈子……………88 | 千邑淳子……………40 |
| 須田 仁……………94 | 高村一知……………106, 107 | |
| 砂上史子……………91 | 高村久夫……………73 | 塚原正彦……………62 |
| 砂原由和……………67 | 高安礼士……………63 | 塚本伸一……………80 |
| 春原由紀……………85 | 多賀谷津也子……………43 | 塚本恵信……………82 |
| 陶山 智……………81 | 高山正也……………2, 3, 4, 7, 13, 14, 25, 66, 75 | 津久井亜紀夫……………104 |
| | 田窪直規……………8, 9, 13, 17, 21, 25, 58 | 津久井学……………105, 106 |
| 瀬尾慶子……………94 | 武石典史……………89 | 佃 一可……………10, 42 |
| 瀬川美穂子……………83 | 竹市あけみ……………82 | 柘植信行……………61 |
| 関 好博……………93 | 武田国夫……………63 | 土平健雄……………70 |
| | 竹田真理子……………77 | 筒井知己……………104 |
| 園田菜摘……………85 | 竹山恵美子……………105, 106 | 坪井明彦……………97 |
| 側垣順子……………94 | 田島 司……………81 | 坪井寿子……………81 |
| 孫 誌銜……………28 | 田嶋善郎……………94 | 壺阪龍哉……………66 |
| | 田代幸代……………91 | 都留泰作……………44 |
| ▶た行 | | 寺田鮎美……………58 |
| 高内正子……………88 | | |

著者名索引

寺田光孝……………13, 18
天道佐津子……………50

土居幸雄……………104, 105
東福寺一郎……………80
土江伸誉……………80
時実象一……………8, 9, 38
錫田拓哉……………9
常盤 繁……………73
徳江千代子……………104, 105, 106
歳森 敦……………28
戸田光昭……………16
戸塚英俊……………105, 106
土肥伊都子……………80
飛永高秀……………93
富田久枝……………86
富永香羊子……………47
友定啓子……………91
友田貴子……………80
友野隆成……………80
豊田宗裕……………95, 96
鳥山康夫……………75
吞海沙織……………10, 28

▶ な行

永井聖剛……………80
中井孝章……………67
仲尾玲子……………104
中川一夫……………107
中川吉晴……………77
中澤 潤……………85
中嶋弘二……………88
長島啓記……………67
中島正明……………50
中瀬浩一……………78
中田節子……………10
永田治樹……………13, 28

中多泰子……………18
中西 裕……………103
中根孝司……………62
中野啓明……………70
中村 晃……………81
中村正之……………75
中村百合子……………46
永森光晴……………3
中山順子……………100
中山伸一……………53
中和正彦……………23
梨本加菜……………73, 74
夏野良司……………68
七木田敦……………91
奈良崎英穂……………101
成田朋子……………85
成田雅博……………52
成松一郎……………23
鳴海敦子……………53

新川泰弘……………91
仁上幸治……………16, 35
西井麻美……………74
西尾敦史……………96
西尾宣明……………100, 101
西川万文……………75
西田憲一郎……………82
西田俊子……………19
西野美佐子……………85
西村この実……………99
西村史子……………76
西村真実……………90
西山葉子……………83
二瀬由理……………81
二宮実穂……………83
庭井史絵……………46

根本 彰……………25
根本久仁子……………94

野口謙二……………81
野口武悟……………23, 56
野口智弘……………105, 106
野坂純子……………97, 98
野崎昭雄……………17
野末俊比古……………50, 52
野畑友恵……………81
野村典子……………105, 106
則松真由美……………98

▶ は行

萩原英敏……………85
橋本真紀……………90
畑中美穂……………80
波多野和彦……………52
服部美樹子……………100
服部基宏……………99
羽根田秀実……………67
馬場桂一郎……………88
馬場祐次朗……………74
濱田浄人……………64
濱田隆士……………61
浜名外喜男……………68
浜野卓也……………89
早川智明……………61
林 孝……………50
林 創……………79
林 博昭……………94
林 恭裕……………95
原 昌……………89
原田恵理子……………81
原田隆史……………3, 8
原田智子……………5, 6, 7, 15, 21, 33,

著者名索引

原田紀子……………62
原 信夫……………83
春山明哲……………25
繁昌成明……………82

東野國子……………99
樋口弘道……………61
平井康之……………59
平久江祐司……………50
平澤佐千代……………6
平田祐子……………99, 101
平野哲司……………80
平野英俊……………2, 7, 16
平野正久……………67
廣川空美……………80
広瀬隆雄……………101
廣瀬隆人……………62, 64
広瀬容子……………36
広田照幸……………89
鬢柳久美子……………70

福井 要……………101
福井愛美……………99, 100, 101
福井 有……………100
福島正子……………105
福田都代……………25
福永智子……………51
福永義臣……………54
福元真由美……………91
藤井昭子……………34
藤倉恵一……………30
藤澤和子……………43, 44
藤田主一……………75, 81
藤田岳久……………3
藤田則貴……………93
藤田良治……………59
藤村やよい……………98, 99

藤森文臣……………63
古武真美……………97
降旗千賀子……………62

星野 誠……………96
星野雅英……………22
細谷憲政……………109
堀川照代……………6, 51, 54
堀 耕治……………80
堀込静香……………15
本郷泰生……………107
本間浩一……………58
本間悠也……………75

▶ ま行

前橋 明……………88
槇田治子……………83
牧 昌見……………72, 76
牧村順一……………95
益川弘如……………48
増田梨花……………86
町田喜義……………77
松井剛太……………91
松井純子……………9
松井 進……………23
松井とし……………91
松浦寿喜……………107
松尾寿博……………86, 87
松下 鈞……………5, 22, 25
松原敬子……………88
松原康雄……………94
松藤和生……………93
松丸啓子……………70
松丸敏和……………61, 64
松本憲一……………104
松本 孝……………107
松本奈緒……………88

松本直樹……………4
松山博光……………94
丸井正樹……………104

三浦敬子……………15
三澤勝己……………26
水嶋英治……………58, 63, 64
水原道子……………97, 98, 99, 100, 101
溝上智恵子……………28
光川康雄……………77
光宗あゆみ……………83
三森 弘……………28
葉袋秀樹……………3, 13, 74
皆川美恵子……………55
南 博史……………61, 63
南山宏之……………25
箕野聡子……………101
三野紀雄……………61
三野裕之……………103
三村 覚……………75, 81
宮内克代……………93, 94
三宅孝昭……………88
宮沢厚雄……………24, 25
宮田 篤……………98, 99, 101
宮瀧交二……………58
宮原志津子……………4
宮部頼子……………4, 14
深山いずみ……………83
宮本智美……………86
三好洋二……………71
三輪 操……………106

武藤友香子……………83
宗像盛久……………63
村上篤太郎……………4, 5, 7, 16
村上泰子……………17, 46, 50

著者名索引

村木美紀……………47
 村 清司……………106
 村越貴代美……………18
 村田文生……………13, 75
 村橋勝子……………39
 村松十和……………92
 村山 功……………48, 52
 室井みや……………81

目黒達哉……………82, 84

本山美八郎……………94
 守井典子……………62, 64
 森木朋佳……………86
 森平准次……………83
 森田潤司……………105
 森田信一……………53
 森 久子……………99
 森 正樹……………91
 森美由紀……………33
 森山廣美……………97, 98, 99
 森山光良……………13
 森屋裕治……………103

▶や行

八重樫純樹……………25, 63
 八木澤壯一……………50
 矢郷哲志……………92
 矢崎 大……………83
 安田和男……………106
 安野浩夫……………70
 梁瀬三千代……………14
 矢原絵理……………96
 藪中征代……………88

山内祐平……………51
 山内芳文……………67
 山口一美……………101
 山口尚子……………95, 96
 山口 稔……………95, 96
 山崎久道……………5, 8, 17
 山路純子……………91
 山田秀昭……………95
 山田真美……………10
 山田ゆかり……………82
 山中秀夫……………53
 山名裕子……………79
 山辺重雄……………107
 山村 豊……………56
 山本 昭……………8
 山本正司……………93
 山本貴子……………53
 山本珠美……………61
 山本真実……………93
 山本裕一……………74
 鏝水三千男……………3, 21

湯浅万紀子……………59
 結城 恵……………89
 劉 光鐘……………93

横井紘子……………89
 横尾恵美子……………93
 横川和章……………68
 横川剛毅……………93
 吉井 潤……………41
 吉井隆明……………33
 吉川晴美……………85
 吉田啓子……………106

吉田憲……………53
 吉田裕之……………73
 吉野俊彦……………80
 吉野美智子……………98
 吉村和真……………44
 吉村真理子……………86, 87
 米澤正雄……………67
 米谷光弘……………88
 米村朋子……………81

▶ら・わ行

冷 静……………28
 若井彌一……………69
 若林ちひろ……………93
 渡辺一弘……………89
 渡邊 悟……………105
 渡辺信一……………50
 渡邊隆弘……………8, 9, 17
 渡部満彦……………17, 25
 渡辺雄二……………104
 渡邊義昭……………93
 渡邊佳子……………66
 渡部 真……………71
 和田政裕……………105
 渡谷京子……………55
 王 莉……………60

▶欧文

B Barbara B. Tillett ……27
 D David Anderson ……59
 L Library of Congress ……27

株式会社 樹村房 アクセスマップ

〒112- 0002 東京都文京区小石川5-11-7 Tel:03-3868-7321 Fax:03-6801-5202



● 東京メトロ丸ノ内線「茗荷谷」駅 出口1より 徒歩約7分



2019 年図書目録

株式会社 樹村房

〒112-0002 東京都文京区小石川 5-11-7
Tel.03-3868-7321 Fax.03-6801-5202